臺灣日日新報 夕刊
八月十八日
夕刊定價一部貳錢
發行兼編輯人 臺北市榮町四丁目三十二番地 臺灣日日新報社
東京支局 大阪支局 花蓮港支局

政友會の最高幹部
飽くまでも自重態度
議會で折合が付くものとして
黨內强硬派を鎭撫

【東京十八日發電通】政友會の時局匡救對案は十七日の政務調査會總會にその成案を報告したが、總額二ケ年計畫十四億圓で內資金供給に依るもの七億圓、證券發行分二億圓豫算關係五億圓である、之を政府案と比較するに政府の豫算額一億六千萬圓、三ケ年五億圓なるに對し政友會は二ケ年計畫五億圓であるから相當開きあるが、この數字的見解のみより見れば五十歩百歩で、議會に入り政府がこの缺陷を補ふため豫算外支出方面で多少の讓歩をなし、政友會の意向を容るるに於ては何とか折合が付くものとして政友會の最高幹部は茲に最後の見透しを付け、飽くまで自重態度を黨の指導精神として黨內の强硬派を鎭撫軟化を圖る方針である

國民同盟は依然强硬
第一線の質問者も決まる
二十日に對議會策を宣明

【東京十八日發電通】國民同盟の對議會態度は屢報の如く依然政府時局匡救豫算を手緩しとし、强硬なる私的質問を爲し、豫算の變替を要求する方針であるが、二十日議員總會を開き對議會策を宣明し、第一線の質問者は山道、中野、淸瀨、古屋の諸氏、その他の顔觸は安達委員長より更めて指名さるる筈

報告の遲延から
果然、議論が沸騰
政友政務調査總會で

【東京十八日發電通】政友會は十七日午後三時より本部に政務調査會總會を開き先づ山崎會長より前議會の決議に基き調査付は四大項目に付き特別委員會を設け八十三回に亙り審議を重ねた成案に付き中間報告はしたが今日議會に臨む準備として一應報告すると挨拶を述べ、津崎尙利氏より

政府は 十六日の閣議で豫算案を決定してゐる、我黨は與黨でも野黨でもないが我黨の實力はよく之が解決をなし得る力を持つてゐるのである、然るに政府が豫算案を決定した後總會を開くに至つたのは果して政府をして必ず實行せしむるの精神であるか如何と質し山口幹事長より

我黨の政務調査會案は實行可能であると述ぶるや津崎、西方、龍井其他の諸氏より「然らば何故本日までその報告を延期したか」と

詰寄り 議論沸騰したが漸く鎭靜に歸した後、委員長より各項目に亙つて立案の趣旨及び經過に就て報告あり、質疑に入り、志賀和多利氏より

各委員長の報告を見るに各項目に對する數字が不明である、從つて此際豫算を顧慮しても時間を要する、然るに議會は目睫に迫つてゐるのみならず政府案は既に發表されてしまつた、故に議會に於て政府案と比較對照して本案を採決すべし

との動議を提出し一同之を承認し

最後に 山崎會長より我黨の政策は既に四大項目を決定して前議會に時局匡救決議案として提出し天下に明らかにしてゐる、唯この具體的項目の決定は議會に於て政府案の內容を審議した上で決定すべきであると述べ午後六時散會した

田中國重大將らの
『明倫會』とは何？
テロ排擊の愛國運動
石原產業、小畔郵船らも參加

所謂五・一五事件は我國政治史上凡ゆる點に於て重大なるエポックを劃するものであるが、之が斷層として生れてきた明倫會なるものも看過することは出來ないであらう

明倫會——とは何んであるか未だ潛行運動のみにて表面に現はれてゐないからその眞相の把握は至難であるが要するに所謂ファッショとは全然別個の愛國同盟と見得るのである、內憂外患の國難に直面し今日の危急に國民として座視するに忍びず遂に憂國の義憤が凝つて猛然起つた飛躍的一大愛國運動であるのである、その言ふ所は要するに天皇中心主義であつて國家本位の政治の遂行を期するにあると言ふのである、それが爲には既成政黨の

積弊を打 破し外に對しては退嬰的從屬外交を排して自主と正義とを基調とする外交を行ひ內に對しては根本的に行政財政整理の整理を斷行し産業の發展經濟の調和を講じ而して東亞大陸政策の積極的遂行を期せんとするものである、然しながら明倫會は所謂ファッショの總本山の如く云はれてゐる國本社一派とは全然關係を斷ち又從來のファッショ團體として擧げられてゐた既成議員黨とは少しも關係を持たぬものであるに從つて明倫會員は特にファッショなる言葉の使用さへ拒否してゐる併しながら此の明倫會は北辰ある帝國軍人をして再び五・一五事件の如き

不祥事件 を惹起せしめないやうにとの憂國の至心の祈り、軍部の統制を保たんが爲めの運動、即ち現役軍人のテロ化に利用され今日の社會情勢を惹へて立つた愛國運動である以上ファッショのファッショとも見得られないことはないのである、然らば明倫會とは如何なる組織のものであるか之が一瞥を與へる必要がある、明倫會總帥は田中國重大將で顧問は林平中將で主として退役軍人が關係をし本部を東京に置き支部を所要の都市に置かんとしてゐる、而して此の運動には軍部首腦部の完全な諒解を得てゐるもの如く各地に

潛行運動 が盛に行はれ在鄕軍人始め多くの有力なる愛國の士が參加せんとしてゐる、大阪神戶に於ても既に支部が結成せられ會員は續々增加の傾向にあり全國に支部結成の上は東京本部に全國大會を招集し具體的な潛行可能の政策を掲げ忠國明倫の大旗下に强硬なる愛國の士を集めんとしてゐる、而して此の秘運動に必要な資金も豐富にある、明倫會が此處に迄發展ぶりを示されて行くかは今後の成行を見るより他に方法がないが、人と金と時代を得てゐるう

（寫眞は田中大將）

大立物は 石原廣一郞氏（石原產業社長）小畔四郞氏（元郵船神戶支店長）の兩氏は夫々關西に於ける明倫會の後の明倫會に就て大いに注目すべき價值が充分あるやうである、我々の運動は極めて合法的で各方面の諒解を得て進んでゐるものである、又帝國軍人の面目で出來てゐる、又軍人國策審議に訴へられてゐるところでは少しもない［以下判讀困難］

皇國日本 ［判讀困難］

田中大將 （西へ政黨ひ）［判讀困難］からも政黨を透り軍部と手を握らんとしてゐる、國策研究クラブから本部と提携して我々は政黨を否定することはしたい、我々は決して兩者の間に溝を作るのではない、我々は寧ろそれを指導して正道を建てしめやうとしてゐるものである［以下判讀困難］

日銀創設されて
初めての低金利
日銀利下げけふから實施

【東京十七日發電通】日銀歩合引下げは日銀創設以來未曾有で明治二十六年と四十三年の二回だけ日歩一錢二厘かの一錢二厘に日銀創設以來未曾有の低利時代である

政府が自ら進んで
利下をやらせた
財界に好影響（大藏當局談）

【東京十七日發電通】大藏省當局談

今回の日銀利下は政府が進んでやらせたもので、日銀に市中金利低下を誘導せんとするものである、政府は又特殊銀行其他政府の力を以つて動かし得る範圍の金利を出來るだけ

引下げ しむる方針である、この利下げに依つて市中銀行も追隨し預金利下げ其他一般の低金利が實現するであらうと期待する、不動產金利の如きはコストが依然高いから遽かに引下げることは困難だが市行利率は漸次低下せしめ得るであらう政府は之を以つて直ちに事業界が刺戟され活氣づくものとは考へないが、時局對策其他に依つて行く

巨額の 通貨を放出することになつてゐるから之と相俟つて金利が下り、人心安定すれば財界は好影響を受けることと考へる、國債や社債等は利下に依つて高騰するであらう、政府に近き將來に相當巨額の國債を發行する豫定であるが、之等は日銀や預金部引受とする方針であるから國債價格に依る値下りより國債相場は利下げに依る好影響を多く受け市場に下落することはあるまいと考へる

土方總裁語る

【東京十七日發電通】土方日銀總裁談

今次財界の大勢に順應的經濟の波動にあるにせよ彼の傾向にあり本日發表した大藏證券の如きも市中方面の金利も上昇の點から見ても財界の立直しの關係や諸企業の利子の關係は資金の海外流出を招來しはしないかと思ひ多少は心配したのであるが、資本流出の心配はないと信ずる、既に政府金利下も決定し又預金も過ぎたので今回大勢を指導する意味で日銀利下を實行した、市中歩合も一錢二厘位に低下するであらう

政府買上げか
現狀の維持か
どんな反對があつても移入制限はやらぬ
河田拓務次官語る

【東京支局十七日發】植民地米統制については大藏省當局が米穀買上げ資金難を理由として反對したため農林省側より資金難のことは聞いたのであるが、併し何統制案は昨日農林省より大藏省に提出したばかりで未だ何とも決定せぬと云ふ程度にまでゆく筈がない。併し結局は左樣のことがあるかも知れないが若しこの統制案が實施出來ないとすれば現狀を持續する外あるまい、而して若しこれに對し如何に有力なる反對があつても植民地米の內地移入に制限を加へるやうのことは絕對にあるまいと思ふ。尙ほ現狀持續を不可とした場合に方法あるや否や未だ決定は考へてゐない云々

お定りの留任運動
學良の外遊反對
舊東北軍將僚の引留め決議

【北平十七日發電通】舊東北軍將領各旅長二十數名は過般來協議を重ねた結果遂に張學良の下野外遊に絕對反對を決議し

若し學良が辭意を翻へさねば我も連袂辭職すべし

と捨身の引留運動に努める模樣ならぬものあるが國民政府も既に學良の下野を許可したる故、面目上よりもその復職不可能であり今や學良的立場とのヂレンマに今後の支那政局の推移は豫測し得ぬ情態に陷りて來た

滿洲國米人顧問
日本に向ふ
米國經由壽府へ

【大連十八日發電通】歐洲旅行に決した滿洲國顧問米人ブロンソン・リー氏は十八日午前八時着郵船吉林丸で神戶に向つた、氏は日本に數日間滯在の上米國經由壽府に向ふ豫定で、東京では日本政府當局者と會見する筈

內海新竹州知事
馬武督を視察

【新竹電話】內海新竹州知事は大野文書課長、吉田理蕃課長を隨へ十八日午前八時半から馬武督の蕃地を視察し同日夕刻歸廳した

汪兆銘は
復職を峻拒
實權を振へぬので

【南京十七日發電通】汪兆銘に各方面の勸說にも拘はらず依然復職を峻拒してゐるが、之は北方は依然學良の手にあり、財政は宋子文に壟斷されてゐる以上今日の狀態では實權を振ふこと困難と見られるにある

その日その日

○政治季節に入り政界ざわめく、民政は弱用一方、政友は少しく焦慮だけが硬化、國民同盟は強行反對

○黨際內閣にそろ〳〵尻尾を見かされたやうだ、でも取つて代る自信のある者は無ささう

○熊本縣下の一村では無能議員二名を叩き殺し尻尾ひしたと氣焰をあげた、國民と今の政黨との間にも、そんな氣分は無いだらうか

○日歩つる〳〵滑しの利下げ、お札の洪水でかすつもりらしい

○利下げも宜い、インフレーションの政策も結構、だが脈搏に關讀力が起つて來ぬとアカン

○百の說法よりも一つの良い方に關題の重大性がある

○惡者、先手を打つて國聯國へ取引、やや火事ドロの體

○明治神宮は一轉して攝政局と大震者との咽喉になる、一は興論から、他は實際から、激しき立場の相違

○來年度の時局匡救費は地方費を併せると百五十七萬圓、相當にデッカイ、結構々々

○之を市と州と郡と市とに分けて事業をやる、之でも「民營」召させる御仁があるかナ

○時局匡救の豫算案に、確かに腹蔵なく國防だ、この後の飛行や能率は當分の間大切だらう

○農村の利下げで預金貯金が減り從つて家庭への適實が增加する樣な事はないか、心配はソコ

火の鳥

加能作次郎作
石塚輪畫

(168)

ネオン・サイン（三）

津村は友達と二、三度行つたことがあるといふ、裏通りの或る小さなバアへ眞夫を連れて行つた。入口から少し入込んで、割につけられた黑つぽいドアを開けると、まだ灯がついてゐないので、外の明るさに慣れた眼には、中はトンネルのやうに暗かつた。勝手知らない眞夫は、もう少しで、そこにあつた椅子の脚にぶつかるところだつた。

「いらつしやいませ。」

背の高い、首の細い、眼のくるくるした、やや年増の女給が、すうと音もなく物陰から現はれ出て、かな敏感な態度で二人を迎へた。そして奧の方の、そこだけ一段高い床に、安樂椅子と二、三脚の小さな卓を中に、安樂椅子と二、三脚の低い椅子とを置いた所へ案內した。小さなバアとしては、時間が早いので他に客もなく、まだ外に三、四人も居る筈の女給達も

眞夫は何か皮肉をいはれたやうな氣がした。

そこへさつきの女給が、注文のものを持つて來た。津村にはウイスキイを、眞夫には甘いカクテルを。そして津村と並んでソファに腰掛けると、

「一本頂戴ね。」と、そこにあつた朝日の袋を取上げた。それと同時に、

「ここにもありますよ。」と眞夫がポケットからエヤシップを出した。「あら、エヤシップ、私そちらを頂きますわ。」

女給はさう言つて、すぐ取換へた。そして先づ眞夫に一本火をつけてから、自分の分を拔き取つた。

この種の眞夫は、時間が中途半端で、他に客もなく、まだ外に三、四人も居る筈の女給達も今丁度店へ出る支度でもしてゐるところらしくそこらに影も見えなかつた。

「君は何といふんだい？」と津村が尋ねた。

「志保ですの、どうぞ。」

「志保子？いやに、しほらしい名だな。」

「ええ、さうでせう。」

「本名かい？」

「ええ、本名ですの。そして心もその通りですのよ。」

「堅つけ。」

「あら、本當ですわ。でも、名は體を現はすとか、心を移すとかですもの、ねえ、あなた。」

志保子は眞夫の方を向いて、眼元に媚びを見せながらにつこり笑つて見せた。周圍が薄暗いので、今、夕方の化粧を施したばかりらしい彼女の面長の顔が、一きはくつきりと白く、且つ美しく見えた。そしてその目鼻立が大きく、輪廓のはつきりしてゐるところや、物を言ふ時に、心持ち唇をゆがめるところなど、眞夫には、何處となく仙千代子を思はせるものがあつた。二十五、六の年輩も似て居た。

師の肱掛椅子が、感じよく適當に排置され、綠色のカーテンを絞つた窓際に、一雙の屛風繪が、黑いマスクを被つた人造人間のそれのやうに、艶々と首を左右に打振り打振り傍の屛風繪を、さや〳〵とそよがしたり靡かしたりしてゐた。

「こんなところでなくてもいいよ。」

「いいえ、どうぞ。」

「だつて、後で多勢の客が來たら、何時でも退くがね。」

津村はふか〳〵した安樂椅子の上に、どかつと投げるやうに腰を下しながら言つた。眞夫も傍の椅子に掛けた。そしてそろ〳〵と物珍らしさうに四方を見廻し乍ら、

「中々落着いた、感じのいい所ですね。」

「外に歩らも、もつといい家があるんでせうが、僕はちつとも知らないんですからね。——あなたは、こんな所へはあまり……」

「ええ〳〵、これが始めてみたいなもんですよ。パリに居た時でもさうでしたが、日本へ歸つてからでも……」

「前面目一方なんですね。あなたは。」

「いや、さうでもないんですが……」

人事

▲伯井貫明氏　十六日來臺（鐵道ホテル滯在）

▲尾田滿氏（拓務省參事官）十七日新竹より來北十八日花蓮港へ

▲池田巳一氏（大阪商船車事）

▲平田末治氏（臺灣宣傳自動車社長）十七日來北（滯臺）

無絃琴

▲同姓の結婚の是非は一同姓娶らず」といふのがあり之は日本の風にも守られて來たが、今、明治の同姓婚の考へ方になつて、ソレが絕對的に禁止である場合を除いてはハッキリしない▲同姓は凡て結婚なりといふ定義が明確なら同姓娶らずも正當だが、血族的には全然關係なく一姓だけが同じである男女の結合まで一概に惡いとは斷定されない、田總督當時の最初の諮議會でも此の問題は大いに論じられ本島人側委員の中には同姓でも結婚差支へなしといふ意見を吐いたその當時の進步分子もあつたさうだ▲本抵の身の上相談には此の相談が可なり多く中には密い相思の男女が同姓たるが故に結婚できず、心中へ走らうといふのさへあり、本島の舊慣中でも相當シリアスな問題になつてゐる▲「同姓ならず」といふ文句の文獻は昔周の同姓の女を娶の國から娶つた事件について孔子が存狀を「同姓結婚は其の禁ずるからず」と非難したのに出發してゐるらしいは數千何百年の昔、今日の階級上若くは醫學上の意見を用ひた孔子さんも宜いが然し此の孔子の言つた同姓を未だ絕對的に考へて同姓は何でもイケない結婚できぬと考へるのも宜しくない、懇等も學說の研究は眞面に考慮すべきものだらう。

腸胃カタル特効藥

夏に多い 腸胃の疾患 コトニ 下腹・腹痛ニハ

前宮內省侍醫 柏村博士創製

ヘ ル プ

ヘルプの主効
食ひ過ぎ、水あたり、食あたり、寢冷え、冷え腹から起る下痢、腹痛・吐瀉・消化不良・胃弱・胃擴張・胃酸過多症・腸カタル・胃カタルを治し、藥物の吸收を佳良にし、腸を掃淸す。

定價
二十錢
三十錢
（旅行用ポケット型）五十錢
（徳用）一圓
二圓
三圓
六圓

本舖 津村敬天堂
（全國藥店三販賣ス）

千山の東南方に馬賊襲來 鮮農四十六名を虐殺す

鞍山守備隊と警察は對策協議中

【鞍山十七日發電通】十七日午前四時頃滿鐵線千山驛東南方十里の地點にある除昌州及び吉洞峪に百數十名の馬賊襲來し同地居住民四十六名全部を虐殺した。急報に依り鞍山守備隊及び警察では對策協議中である

手足を引裂き頭部を粉碎 見るも無殘な嬲り殺し

【鞍山十七日發聯合】本日正午頃千山の山奥除昌州で水田經營に從事してゐる鮮農五家族二十餘名は數十名の匪賊に襲來され兩手兩足は引裂かれ或は頭部を粉碎される等見るも無殘な嬲殺しにされ全滅した、毎日毎夜の銃聲に唯さへ不安にかられてゐる鞍山千山一帶の鮮人は大恐慌を起し我が鞍山警察署に殺到善後措置を懇請してゐる

東北義勇軍の活躍 惡辣陰險を加へん

北平軍事分會の設置で

【天津十七日發電通】北支の軍政〓は張學良〓北平分會に移り、〓〓は〓〓委員に依り行はれるが、〓〓は依然張〓く〓〓内に〓付けられ、殊に學良の操縱せる東北義勇軍の〓〓的方面の總元締た〓學良が北平分會〓〓委員として綜り居り、加ふるに蔣介石方面との連絡は今後密接化して行くので義勇軍はこれまで不足を訴へてゐた武器彈藥の補給容易となり、その活躍は學良下野北平分會の設置に依り却つて惡辣陰險となつて現はれるものと見らる

高射砲等の武器支給

何柱國旅長に

【天津十七日發電通】山海關方面〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓高射砲三門の外武器彈藥多數を支給されて十六日到着した

金塊密輸出の警戒命令

全國稅關に通告

【東京十八日發電通】〓〓〓法〓を潛り金塊密輸出を企て居るもの相當あるので大藏省では全國各稅關に對し一層嚴重なる警戒方を命令した

三百の兵匪が南臺驛を包圍

線路を破壞されて列車は不通となる

【奉天十八日發電通】十七日午後十一時四十五分又復五百の匪賊が新臺子南途、滿鐵〓〓〓附近に襲來し、〓線電話を全部切斷し南臺の北一キロの線路を破壞し、十八日午前一時に至り三百の匪賊が南臺驛を包圍猛射し更に砲彈を撃ち同地警備の我が〓〓〓、〓〓〓兵等必死〓防戰六時間にして夜明けと共に漸く撃退した、このため〓線本線上下列車は遼陽大石橋に停り鞍山、遼陽、大石橋に滯留し往復中であるが開通の見込み不明である

海軍警備隊襲撃を受く

扶餘附近に於て

【海軍省發表】五月中旬以來滿洲松花江方面に於いて哈爾濱軍大尉の指揮せる警備隊は十四日午前九時頃扶餘附近に於いて約五百名の匪賊の襲撃を受けし數名を殺し十五名を捕虜とした我に死傷なし

滿洲擾亂隊を露人が組織

支那から運動費受領

【新京十七日發電通】南京政府顧問マカロフ（露國政府の陸軍少將）は七月二十四日南京政府要人より上海に於て三十萬元を受領し、ウラジオに於て露人一千支那人五百の滿洲擾亂隊を組織し、二十餘班に別ちて滿洲國內に潛入せしめ、ソヴエツト聯邦諜報機關と連絡し着々擾亂を策謀し居ることが判明し成行き重大視されてゐる

盆踊見物中小舟が顚覆

十二名行方不明

【岡山十八日發電通】十七日午後八時頃岡山縣〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓で花火大會と盆踊りを催し、〓〓〓〓〓〓數百名見物中、小舟三隻を組合せた桟橋が滿潮し、四十餘名水中に投げ出され內十二名の婦女小兒等は遂に行方不明となり、〓〓〓〓

澄宮殿下北海道へ

〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓（寫眞上野驛にて謹寫）

戶籍法の施行問題審議は中止狀態

臨時議會終了後に再審議

【東京十七日發】〓〓〓の所轄〓〓〓終了をまつて再び審議研究を開始する豫定である

夜の宿に蠢く人々

生絲商や養蠶教師など

【東京十八日發本社特電】東京深川の社會政策研究部で同宿泊所に世話されてゐる二百名のルンペン〓〓〓化した

樺太西海岸に露艦現はる

艦內視察を拒み銃を擬して發砲

【豐原十七日發電通】十五日樺太西海岸北名好海岸に露國汽船が突如姿を現はしたので樺太監察部〓〓〓黑船襲來の如き様である

滿洲罹災民の救恤委員會

官民合同で組織か

【東京十八日發電通】〓川〓〓となつた、この結果官民合同の救恤委員會が組織されるものと察せられる

給血すれば却つて頭腦が明晰になる

東京給血紹介部の新發見

【東京十七日發本社特電】昨年九月一〓〓

受血者

からも非常に喜ばれ益々需要を增加するのでこととなつた、同紹介部の現在の登錄會員は五十名で何れも專門學校以上の

弊害は

全くなく却つて非常に爽快となつて頭腦明晰さを增すことは五十名の人々の等しく語る所である、これは新しい血液が發生〓〓〓

六萬哩を走破

【東京十七日發本社特電】十六日〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓

匡救事業費による新竹市區計畫

追加豫算の手續き濟み次第に着工

【新竹電話】新竹市の時局匡救事業費による市區改正は東門から〓〓

實質的

〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓

見透し

〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓着手されると

一等當選

臺灣代表民謠

馮正樞作

先に本社に於て臺灣を代表する新民謠の募集をなし一等以下の當選者氏名は既に發表したが一等當選歌詞は作曲上多少の改削を施すことにした、然し右の一等歌詞はこの程中央の審査委員會より本社へ送付して來たので茲に發表する、尙この民謠に作曲の上日本ビクター社にてレコードに吹き込み全國的に配布する筈であるが右レコード出來の上は臺北に於て新民謠の發表會を催す計畫である

1　春日和

十九か二十歲か
茶摘の娘
のぼる陽射に
耳環がきらり
ホイサ、フオルモサ

2

なにが苦かろ
さらさらさらと
椰子の並樹に
涼風やわたる
ホイサ、フオルモサ

3　夏日和

水牛が鳴く鳴く
のんびり煙草
見やる二期田は
うれしいみのり
ホイサ、フオルモサ

4　秋日和

冬も青葉の
綠の島よ
空に輝く
陽はらんらんと
ホイサ、フオルモサ

冬日和

甲子園野球第二次戰

早實の健鬪空しく松山商業の快勝

8A對0のスコア

【甲子園〓〓】中等學校野球大會は既に昨日より三次戰に入り第六日（十八日）松山商業（四國）對早稻田實業（東京）の試合は午前九時六分早實先攻に開始された、試合は息をもつかせぬ投手戰を豫想させたが前日和中との激戰の疲勞未だに癒えざるものか早實は〓〓三十分強撥に悩まれて退場するに至つたのであつた

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
早	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
松	3	0	2	2	0	0	1	A		8A

試合時間一時間十五分

終始壓倒的に明石勝つ

八尾空しく凡退

明石中學と八尾中學の戰ひは正午〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
明石	0	0	0	1	0	1	1	0	A	3A
八尾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

北一中、高松商業再び相見ゆ

廿六日圓山で二回戰

中南部野球〓中の高松商業野球部は二十五日午後再び臺北二十六日は休養の上二十七、八の兩日臺北商業及北工業と會戰することになつてゐるが臺北一中、高松商業共に第二回戰を希望してゐるので協議の結果二十六日午後一時から圓山球場に相見えることとなつた、先日の第一戰には接戰の末五對三で高松の勝となつてゐるが果して高松の復仇なるかこの一戰は多大の興味をもつて迎へられるであらう

滿洲討伐隊へ百圓を寄附

感心な新莊郡の老人

〓〓〓

南畫鑑賞會支局

東京〓〓町四六番町南畫鑑賞會にては今回臺北市兒玉町三の二〇森牧高氏方に支局を設くることになつた、新會の趣旨は會長小室翠雲畫伯の揮毫せる畫手本を毎月一回づつ配布するもので會費は月一圓

楊碧滾氏逝く

【新竹電話】新竹州協議會員楊碧滾氏はチフスにて臺北醫院に入院中十七日死亡した

臺北州下傳染病

（十八日の分）

▲腸チフス　臺北市末廣町四の六　香港高田フク子（三）臺北醫院
▲腸チフス　臺北市綠町一の五

柔道に負けて少年を殺す

中學生二人共謀で水中に投込む（仙臺）

【仙臺十八日發本社特電】宮城縣本吉郡氣仙沼町小學校高等科二年生吉田吉造（一六）は十六日午前十一時頃同大元町の小川にて水泳中、氣仙沼中學校生徒小谷振藏（一五）及野元郎（一五）（何れも假名）の兩少年のため深みに投げ込まれ溺死した、〓〓〓の〓〓〓深みに投げ込んで遂に溺死せしめたものであること判明した

第三回婦人講座

臺北市役所主催第三回婦人講座は來る二十日（土曜）午後一時半から建成小學校講堂に於て開催されるが講目及び講師は左の通り

一、世相の變移性と國民の覺悟　臺北帝大教授　伊藤猷典
一、〓〓　臺北　〓〓〓〓〓

ウエルカム

天氣概況（十八日）

石垣島及島內は晴れ天氣良く明日は臺北附近と南部地方に〓〓〓〓〓〓

▲天氣豫報（十九日）

地方	豫報
一區（北部）	南西の軟風晴後曇
二區（東部）	南東の軟風晴
三區（西部）（南部）	南西の軟風晴後曇　南西の軟風晴但夕立
臺北地方	南西の軟風晴後曇

各地氣温（十七日）

地名	最高	最低
恆春	三一・三	二六・五
臺東	三一・六	二六・五
花蓮港	三二・七	二四・九
宜蘭	三二・四	二六・〇
臺中	三三・二	二四・四
澎湖	三三・三	二六・八
臺南	三四・八	二四・二
高雄	三四・八	二六・六
阿里山	二二・九	三六・五
新港	二九・九	二三・〇
臺北	三五・五	二五・六

商況（十八日）

米況

正米市場

大阪期米

東京期米

神戶期米

株式　東京長期

頑固な慢性ぢ（痔）に惱む人々への福音！脫肛

寫眞をとるなら　勝山寫眞館　臺北市京町　會葬御禮　倉本辰之助　親戚一同

生徒募集　八月二十日授業開始　公認　日本自動車講習所

オリエントレコード　九月新譜

八陣守護城　竹本　川中島　春秋編笠ぶし　迷優迷狂言集　滿洲建國五段返し　ラツパ茜句
さゝやく若葉　枯野のすゝき　燃える唇　山登りの唄
風のたよりに　夜のはなびら　愛の灯　濱邊の小唄
佐野の鉢の木　親鳥小鳥　目高捕り

八月十五日發賣　コロムビア製　一枚一圓

殘月譜 (258)

志乃田廸司作　清水三重三畫

刀 （一）

嘉衛は金具のついた杵を腰に打ち込んで、懐手だ。

背から太い根をつけた脱脱の大小の布を、半ば、はだけてしまつた脇腹に、どつこり入れて居る。

どう見ても、かなりありさうな顔だ。

「茂十、金作」

嘉衛は、朗かな聲で呼んだ。

茂十と金作とは一人々々、大きな数を目にかけ乍ら、ついて來るのだ。

「どうだい、今日は、うんと遊ぼか？一つ、手力神社へ、お賽錢をあげて行かうか？」

「いいなあ——嘉衛さ」

茂十が眞先に贊成した。

「俺あ、いつも大將には感心するぞ」

金作が、もつともらしい顔で話しかけた。

「お世辭か、また——」

嘉衛が苦笑ひした。

「お世辭ぢやない、全くだ」

金作が、茂十に。

「おい！今日は一體、長森のお大殿へ、嘉衛さが何を土産に持つて行つたと思ふ？」

「そんなこと、わしが知るもんか。わしが水を飲みに行つてゐる留守に、嘉衛さつたら、何やら大切さうに出したからな」

「はは、さうか」

茂十が嬉しさうに笑つた。

「何ぢや、思ふ、金州」

「どうせ、うんと張り込んだんぢやろが、何しろ、南蠻渡來の時計だの、短銃だのつて、珍らしいものを、みんな貰つてくれたんぢやからな」

「うん、立派なものぢやで」

茂十が、うふふ、と笑つた。

嘉衛もうふつ、と笑つた。

「をかしいな、いやだぜ、二人で笑ひおつちや」

「なあ、金州、全く、大將みたいなやり方ぢやないと商賣は儲からねえ」

「敵へてくれよ、茂十、何だい、土産に持つて行つたのは？大將さんで居たおやないか」

「うん、大ほく〳〵さ」

と嘉衛が口をさしはさんだ。

「何しろ、珍らしいんぢやで」

「ほう、そんな、いいものか？」

金州が感心してゐる。

「珍らしいものぢや」

嘉衛が重ねて云つた。

「のう、茂十、たんとないな」

「大將、ありや滅多にないや」

「何だい茂十、おい、嘉衛さも乾へておいでなされや」

「はは、聖だよ」

嘉衛は、笑顔に云つた。

「俺あ、見て居ると、すぐ此の刷へ、大哉は大切にしまつたやうぢやが、一寸どんな物ぢや、よほど出したもんぢやらう？」

金作が熱心に訊ねた。

「何が、ただぢや」

茂十が云つた。

「ただ？」

「ああ、金峰山名物、與白の空つて云ふんぢや」

嘉衛は、済ましたもの。

「をかしいな、そんな名物聞いたことがないぞ」

と、金作。

「非道だぞ、われ〳〵の大將ながら、嘉衛さの偉いのに今更驚くのは一」

茂十、つく〴〵感心した顔だ。

布哇土産ばなし

文部省練習船日本丸船長　長田堯春

北緯五度から二十五度附近まで帯の如く地球をグルリ取巻いた區域では年中北東風が吹く、所謂貿易風がこれだ、風を力に海上を航走する帆船にはこの貿易風こそ様で貿易風帯の航海が思ひ入れ時であります

太平洋の貿易風帯に、御手々をつないだ子供の様に立ち並んでゐるのが布哇八島です、生意氣にも子供に似合はぬ高山を頂き、富士山をみおろすやうなのが二ツもあります

□

そこで洋上を根氣よく吹いて來た風が、布哇群島に衝き當ると、一種の如き物理現象が起り、地上に降雨を來たし中にも布哇島南東端の「ヒロ」港附近は雨の多いところで、布哇在留邦人間には、双六や俳句が仲々盛んで「ヒロ」には銀雨詩社、ヒロ新雨會など三十餘年の歴史を誇つてゐる團體があります

ヒロはよし銀雨細々支那傘に明るく夏の客ニを花ふ

雨晴れの椰子高々と雲もなく見渡すヒロの朝緑かな

□

練習船日本丸が、どう邦人に取扱はれたか三、四の句をお目にかけませう

白服や椰子間半裸間の若きかげ　重安　花岩
椰子の風入り船近く来るかな　齋藤　美蓉
銀天に聳ゆる帆船や夏の海　品川　玉兎
土人來て仰ぐ帆船や夏の雲　吉屋　靜雅
マスト見ゆ太平洋に風涼し　村上　お嶽

我人もまた日本丸を歓迎して呉れました

味噌汁の温き香に日ざされば日本丸見ゆと妻の聲する　坂本　一兎
暁しく子等にせがまれ棧橋に行つてながむる日本丸かな　坂本きみ子
あこがれの母の國の若人の船を迎へて近づけるヒロ　ケイ、ワイ生
キビ畑に朽ち行く身にはいかばかりはらからの船をなつかしむかな　同　上

ついでにモウ二三の句を引用してみませう

夏期の休み場所たれ椰子のかげ　花　雲
舟人に朝風呂たかん五月晴　架　洞
さん橋か國の頃で旅人かな　黒　坊

□

布哇の耕代第分け移民は、總多の歴史を殘してゐます、思ひ切つて飛出したのは良いが、さて離れて見れば今更故鄕戀しが人情です。彼等が父母を思ひ、戀人を思ひ、幾度か胸をかき亂したことでありませう、日ねもす照り付くる赤日の中に、牛の如く追ひ使はれ疲れた身體を彼等は何によつて休め得たでせうか、樂みの契約三年は過ぎても歸る可き旅費さへ殘らず、斯うした環境に生れた[illegible]の記錄が即ち俚謡ホレホレ節であります

ホレホレとはキビの枯葉をもぎ取る作業を言ひます

□

綿抜子落してよー、ワヒ子を呼んで人に取られてべそをかく

今更若手で歸國するのは面目がない、辛棒するにや獨身ぢや秋日だ、と言ふ宿內な[illegible]は持ち合せない、幸ひ綿抜子節の御蔭で大願成就、腕程で下す殿もなくワヒ子（妻）は他し男に誘惑された、その泣くに泣かれぬと言ふ立場を現はしてゐるのです

明日はサンデーぢやよ！、遊びに御出で、カネは水商てわしや内に

□

脱藏一枚に生涯の希望を託して渡々來て見ればこは如何に、今更人泣ひちやとも面張れず、それかといつて歸國することなど思ひも寄らず、失望と不満とに驅られた婦人が、悪い事とは知りつゝも[illegible]生の節守にいと一男と會ふ約束をする、[illegible]結婚の結んだ[illegible]て終める可く餘りに悲しい結果ではありませす

行こかメリケン上り歸ろか日本　此處が思案の布哇國

「三年したら歸るから」と言ひ殘して旅立ちはしたが、其の三年過ぎても元の木阿彌、裸一貫、既を恥んで日本へ歸らうか、と思案しつゝも米國へ渡らうかと思案しつゝつの間にか老い行く移民の顔色が現はれるではありませんか

「義人呉鳳」の一場面　秋田の呉鳳と羽子のその妻

子供讀物

◇帆船の話◇

海野いさむ

帆船を御存じでせう三本マストに大きな帆をたくさんつけて、風を一ぱい孕んで航路を押し分け、颯切つて行く、いさましい姿！、今日のやうに汽船の發達しない以前には、海の航海はすべて帆船によつてゐました。科學が日に日に進歩しまして、船は機械の力によつて大洋を航行します、大きな汽船も出來てゐます、けれども時代遅れのやうに思はれる帆船も今日漁業などに大いに利用されて居ります

今の汽船 が機械と油と石炭の力に依つて動く代りに、帆船は、大自然の風を利用してゐます石炭や油が無盡藏ではないのに、風はいくら遣つても無盡藏にあります。

この風を利用して帆船が多くさん利用されたら經濟的ではありますが、帆だけによる

航海には 色々不便があります、帆船の缺點として一、風の方向が悪いと目的港に到達するために廻り廻つてゆく二、無風の時は速力を保ち得ない三、風力の強弱により速力に増減がある

などですが、これも綱び方によつては有利にされるのです、昔、帆船の

黄金時代 は一八五〇年から約十年間位で、當時つくられたクリッパー船は優秀な帆船で英米帆船が盛んに活躍しました、英米にも帆船を用ゐましたので帆船建造技術も進歩しナポレオン戰爭時代には、フランスは最もこの技術がすぐれてゐました、そして佛人は盛んにカナダに移住し、カナダ（大西洋岸）に於ける

造船技術 の發達は、材料の豊富と共に盛大となつて、一七一五年頃來ケベック、ニューブランスウイックなどは造船地の中心となりました、汽船の發達は一八二〇年—一八五〇年にかけてであります、その發達の初期は、やはり帆船の全盛期であり、やがて黒い煙を出す汽船に勢力を奪はれつゝあつたのでした、當時の帆船を記錄でみますと、大きいのは千五百噸から

千七百噸 速力は十二節位から一七節位まで（一時間）出してゐます。簡カナダと云ふ帆船は二〇二〇噸長二五一呎、幅四五呎深さ二四呎七吋で一八九一年に進水してゐます、[illegible]時代の國々に帆船によつて世界[illegible]を旅行して新しい土地を發見したり、貿易をしてゐたのでした、風と帆とそして船員とによつて勇々しく[illegible]を乘切つてゐました、われ〳〵

歌右衛門の御曹子 福助が芝翫を襲名

—來春華々しく披露興行—

【東京十七日發本社特電】劇界の大御所中村歌右衛門の御曹子中村福助が愈々父の前名中村芝翫を襲名相續する事となつた、父の歌右衛門は名優四代目芝翫に懇望されてその養子となり福助と改め明治年間並ぶものなき第一の人氣を擁して次で五代目芝翫となり更に明治四十四年十一月五世歌右衛門となつて現在に及んだもので芝翫の名は二十二年間中絶してゐたものであるのを今回福助が襲名する事となり今度六代目に當る譯であるが同時に兒太郎も六代目福助と襲名する事となつた、ただしこの披露は十一月にやる豫定であつた所都合により來春に延期して華々しい披露興行を行ふ事となつた

海國日本 に生れた者は大いに海に親しみ海を征服し、大いに海國民の意氣を發揮しなければなりません

シネ・ゴシップ

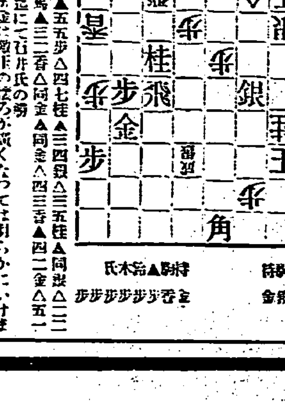
上山草人始め藤田の人氣女優數名が過日北海道小樽に[illegible]に赴いたときの話……草人に面會を申し込んで現はれたのがナンと草人に瓜二つと云ひたい程よく似た男、本物の草人も自分ながら驚くほど似て居るのでさすがにタヂタヂとなつたがその男が草人に「是非あなたと一緒に記念撮影を撮りたい、そしてついでに女給サン達も紹介して明夜料亭で會ひませう」と申し出た。草人もOKと其の日に別れたが翌朝のこと、土地の新聞を見るとこはいかに「草人、女給サン達が來て此日特別サービスをして居る」と出て匠々、スツカリ驚いた草人、その料亭の主人はどんな人かと訪ねてみるとその料亭の主人こそ前日本物の草人を惑かした草人のニセ者にこの男さに北海道くんだりまで押しかけて草人まんまと一杯喰はされ、たはいもなく料亭の宣傳に利用されたとは誠にどうも御苦勞な事で……

名家敗退將棋（九十）

（鈴木氏三回勝四人目）

右香落△六段　石井秀吉
▲四段　鈴木禎一

（現は三七玉迄の局面）



持駒△石井氏　歩歩桂銀金
持駒▲鈴木氏　金香歩歩歩歩歩歩

▲三五金△五四銀▲五五歩△四七桂▲三四銀△三五桂▲同銀△二二金▲四一玉△二三馬▲三二香△同金▲同金△四三香▲四二金△五一金▲同金△六二銀迄にて石井氏の勝

▲鈴木四段曰く　三五金は[illegible]上の悪手で[illegible]けば武器が入れば面白くなる

▲石井六段曰く　[illegible]力を攻防に利かす[illegible]いけないと[illegible]つてをりましたが間違つてはと思ひ[illegible]して見たがよろしい様です

▲鈴木四段曰く　四二金打は投げるべきでした四二桂と[illegible]成いけません

▲入崎八段總評　[illegible]

『生れては來たけれど』

老松浪士

◇先夜、暑さ晴らしに娘と同伴、新世界館に映畫（生れては來たけれど）を観る、筋は[illegible]御承知の通りで、世の中で一番偉い者は自分の父親だと信じ切つて居た兄弟が、自分達より目下の學友の親御に阿諛と追從に至らぬところなき父の態度を現ひ知り大に憤慨、[illegible]には己を得ざる[illegible]と父の切なき心境にいかず、然らば僕等は断食すると言ひ張る悲痛な場面だ、私は私の見ての環境に引較べて異なる趣色だとして平氣に看過することが出來得なかつた。

◇十二、三年前頃までに人間萬の手腕と經歴とを持つ人物さへ[illegible]かりして呼れば方から頭を低くして招聘、[illegible]が其の後[illegible]乃至[illegible]の潜在する者でない限りお百度詣んで、容易に仕事に有りつけない従つて現に[illegible]作る者に大敵な無理を我慢し且つ凡ゆる屈辱と冷笑を耐し[illegible]に[illegible]腐心する。之が今日の世相で、人間到る處に青山在りなど[illegible]たのは過ぎ昔。

◇私は不存を[illegible]なつた者だが、[illegible]より悠々自適なんて、そんな氣のきいた階級に屬する者でないので日毎々々の[illegible]、新聞、雑誌から脱出すべく[illegible]

も彼も一切[illegible]にして就職運動に東奔西走した、[illegible]を求めつゝある、[illegible]、一両手ごたへがない、[illegible]、俸の[illegible]の容姿、それをその儘トーキーにおさめたなら、[illegible]生れては來たけれど」の兄弟のみならんやだ。

◇そこで、予は[illegible]深き名察を聞かねばならぬことは、[illegible]の父は[illegible]に對する人達の子弟は別として中產階級以下の家庭に生を享けた人達に大いに[illegible]して一日も早く[illegible]境遇より自らを救ひ出すやう工夫して頂ひ度い、そのためには身を持するに謙遜でなくてはなるまい、[illegible]て叶ふまい、[illegible]にカフエー入り、[illegible]、[illegible]行等々に對して[illegible]誇りを受けないやうに注意の上にも注意して欲しい。

公開欄

本欄は讀者の自由機關で中傷は不可▲行數は十五字六十行以內▲匿名にても住所氏名は別に▲記入の事▲取捨は係にあり

臺日案内
料金　三回　五回　七回　十回　十五回以上　[illegible]

書籍　●文明逍遙[illegible]
藥種商　月やく　[illegible]
樂器　山葉オルガン　[illegible]
雜件　桃園西瓜　[illegible]
冷西瓜　[illegible]
中弓半弓　[illegible]
習字用半紙　[illegible]
バイオリン尺八　[illegible]
ゴム引防水布卸　[illegible]
最高級　どうけりや　月經帯
金儲の大將　專賣特許　自働菓子捆機　自働菓子釣機　大阪市西成區　池原鑄造所

月經　サンガー　最新特殊強力流經劑　醫學博士八木先生[illegible]　有効御證明
月やく止り人知れず御心配の御婦人方よ！
[illegible]
本舖　京都市山の内七十一番地　[illegible]生園

感冒にトラシン

ランランポマード

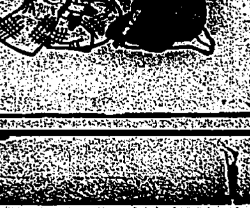
効果百%　專賣特許　喘息新薬　ネオペクトン　大阪市東成區　小林藥學研究所

東洋第一
花王石鹸
美は肌のもの…
青白い粉飾美の時代は過ぎました
生々とした肌を透して健康な血の動きを強調する夏です　純質純良の花王石鹸でお肌をお整へ下さい
花王は赤ちゃんの柔かな肌にさへ穏かに作用することを標準として作られます
うぶ湯の時から花王石鹸

純粹度九九・四%
正價一個十錢
東京・花王石鹸本舖長瀬商會・大阪

タバコのみの
歯磨スモカ
「手巾と手袋は常に白であつて紳士じやよ」
「成…で服裝と齒は常に黒いがお嗜みで…」
定價十五錢　煙草小賣店にあり

仁丹
旅の前夜
「忘れてやしないこと？」
「モチよ、忘れるもんですか」
もうこれだけで、わかるのです
大體、旅行に仁丹の必要なことはこと程左樣に、當然なのですから



漢文 臺灣日日新報

有主張以政友會實力 解決閣議所決豫算案
政友政務調查總會議論沸騰

十八日東京電。政友會。十七日午後三時。於本部開政務調查會。山崎會長就總如左。

調查會。照前議會決議。就四大項目。設特別委員會。審議八十三回。中間因已報告成案。今日以臨議會準備。一應報告。

津雲國利氏質問如左。

政府於十六日閣議。決定豫算案。我黨非與黨亦非野黨。乃能以我黨實力使之解決。然政府豫算案決定後。至開總會。果能使政府必行。精神立耶。

山口幹事長答辯如左。

我黨政務調查立案可能實行。

津雲。西方。藤井。其他諸氏承同日。然何至本日。延期報告耶。一時議論沸騰。後委員長。將各項目。立案趣旨。及經過。概行報告。志賀和多利氏。動議如左。

今則各委員長報告。各項目數字不明。此際再行質疑。亦要時間。然議會迫在目睫。且政府案。既已發表。且於議會。與政府案。比較對照。而後採決之。一同承認。最後山崎會長。所言如左。

我黨政策。既決定四大項目。於前議會。提出時局匡救決議案。以明於天下此具體項目決定。當於議會。審議政府案內容。而後決定之。午後六時散會云。

國盟來議員總會 且要求豫算重編

十八日東京電。國民同盟對議會態度。屢如所報。依然以政府時局匡救豫算。消極苟且。決意强硬。質問糾彈。要求豫算重編。訂來二十日。開議員總會。宣明對議會策。其第一線質問者山道。中野。清瀨。古屋。其他諸氏。安達委員長。會更指名云。

大藏省命全國稅關 嚴戒金塊密輸出

十八日東京電。最近多有無視法紀。潛謀輸出金塊者。大藏省。因命全國各稅關嚴重警戒云。

汪氏辭職紛擾時局 當以宋氏代理收拾

十七日南京電。中央黨務會議。十七日午後。開臨時會議。汪兆銘。宋子文等出席。協議汪氏復職問題。汪氏斷然不肯。與稚暉氏。提出妥協案如左。

即時復職。假有困難之情。近得復職之言質。暫以宋子文代理。彌縫一時如何。

未至決定。汪、宋兩氏。訂十八日。乘飛行機。赴廬山。與蔣介石。林森協議。結局或以宋氏代理院長。暫收拾時局云。

汪氏不復職 實爲張宋

十七日南京電。汪兆銘不肯各方面勸告。斷然不肯復職。此其理由。爲北方仍在張學良掌中。財源爲宋子文壟斷。今日如此狀態。實權難振云。

市公會堂 設計完成

臺北市公會堂。以總經費六十餘萬圓。設置于榮町舊總督府。由督府營繕課長井手技師設計中。至十六日完成。送交市役所。市役所于十九日午後一時會集市當局員。臺北商工會。臺北實業會。臺北商

督府時局匡救費 財務局發表內容
地理的按配頗費苦心

臺灣總督府特別會計所屬昭和七年度追加豫算時局匡救事業費事項。及其金額。去十六日。經閣議決定。十七日。由財務局發表內容。其計上事項如左

一、治水事業費進前施行所要經費九十二萬圓(全額國庫支出)

二、市區改正工事補助所要經費百二十萬八千餘圓(三分之二國庫補助)

三、灌漑及排水工事補助所要經費四十四萬二千餘圓(其中三十二萬千餘圓國庫支出)

總計二百五十七萬餘圓。而國庫支出百六十四萬圓。其財源勿論籍公債。而于州市。各依州債或市債。已得當局諒解。其三事項內容。

一、治水事業費。下淡水溪(高雄州)。濁水溪(臺中州)。烏溪(臺中州)。曾文溪(臺南州)等既定繼續事業。將年度分擔。適宜進前施行。而(新竹州以國庫支出)巨額之桃園大圳補修費(代之)。其使用勞働者延人員七十八萬六千四百人。勞力費五十七萬七百圓。旣定在地農村地方民之出役。俾得潤澤。

二、市區改正工事費。以救濟全島各都市之都合地領民爲目標。其豫定補助。政府三分一。州三分一。臺北市總額四十萬二千餘圓。爲七年度追加豫算。其大部充爲道路鋪裝工事費。其他而高雄市則以道路新開爲主。其他基隆、新竹、臺中、臺南、嘉義等。注重于街路擴張或改修。使用勞働者延人員五十二萬人以上。

三、灌漑及排水工事費。此由地理的觀之。于前記二項中所疏漏者。而爲東臺灣計上。以上事業之地理的配當。足見其苦心也。

何柱國 支取武器

十七日天津電。山海關方面警備司令兼第九旅長何柱國。因張學良招電赴北平。高射砲三門外。支取多數武器彈藥。十六日朝歸任云。

北投產組 巡回講習

臺北州主開產業組合巡回講習會。于十七日終了。本期頗得好成績。于是日午後三時。假北投小學校舉行修了式。州知事代理富田勸業課長。小池產業主事。佐藤七星郡守等。均爲臨席。

米統制形勢好轉 殖產局長電達委員
船中晉京員轉送同盟會

臺米移入制限或案別統制反對晉京陳情委員一行。于十六日蓬萊丸。首途晉京。翌十七日。由船中之貝山氏。電達期成同盟會本部如左。

昨由殖田殖產局長。有電報形勢好轉。請爲安心。一同甚喜。本日開委員會。其內容詳細。無由知悉。此或政府對臺灣米態度緩和也。本部復電如左。

新一同安康。齊喜形勢好轉。請爲奮鬪。

又十七日在船中之委員會。爲協議抵京後運動方法。並會見政府要路者之際。決定陳情發言者其他。

研海支廳新城 運動點電

花蓮港研海支廳新城點電燈問題。由花蓮港電氣會社調查中。若除蕃社電燈。僅新城不達五百燈。故採算不和盤。現不敢著手工事。一面新城住民。謂海々蕃社亦有點電燈。況吾等近于太魯閣峽。景氣日好。振興氣分湧沒。宜要設電燈。於是庄民欲促進運動云。

屏東水道 宣傳節用

屏東街水道。現使用戶數二千八戶。近因炎天相續。用水激增。現在使用量。達送水能力之四千五百立方米。若使用以上數量。恐陷于時間給水。及斷水。於是街役場。念向使用者宣傳節用云。

下淡水治水 被害工事 復舊費二萬圓

督府內務局。爲調查下淡水溪市水工事風水害狀況。派濱田技師赴屏東。與白木原主任技師。赴現場調查。揀間里港。新園。大樹。土庫各方面堤防。幸無決潰。係顧苗水現業員等。晝夜奮行防禦工事。得以少數被害。該復舊費僅二萬圓足。然此後有更大洪水。亦可憂慮。宜速行工事云。

臺銀本期株主總會 九月一日開于東京支店
四分配當未決然似得配當

既報臺灣銀行。第六十六回定期株主總會。訂來九月一日午前十時。開于東京支店。付議左記事項。

一、七年上半期財產目錄。貸借對照表。營業報告書。及損益計算書。承認之件。

一、七年上半期利益金處分之件。

一、選舉監查役。

又問題之利益金處分。台與大藏省交涉結局。甚爲好轉。似得確定年配當四分。同行株式之市價。因而昂騰。十七日起價六、七十錢。然四分配當。現與大藏省交涉中。其結局如何。臺銀臺北本店。及監督當局之督府。亦未接有何等情報。而監查役選舉。係常務監查役井上德太郎。監查役曾我新井兩氏滿任云。

一般銀行界爲日銀降利 國債株式等概有好影響
實現低利人心安定

十七日東京電。大藏當局所談如左。

此回日銀降利。政府追使之然。且以誘發市中金利降下。政府之意又欲以特殊銀行。其他政府之力。得降者。務使降之。此事一行。市中銀行。均應追隨。預金降利。其他一般輕利。亦當實現。不動產金利。價格仍高。雖遲降下。實行利率。得使漸低。政府固不以此。直刺戟事業界。而見活氣。唯時局對策。其他事宜。決定近放巨額通貨。金利降下。人心安定。則財界自好影響。國債社債等。得爲之漲。政府豫定近將來。發行相當巨額。以上爲日銀預金部引受之方針。況既國債行情。因降利好影響。或下跌落矣云。

張學良下野後 義勇軍活躍惡辣

十七日天津電。華北軍政。移之軍事委員會北平分會。實依黨務委員面依。張學良派。依然根據。帶固於該委員內。況張據東北義勇軍。其實際亦主持之榮臻。爲北平分會常務委員。且與蔣介石面連絡。今後益加緊密。義勇軍所缺武器彈藥。亦易補給。究竟張氏下野。北平分會之設。反成惡辣陰險之現象云。

臺南補償融資 市民受益不少
物價賤一成

臺南市計畫救濟中小商工業者。使銀行及信用組合。融通短期少額資金。若銀行。信用組合。受損害時。由市當局補償之。關此去十四日。集團係者開懇談會。各熱心支持意見。諸局成案。爲數年來市民所熱望問題。該問題計畫。極適于時宜。且實施後。不獨中小商工業者受益。一般卸商。亦受好影響。而市內物價。得賤五分或一成。其理由係今日融通。限于採辦商品。且爲現金買賣。借金得較賤。今假市補償一萬圓。得運用二十萬圓。又運用資任。且現在組合中。多有某隆信用者。欲使整理組合。充實內容。克復信用。得以貸付。如大阪市施行同制度。業經過數年。而商庄一邊。希望急爲實施。得便於採辦。歲末商品。然市當局。更再考究。着手立具體案。不遠集協議會。求承認豫算外之負擔。又前報貸付利息。現尚考究中。大體日步二錢五厘。爲市對銀行。信用組合損失補償。每貸出一口。補償百分五。若有特別事情。得以補償至百分二十云。

松本港灣課長 視察臺南

松本港灣課長。欲視察臺

苑裡米佳附以紅札 要求各驛特別保管
關係者來北求各界諒解

新竹州當栗郡苑裡庄蓬萊米。以地理上關局新竹州編入北部米。然本年六月一日起。凡當栗郡產米。俱編入爲中部米。不意他庄產米中。有粗劣者。最近又降爲北部米。減於中部米十錢。即百斤庄產米々質佳良。現米在臺北販賣。其價與中部米同。然在市場買賣。不能高接當價者。實因基隆倉庫混合保管。使人不能認識也。茲者同地米穀檢查所岩崎庄助役。王庄長林某其他數氏。去十六日來北訪商工課及米穀檢查所中田技師。移出商等。携帶米之見本。種々說明。求其諒解。今後凡同庄產米欲付紅札。與內勢入倉庫。且求各驛特別保管。并拜託內地宣傳云。

南州警務部 整理巡查部長 約四十名

臺南州警務部。義有多數警察課長異動。今番欲整理巡查部長以下。曾著手調查。業已決定。按近日中通知于本人。至二十日發表。或入昨合警部。約四十名內外云。

商船副社長 招宴總督

村田大阪商船副社長。以中川總督就任機會之招待會。十七日夜八時。開于梅屋敷。出席者。總督而外阿部軍司令官。平塚長官。外山守備隊司令官。督府各部局長。中瀨知事。民間松木河村兩氏其他官民四十餘名。一同既就席。村田副社長叙禮。總督代表一同謝辭。至九時盡歡而散。

督府爲水害罹災者 積極募集義捐金

督府就此次災害。派遣內務局濱田技師古河技手於現地。使視察災害狀況。調查完了後。協議對策。決照前來之例。對一般積極募集義捐金。就其應急處置。於各州廳市街庄及各種組合團體等。借入金項。努力復舊。府當局就此範圍之復收事業。務爲助力云々。

夏季宜慎 七月中州下 溺死廿名

臺北州下。七月中。變死者。合計五十二人。即內地人五。中國人三。本島人四十四。其中溺死者最多。達二十人。縊死次之十二人。中毒三人。燒死二人。其他十五人云。

霧峰林梅堂氏賣業 留學內地二子歸來 提出買賣無效訴訟
第一審原告勝訴

大屯郡霧峰庄人林梅堂氏。經營其先人遺下田產。四五十甲。債宜十數萬圓。有兩子。久留學內地。本年春間歸家。對向其父。承買田地者。約三十人。促託辯護士。提起賣買無效之訴訟。於臺中地方法院。第一審經判決。原告勝訴。現被告人。皆爲控訴中。聞原告得勝訴者。其祖父生前。曾經公證人。作成財產分配遺言書。然買業之人。觀其相續登記。因信爲父死子相續。絕不見有瓜葛不滿事情。將來誰勝誰敗。固未許逆料。唯世人多欲知其究竟。又當欲興訟時。原告乏項。乃託中臺竟。結局將一份仰半額。係約讓渡與臺中市內。某青樓女主人。約定價格金五萬圓。訴訟中制限應需要時。限定七千金以內。應其支取。爲訴訟費用。及月百圓生活費至上告部。按三年間結案。除支出及利息。該女主人商業得利二三萬圓云。

乘載貨自轉車墜溪 負裂傷起貧血症
當局擬表彰救護者

屏東街歸來人。陳海。年三十三。去十六日午後八時半。乘載米及金銀紙約百斤自轉車。至海豐道路橋梁。突然墜落于一丈餘溪底。陳負裂傷。起貧血症。被蘇洛已燕檢查所鶴田主任所見。即呼喚停在附近之自動車運轉手。洪時至氏。合力將陳救起。昇往大場醫院治療。近被今井刑事探知。將情報告于上司。當局擬于近日表彰兩氏云。

告訴酌婦黃鶴

臺北市太平町二丁目人陳氏資蓮。年二十四。前月中。對嘉義市西門町西薈芳料理店主。借金百七十圓。後爲其酌婦。去十四日夜中。突然失去。主人遂對該管派出所。屆報。後查知被情人林金生拐逃。十六日對警察告訴詐欺云。

移住蕃宣誓 霧社蕃 交歡式

霧社事件以來。歷二星霜。其間爲第二事件。大小殺傷。自殺。脫走等。慘劇悲劇。連續發生。漸靜之蕃山。兇蕃頭目。然茲已得復歸平和。于五日午前十時。於霧社櫻台。上既二百四十名。塔子阿二百十七名。移住番一百四十二名。萬人番十一名。合計七百十名。關係者人代表者。會和集合。一同向來

圓山竊盜 浮船基隆河 數名共謀風說

既報臺北市圓山町。林柏壽氏外二名。於同一夜中受盜難。當局現捕二嫌疑者。究問中。其嫌疑係海邊臺北刑事係。非常緊張。近探聞有數名共謀。浮舟于基隆河中。夜越林家之牆。然後再乘船逃走者。於是斥刑事。更向某方面搜索犯人中云。

凌辱少女 提出告訴

臺北市建成町一丁目百七十七番地紀某媳婦陳氏。年十四。曾以金百圓。質於臺北市入船町中央市場徵收督促係員陳木處。爲其使用人。古曆五月二十八日。萬華祭典之時。同夜九時。陳乘家人不在。對熟睡中之陳女。加以凌辱。被紀聞知。大爲憤慨。託謝江西醫師。診斷三週間。於去十七日。託吉江辯護士向檢察局。提出告訴云。

是々非々

某店保甲書記。爲人捏作誣稿。莫謗受保甲民怨嗟。此後改過何如。(和爲貴)派出所有擦榜忠孝廉節。其中羊頭狗肉。更演淫猥之言動者。挑發少年人本能不少。望臨監官。嚴禁之。(一地方觀客)瑞芳北白川宮能久親王殿下御遺跡所。其酒器並保管。本屬於瑞芳青年會。嗣後因瑞芳青年團崩牙。即移於該團保管。未幾因該團之組織內容。有種々事端。竟移於擔保。然該神域四圍。有刊于湖人呂金水者。每日往該掃除。聞者皆稱其篤志。又呂君前爲舊派之青年會員云。(果然篤志)

豚五十頭 僅交定金一圓 即便轉賣他人

臺南州新豐郡永寧庄車路墘人。施添枝。年二十九。對同庄大甲人。陳達外八名。定購豚五十頭。約定明日交豚。金先交定金一圓。即將該豚全數轉賣他人。得金四百圓。皆費消于酒色及賭博。被同郡警察課探知拘住。一面被害者。亦提出告訴云云。

深澳坑賊 被偵知捕去

基隆郡深澳坑二百四十番地雜貨商保正張阿呆宅中。去月二十八日午前二時。有賊潛入。竊去現金八十六圓餘。金時計一個七十圓。兩切煙一箱。六圓其他逃去。基隆署。由本刑事部長以下。着手搜查結果。查明爲本居地花蓮港廳科二百三十六番地前科一犯林敬藤(年二十三)所爲。遂於潛伏處。拘之到案。現正嚴重查究云。

陳苑裡長庄 慰留運動 突然變具體化

既報苑裡庄長陳貫氏。經歷十餘年之間。爲人圓滿。品學兼優。庄民莫不感激。本年來九月滿任。庄民極力運動慰留。突然變爲具體化。去十五日。集庄協議員。及區長。甲長全部。其他有志多數。連名捺印。作成陳情書二通。提出郡州兩當局。聞不日欲派代表訪問郡守知事云。

痴男女服毒圖死 覓死地於新薈芳
苦悶發見收容臺北醫院

新竹市北門字嵜子二百十九番地。齒科醫代診谷滋槐。年二十二。自三箇月前。與新竹郡新埔庄新埔三百二十八番地。蔡氏阿妹。年二十二。發生戀愛。相約白頭。然因女之母反對。婚事無望。兩人乃於去十九日。相率來北。投宿于北投新薈芳。及十七日午前二時。男以帶來之升汞藥泡水。使女飲後。自己亦服下。至午前六時。苦悶中被發見。請松田公醫診斷後。昇入臺北醫院云。

少年溺死

臺北州七星郡松山庄松山百五十六番地。蔡火旺。年十三。去十六日午後二時半。邪清夾。八歲。往基隆川游泳。誤陷深處。至午後六時。由同所王水連。年三十一。發見屍體。

南投

竊果被拘

南投公園有龍眼十數株。因此果實成熟期。由街當局以金五圓。拂下與衛生人夫。夜深常被竊取。故衛生人夫。背於夜半伏而守之。某夜見有南投街人張萬枝。登樹竊取。即告於警察課。經司法之詮索。訊問後。即決罰拘五天。

臨時々間

南投豪雨害。破有奓道。大受其創。就中惟明治橋。開山自動車。完全復舊。如二三日動車。則以竹筏連絡於溪洲小半山間。彰化輕鐵所營之新南自動車。亦自去十日。以每時間發車之臨時々間開始運轉。碧山岩其他營業。已復舊。惟芬園公學校邊之谷。現在架橋。故是處尙須徒步連絡。不日中當能復舊。若常被之中南線。自被害後力圖復舊。至去十五日。以下記時間。臨時運轉。但烏溪鐵橋。尙須以約費二十分間之汽車連絡。南投發▲〇午前五時五十分。七時十分。八時十五分。▲九時。十時五十五分。十一時四十分。十二時五十分。午後二時三十五分。三時三十分。▲〇四時十五分。五時四十分。▲六時三十五分。寮小發。▲〇午前五時三十分。七時。七時五十五分。▲八時。十時五十分。十一時三十分。▲〇十二時三十五分。午後五分。三時二十分。▲三時五十五分。五時二十分。五時五十五分。附▲印者爲汽車。餘則輕動車。〇同者爲郵便託送時間。

西螺

臨時清潔

西螺分室。受州命令。於月十五日午後四時。臨時召集管內十二保々正。至西螺聯合保甲事務所會議。由外勤巡查尼子氏說明。前週大雨數天。屋內濕氣。及預防虎疫種々注意。并發表各保掃除清潔施行日程如左。

八月十八日第七、八、九保。十九日第四、五、六保。二十日第一、二、三保。二十一日第十、十一、十二保。

開送別會

西螺分室內勤巡查野田淡作氏。此回退官。不日歸鄉。當街有志。不忍還別。乃於去十一日午後五時。假西螺公會堂。開送別會。至八時過。賓主盡歡而散。

豐原

畜市近況

豐原街家畜市場。自七月一日開設以來。與出荷調節斡旋所協力經營。業相當佳績。需給之關係。亦稱順調。如去十五十六兩日。因舊曆盆祭。每日由該市場經賣之生豚數。皆在百頭以上。又前記斡旋所。設有專門獸醫一名。以當檢查之任。

自動撤水

豐原街當局。因鑒近來市上自動車往來頻繁。風塵飛揚。日前特與同街最有密接關係之平和自動車會社。交涉市內撒水結果。由該會社回答街役場人力撒水時間之外。每日午前七時及午後六時計二回。欲使該會社所有之自動撒水車。入豐原市內撒水。

製氷復舊

如既報一時被停止製造之豐原街富春製氷株式會社。其後由該社林、王、兩重役。不分晝夜極力經營。修繕邇過裝置。結果復得使用如前淨水。故由州衛生當局。再檢查下。認爲適當。於去十六日。既許其再開始製造販賣矣。

測量講習

豐原郡與農倡和會主催之測量術講習會。去八月十七日午前九時起。開於豐原街役場會議室。講習員有郡下五街庄支部吏員。約十名出席。先由木村主事。述開會辭。是會長能井郡守訓辭。後有講師臺中州土木課村山屬之挨辭。後移入講習指導。講習期限爲三日間。

埤圳盆祭

豐原水利組合。依慣例於去八月十七日。在豐原街字圳寮土地公神明。舉行盆祭。有齋木組合長以下組合職員來賓。及遠寓地官紳。及該組合評議員臨場。於正午舉行祭典。式場在附近豐原圳岸綠陰之下。共午餐云。

斗六

合併成立

斗六街諸自動車營業。有統一合併之議。自昨年來。屢次會商。然其中有種々之困難。未得成立。茲由郡杉田警察課長。宮本保安係。極力出爲斡旋。並得一部分營業者之理解盡力者。始得合併成立。本月十八日。開始營業云。

瘧疾檢血

斗六郡警察課。爲調查瘧疾保菌之狀態。本月十七日午後一時起。召集警察課員。及其家族于保甲事務所。一々取其耳血。由郡瘧疾防遏技術者檢查。

臨時清潔

斗六街前次豪雨。家屋被浸水者甚多。爲免斗六郡警察課。決定依左記日程。施行臨時大清潔。八月十七日第一保第三保第七保第九保第十四。十八日第二保第四保第八保第十保。十九日第五保第六保第十六保。二十日第十一保第十二保第十三保。

方委例會

斗六街方面委員例會。去十六日午後八時。假街役場樓上會議室。開催。關係精神及風俗改良宣傳。及關于設置方委指示板。取扱事項。互相通報諸件。至午後十時半散會。

吏員觀察

斗六郡當局。此回計畫組織優良街庄視察團。由各街庄。選拔優良吏員。即斗六街陳貴宗。古坑庄戴鎮不。斗南庄張永同。莿桐庄林郡之。崙背庄等六名。由郡街庄主任板垣警部補率。月十七日。發斗六。視察臺南州下之社會事業狀況。晚泊嘉中。十八日視察新營。及臺南等處。晚歸來北宿泊。二十日解散自由行動歸斗。

會事

▲月十五日午後三時。彰化同志青年會。開幹事會。於街役場。會長以下幹事十二名出席。議昭和六年度收支決算報告。及庭球會開催。即期日八月二十一日。籠圍彰化。南郭大竹三街庄。又關于秋季孔祭準備。並役員推舉如左。設備係員李程。庶務係員王乙金。祭品係員吳上茂。省牲係員吳爾涼。典俗係員邱榮材外一名。典樂係員林昧。張份。食卓係員吳茂樹。式場係員蔡上棟。

人事

▲基隆郡瑞芳庄九分頭山。爲神拔氏之母林太孺人。去月三十三日逝去。享壽八十。訂來十九日在文山郡深坑庄字頂厝溪自宅。舉告別式。

▲鹿港施渠棲氏。十七日來北。宿大東旅館。

▲嘉義宮瀨定次氏。爲福壽會社認可事務。十七日上北。

臺灣新民報

最新式 清水式砂精米機

特許最新型の特長
一、能率倍加
一、搗減半減
一、胚芽好適
一、發熱皆無

改良の排出口

臺灣總督府 農林省 東京府 東京市 御用達

製造發賣元 東京市神田區五軒町三 合資會社 清水商會

雜誌 日の出 大盛況記念 懸賞

當選者一萬一千人

「日の出」は創刊忽ちにして雜誌界の王座を占めました。

この喜びを記念し、讀者各位に感謝すべく、當選者一萬一千餘名の大懸賞を募集します。どうか奮つて御應募下さい。

問題 左記三問題のうち、二問題あたれば正解者といたします。

(1) 次の○○○に適當な文字を當て、下さい
拜む日の出に讀む「○○○」

(2) この銅像は何か忘れ物をして居りませんか何を忘れてゐるでせう

(3) 次のさしゑは「日の出」九月號小説の主要人物です。さて誰と誰か？その名をあげて下さい。

賞品 正解者多數の時は抽籤により賞品の等級を定める。

一等 パーレット 寫眞器 六枚撮フイルム六本附 三名
二等 天賞堂製 金側腕時計 五名
三等 廿圓勸業債券 十名
四等 上等白米 二十名
五等 五圓復興債券 三十名
六等 電氣スタンド 五十名
七等 特製萬年筆 百名
八等 二色シャープ 三百名
九等 銀メダル 壹千名
十等 特製 日の出手帖 壹萬名

締切 九月一日限り 發表は「日の出」九月號と讀賣新聞
用紙官製ハガキ、本廣告を見た新聞名記入の事

宛名 東京・牛込 新潮社

新秋讀書界の人氣獨占 現代 九月特大號

堂々二百頁の別冊大附錄 近代生活讀本

日常知識何でもわかる大寶典

男も、女も、會社員も、商人にもスグ役立つ！之丈けは是非御覽

時局に躍る內田と荒木

非常時の世界を語る座談會

▲國難對策たゞこの一途……山道襄一
▲非常時打開と國民の覺悟……秋田清
▲日支紛爭と歐洲諸國
▲現代放語……下村海南
▲海外時事……町田梓樓
▲滿洲の守護神となる武藤信義大將
▲情熱大臣後藤文夫（世に知られざる逸話）……楠本寬
▲私の見た野間さんの眞骨頭
▲フーバーかルーズベルトか
▲大連海關事件の眞相……松尾愿
▲日支米國議會の大論戰
▲大發明に絡はる逸話……渡邊軍治

名家談叢

特輯 農村更生美話

▲青年の力で理想村……小野武夫
▲擧村一致の大奮闘……喜多壯一郎
▲農人自力更生祭……三宅發士郎
▲僻みと自惚れを直す科學的修養法……大槻憲二

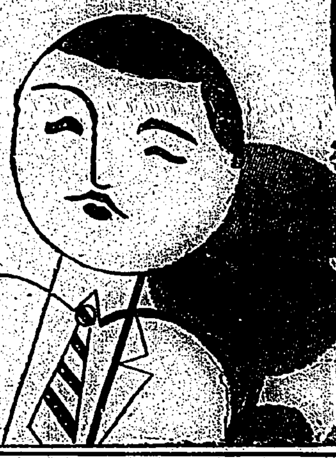
▲現代小說 光、闇を破る……三上於菟吉
▲戲曲 犬養毅……中村吉藏
▲現代小說 春の船客……浅原六朗
▲時代小說 女殺し權現裏……大佛次郎
▲探偵小說 妖鳥の呪咀……甲賀三郎
▲小說 秋山好古……山中峯太郎
▲小說 月光の交響樂……水守龜之助

學篇ユーモア
▲物價漫談
▲太陽配給
▲人間改造

▲長篇戲曲 法然上人 高安月郊

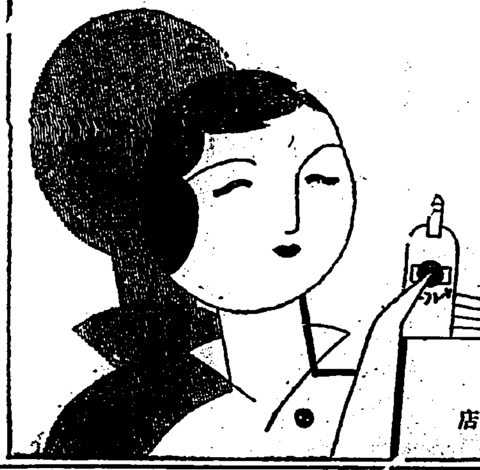
定價六十錢 送料二錢 大日本雄辯會講談社

レートフード



眞珠色の一滴
懷しい感觸
彼氏のヒゲそり後の淨膚料に
彼女の日々の整容料に……

夏の活用
殺菌淨化の作用による汗疹ニキビなどの豫防
紫外線を防止して日ヤケを防ぐ
つけ心地のさらりと涼しい……
一瓶一家の水クリーム



東京 平尾贊平商店

不易糊

お手のよごれぬ ヘラ付
事務用に……
手工用に……
優良にして廉價

明かるい感じのする ABCインキ

化學の粹
ドシ〳〵賣れる 最優良品
實務家へ……
學窓の若人へ……
近代の女性へ……
この最新の優良品を特に推奬致します
有名文具店にあり
スポイト付 萬年筆用
¥.20 ¥.30

東京 不易糊工業株式會社 大阪

東京寫眞學校

全國で一校 東京品川驛前

森永ミルク

森永ミルクは乳兒が好んで飲み決してお腹をこはさない、適當な甘さを持つてゐます。ですから、これを使へば費用も省けて、砂糖の分量の心配も要りません。

新鮮優良

三男佐平儀福岡ニテ死去致シ候處遺骨到著仕候ニ就テハ明二十日午後四時途中行列ヲ廢シ西本願寺ニ於テ葬儀相營可申候間此段御通知ニ代ヘ謹告仕候

昭和七年八月十九日

父 重田榮治
重田健一
菊元小一郎
三浦正夫
佐々木駿三
中辻喜次郎
皷卷包美
三加彦俊夫
星林惣太郎
小治原次郎
宇廷志郎
郭信俊
山口友會
山本政七
藤井源吉

●株式會社臺灣商工銀行變更（支店）昭和七年八月六日屏東支店ヲ……ニ移轉ス
右昭和七年八月拾七日登記 臺北地方法院

大阪商船

近海郵船

電話增設

新設番號 一九一六番（運動服裝類）
既設番號 四八三番（運動用具）
臺北市榮町 臺灣日日新報社 運動用品部

たむし水むし、いんきん其他皮膚病の良薬 東京尾澤全治水

廣告は宣傳の近道なり

藤澤の藥製強力止血劑 トロムボゲン

出血

內服用錠劑

犯罪と社會の連帶責任　一
釋放者保護を徹底させたい

刑期を終へて出獄したる者、即ち釋放者が一旦改心して正業に就かんと欲しても更角世人から危險視される結果、或は生活に窮し又は自暴自棄になつて再び罪を犯すの悲境に陷り、遂には再び囹圄に引戻されて元の罪人に戻る虞れがある。實狀から見て此の釋放者に對する保護事業が釋放者自身に對しても、將又社會の安寧秩序の上から言つても極めて緊要なる事業である事は今更言ふ迄もない。本島に於ける釋放者保護事業は明治三十一年の頃、臺北市に[illegible]なるものが出來たのを初めとし種々の保護團體があつたが孰れも永續性を欠き、明治四十年に至り[illegible]其の必要を痛感して創設した[illegible]に依つて漸く其の基礎成り、大正四年に至り始めて財團法人として[illegible]が生れた、次いで其の支部や[illegible]の設立を見次第に其の根本機關たる[illegible]以て今日に至つた。而して今年八月十三日には[illegible]第一回保護大會を開き[illegible]の充實發達を期するに至つた事は、誠に慶賀すべき事であつて、斯かる形式的行事に終らざるやう切望する。該事業たるや職業の斡旋を地味にして所多く又[illegible]保護團體の力のみにては其の目的を完く達し得ないので、國家若くは公共團體の援助は勿論、廣く社會一般の理解と協力とに依るのでなければ其の完全は期せられない。

二

犯罪者は行刑の力だけで改善し得るか否か、因より犯人にも先天性のものと後天性のものとがあり、前者は現在のところ人力では殆ど改善が出來ない。之に對する途は絕對的隔離あるのみである。と同樣の手段を執るの外ないかも知れぬ。然し所謂改善し得べき後天性の者でも或は殆ど改善し得ないかも知れず、[illegible]之に對しても先天性のものの改善によつて[illegible]を許さるべく、後者に屬するものに對しては其の病的なると、習慣的なると或は[illegible]なるこの區別に從ひ、各種に適應せる方策を講ずべきは勿論である。此の後天的犯罪者に就いては所謂「犯罪は社會が之を生む」といふ格言は全く妥當するのである。斯くも社會あり共同生活の營まれる處には必ず何等かの犯罪がある。それが刑罰といふ效果を伴ふ法律的制裁である場合に於て之を犯すものが卽ち犯罪者である。此の犯罪を犯すに至るのは即ち彼等が環境に支配され而も不當に其の欲求を滿足せしめんとするに由來する。卽ち犯罪者は弱者なりと言ひ得る。從て社會組織の缺陷は更に益々犯罪者を增加せしめる傾向にあり、近時に於ける社會情勢の變化と經濟生活の行詰りとによる生活戰線に在る者はそれ丈け犯罪誘因の充分な理由があり、[illegible]犯罪者その人にあるけれども之に全責任を負はしむべきではないのであつて之を生んだ社會も亦應分の責任を負はなければならぬ。

三

罪惡必報、因果應報の思想は往時に於ける刑罰制度を支配する根本的なものであつたが、時代の進化に伴ひ此の單純なる應報刑主義は、犯罪制壓の力の微々たる事が明瞭に認識され、新しく刑罰制度は社會秩序維持といふ點から目的に展開されるに至つた。例へば短期自由刑が犯罪鎭壓の方法として殆ど無意義に近い事が理論上にも實際上にも認識せられて來た。卽ち數字上から見ても在監者の六割は累犯者であり、斯くして[illegible]不定期刑の制度が漸次施行されるに至つた。更に刑罰の外保安處分の制度も犯罪者に對する一の方策として認めらるるに至つたのである。斯くの如くにして近代的刑罰制度は、單に刑罰限りのものでなく、統一的に目的的に犯罪制壓を計るに在るのであつて、從つて又刑務所に於ける刑の執行も亦[illegible]にあらずして當人を社會生活に適應せしむる樣之を敎化するを以て目的とする今日に於ては保護事業の重要なるの主張が頗る有力な位であつて、果して國家とすべきや否やは暫く措くとしても之に徵して其の問題が狂抑してはならぬ事を充分に認識できるわけだ。要するに犯罪者なる者は社會生活に於てその環境に支配され、之に抗し得ずして常規を超えた弱者であり、不幸なる徒である。或は罪を犯すの行爲なき者と雖も、其の差は僅かに數步に過ぎないのである。此の弱者を飽くまで排斥し、前科者として冷眼視し、同じ人間であるといふ氣持から離れて、之を遇するに於ては、動もすれば惡に陷り易き性格を有する彼等だけに生活の途なきに至つて又再び犯罪を繰返すに至るは理論上も實際上も間違のない所である。卽ち斯くするに於て社會秩序を却つて危險ならしめ更に又犯罪者自身をも不幸に陷れる事になるのである。斯く觀じ來れば世人が溫い心を以て釋放者を迎へ同じ人間として之を抱擁すべきは自明の理であり、又社會連帶の原則から見ても當然その義務があるのであつて、世人一般の深い理解と援助とを望まねばならぬ次第である。

窮民救濟費に三百萬圓を御下賜
學術研究振興會にも十萬圓を

【東京十八日發電通】天皇陛下には二十日窮民救濟費を正式御下賜遊ばさるることになり賜金額は實に三百萬圓にも及ぶ御由で、百萬圓宛を三年間繼續に又學術研究振興會に對し繼續費として十萬圓を御下賜の御趣きである

政府の時局救匡對案で島田氏が鐵相と論爭
きのふ政友會幹部會で

【東京十八日發電通】政友會は十八日午後二時幹部會を開き鈴木總裁以下久原、三土、堀川、岡崎、島田、山崎氏等各首腦部出席大口喜六氏より農村問題の重大なるを說き次で島田俊雄氏

政府の時局匡救三ケ年計畫は實に生溫くて承服出來ぬ

三土鐵相　救濟のため一年間に大金を出して他の年度に出さぬと言ふのは影響がよくない、地方でも仕事を考へなければならぬから七年度分だけでも使ひこなすことは不可能だ

島田氏　目下應急對策を必要とするのに今火の付いてゐる七年度をどうするか、三年など生溫い速かに救濟の實を擧げられたい

三土鐵相　七年度の計畫は年度內に消化し切れぬ

島田氏　出しさへすれば消化出來る

と論爭を續け四時散會

小泉策太郎氏から『物を聽くの會』
政友會できのふ開催し
黨內に相當衝動を與ふ

【東京十八日發電通】政友會の松田、秋田、木谷、西村その他四十餘名は十八日午前十一時より公園[illegible]で「小泉策太郎氏よりものを聽くの會」を開いた、小泉氏より時局問題に關する私見を陳述し特に「西園寺公訪問の際會上目下公と脈々會つて聞き及んでゐる範圍では公は飽くまで政黨內閣の確立を欲してゐる事實がある」と述べ一時散會した、右會合は然し單にそれだけだが臨時議會を前に黨內に樣々な憶測ある矢先とて之が內面的に何等かの目論見がありはせぬかと黨內には相當衝動を與へてゐる

本島農村の打診（4）
農產物に對する金融機關がない
農村の苦悶は此處に發生

こゝらで米と共に本島農產物の大宗たる甘蔗について述べる必要があるが、甘蔗は旣に製糖會社の[illegible]に對する前借の對象となることが、製糖の經營に深い關係をもつてゐる次第で、農村金融の問題に[illegible]所が大であるから、先づここで本島農村の金融狀況を一瞥しておくことが便利である。本島農村の金融機關にはどんなものがあるか――斷か

◇…解說　おみては米るが先づ一わたり眺めてみる。農村の一般的な金融機關として產業組合がある。又產業組合が信用をつけて信用組合、銀行で金融する、該組合の融資額は五千萬圓乃至六千萬圓とみられるが、その內の八割が農村に廻つてゐるとして四千萬圓乃至四千八百萬圓程度の金が組合に依つて全島の農村に融通されてゐる譯である。[illegible]

◇…相當　程度まで[illegible]いて農村金融の方面に於てあることは認めなければならぬ所であるが

一、金の程度と人のことで制限があること

二、加入者が少ないこと

この二つの點に於て[illegible]する所が少くない、何故加入者が少いか――その理由として[illegible]

◇…肥料　[illegible]

…遺憾　である。かくの如く小農の組合加入者の少いことは小農がこの機關を利用しても利用し得ざる[illegible]

銀行　であるが銀行の[illegible]

◇…利用　されてゐるが、小農には[illegible]

政局の動搖はあつても議會後か
上京の途中平塚長官語る

[illegible]臨時議會に政府委員として出席する爲十八日基隆出帆の大和丸で上京の途についたが、[illegible]

◇…[illegible]

◇…米穀統制問題については殖產局長が政府當局と折衝中で[illegible]

◇…戶籍法の改正問題については[illegible]

◇…電力會社の日米兩外債の[illegible]

民政黨できふ總務會

【東京十八日發電通】民政黨は[illegible]

滿洲大使の派遣默過は出來ない
羅外交部長が聲明
近く日本に第二次抗議か

【南京十八日發電通】[illegible]

承認せ[illegible]

外交部[illegible]

學良、外遊中止の口實に芝居
河北將僚が連名通電

【北平十七日發聯合】宋哲元以下河北將領五十七名は昨夜連名の通電を發し張學良に對し下野思ひ留りを勸告した、右は學良が將領にやらせた芝居でこれを以て當分外遊中止の口實とするものと觀測される

◇【北平十八日發電通】張學良、宋哲元、商震等河北全將領五十七名[illegible]

駐滿全權府の職員けふ決定
川越氏が首席隨員

【東京十八日發電通】武藤全權の赴任に伴ひ全權府は高等官十一名判任官十二名計二十三名の職員で組織することとなり十九日の閣議で正式決定任命する筈

任大使館參事官　總領事　川越茂

任大使館一等書記官　領事　米澤菊二

同上隨員被仰付　外務書記官　栗原正

吉野丸より（來航）將校、曾元榮、十九日午前十一時基隆着　外來、臺北高校敎授庄司萬太郎氏　天羽少佐、田村三郎軍醫正、[illegible]（十八日基隆無線經由）

民政黨は政府支持
一部では反對論もあるが

【東京十八日發電通】政友會方面の態度硬化に民政黨は民政黨の成案は大部分政府の容るる所となつてゐるから政府案で我慢するとて一部で反對論あるも大勢に於て依然小異を捨てて大同に就くと言ふ態度を持するから臨時議會に於ては絕對反對とならう

一切は議會で
政友系貴族院議員

【東京十八日發電通】政友會は十八日午後四時より貴族院內示會に出席すべき貴族院の打合會を開き十九日は政府の說明を聞き置くに止め一切は議會に讓る事に決定した

救農土木事業施行の指示
內務省で

【東京十八日發電通】內務省は十八日全國內務、土木部長會議を召集し救農土木事業施行の指示を爲した

一、資金融通

一、農村中小商工業關係元利支拂

一、農村振興府縣道路工事

一、農村振興府縣治水工事

一、[illegible]工事

衆議院の各派分野

【東京十八日發電通】臨時議會を[illegible]

政友會	二九八
民政黨	一二二
國民同盟倶樂部	三〇
第一控室	一一
缺員	五

貴院現有勢力

【東京十八日發電通】貴族院現有勢力左の如し

皇族	一六方
研究會	一四九名
公正會	六八
交友倶樂部	四二
同和會	四一
火曜會	三四
同成會	二五
無所屬	二七
缺員	三

豫算案に對する貴院方面の意向
『此邊で辛抱する外あるまい』

【東京十八日發電通】政府豫算案に對し貴族院各派が如何なる態度で臨むか注目されてゐるが各派の意向は大體左の如し

政府の提案は甚だ手緩いもので果して國民の待望に副ひ得るや疑問である、今日の時局を匡救せんためにはインフレーションを加味した政策案に依る外ない[illegible]とする以上、直に目的を達することは困難の樣である、併し國家の財政を一時に膨脹せしめて後は野となれ山となれと言ふ譯には行くまい、先づこの位で辛抱するより外あるまいとの意向が各方面に濃厚である、唯豫算案其他に於ては相當立入つた質問が行はるべく臨時議會の樣に易々と片付かぬ模樣である

全國小賣業者代表會議
百貨店法制定要望を決議

【東京十八日發電通】小賣業者の不況打開方策を講ずるための全國各都市聯合小賣業者代表大會は十八日午後一時日比谷公會堂で開かれ左の決議をなし

一、百貨店法制定要望の件

深刻な不況と百貨店の擴張は吾人の生命線を[illegible]に脅迫しつつあり、吾人は結束して進步不合理な障害を除去し信用の維持擴大に努めん

次いで百貨店對策に就き各地代表の意見あり、實行委員を擧げ政府に運動することとなつた

會議終了に付き共同協議のため十九日正午臨時總務會を開く筈

調查團一行が神經を尖らす
我が滿洲國承認の氣運濃厚の報に

【北平十七日發聯合】日本に於ける滿洲國承認の氣運濃厚の報に調查團一行は頗る神經を尖らして日本が滿洲を承認せば事態は重大に至るであらうとなしてゐる、承認問題に對し調查團が日本政府に對し右報道の眞否、日本政府の意嚮を訊ねた事實あり、これに對し我が參與は滿洲國承認は日本政府既定の方針である、調查團が滿洲國承認を[illegible]を不利にせんとするにおいては[illegible]であらうと弁明した

報告書の結論最後瞬間に起草
調查團代辯者語る

【北平十七日發聯合】調查團の滿洲問題報告書の起草は各方面より注視の的となつてゐるが、本日代辯者は「結論は最後の瞬間に起草する」と洩したところより見て調查團はあく迄滿洲問題に對し結論をつける意向の如くである

岡田臺長を總督招待
村田商船副社長其他も共に

中川總督は十八日午後六時半より來臺中の岡田中央氣象臺長、村田商船副社長を官邸に招待して晩餐會を催したが、商船の[illegible]東京支店長、竹內臺北、中川高雄兩支店長も主賓として、又陪賓としては[illegible]各局長、[illegible]等が列席した

汪兆銘一行廬山へ飛行
蔣介石と會見

【南京十八日發聯合】汪兆銘は宋子文、何應欽、吳鐵城、朱培德及び汪兆銘夫人陳璧君等と今朝六時飛行機で廬山に赴いた、同地で蔣介石と會見時局を討議する筈

汪兆銘一行廬山到著
直ちに蔣と協議

【廬山十八日發電通】汪兆銘、宋子文、何應欽、吳鐵城、朱培德、陳璧君の六名は飛行機で十八日午前十一時半廬山に着、午後二時から蔣介石、林森と會見し時局收拾を協議中である

北平軍事分會正式決定
河北省首席以下任命

【南京十八日發電通】十七日の中央常務會議は北平綏靖公署を廢止し、軍事委員會北平分會を設くることを正式に決定し、左の如く任命した

任平津衞戍司令　于學忠

任河北省政府首席　宋哲元

任察哈爾省政府首席　王樹常

當分宋子文が代理行政院長

【南京十七日發電通】中央常務會議は十七日午後臨時會議を開き、汪兆銘、宋子文等出席、汪の復職問題を協議したが汪があくまで復職を肯じないので、即時復職には困難な事情もあるやうだから近く復職するとの言質を得れば宋子文を代理として一時を彌縫しては奈何との妥協案を出したが決定に至らず、汪、宋は十八日飛行機で廬山に向ひ蔣介石、林森と協議することとなつた、結局宋子文の代理院長で當分時局を收拾することになるであらう

辭令

[illegible]

人事

▲村田省藏氏（大阪商船副社長）二十日[illegible]東京へ[illegible]

▲山本專賣局酒課長　十八日夜南部へ出張

シナチク

[illegible]

玉冠景品附

高雄の生瓶詰

本場大島紬
宣傳案內

國旗しるし標章の下に燦として輝く
本場大島紬！
躍進せる柄模樣、熟練せる技工にて成る製品を……
御申込みは〔電話二四九番へ〕

大島物產宣傳協會
出張員　則　榮
鄉土產業振興のため特に奄美出身先輩諸氏の御後援御願ひ申します

臺南名醫紹介

外科專門

肛門病院

井田醫院　內科小兒科

伊藤醫院　內科小兒科

同春醫院　內外科皮膚科

庄司醫院　內外科小兒科　レントゲン科

夏の太平山カメラ行脚（II） ゲリローの三角點下にある小さな池である時折鹿が出て來てこの水面に姿を映してゐるのを樵夫達は見かける事があると云ふ。枯の老木のつゝ立つたまゝに朽ちかけてゐるのもかへつて雅致があるではないか。後方の目に添ふ峰は南湖大山の一部であるが、又向ひ大覇の中央山脈もこの右方に横たはつてゐるのだ

城隍祭のドサクサに 喧嘩・萬引・傷害
十七日花蓮港の出來事

【花蓮港電話】花蓮港街の本島人城隍祭のドサクサまぎれに十七日午後六時から八時までの間二時間内に萬引、傷害が頻繁にあつた同日午後八時頃市内黒金通り日貿吳服店と出古屋文具店から反物其他數點を

萬引 して逃走するのを向ひ側の村上洋品店の佐藤店員が追跡し取押へて見ると米崙五三番林冠（一八）前科二犯の男であつた、又同七時頃稻住通り雜貨店新々軒前道路上で折柄城隍祭の

祭列 を見物中であつた稻住一〇田冠（二）が同物といふ林德...の林陰と立話中札付の老愛浪行が突然喧嘩を吹きかけ道路上で大掛合を演じた、又一件は稻住一七加害者黄金財（二）被害者稻住一〇林德水（二）は十七日午後七時金錢の支拂のことから喧嘩を初め

番刀 を以つて頭部右上膊部二ケ所に斬つけ、林德水は血達磨となつて現場に打倒れたが生命には別條なく加害者は直ちに逃走したが十八日午前一時逮捕された

刑務所を出てみれば
相手の女は心變り
四十男が厭世の首吊り

【宜蘭電話】十七日午後十時頃宜蘭街字慶化街の大歌田の端の木の枝にブラ下つて縊死をとげた本島人男があるとの報に、宜蘭郡から日下部警部が時を移さず現場に駈けつけ一見した所何者にか

殺され たあげくのはてに縊死を装はしめたものでないかとの疑ひも起り、詳細に調べて行く内にこの男は元宜蘭女子公學校の小使をしてゐた陳添財（四〇）と云ふもので、丁度開化街の某醜に關して數年前この方を同棲にしてゐた女があり、その晩も女の所へ行つたのだが賭博罪に問はれて二ケ月餘の刑期を終つて歸つて來てからの女の態度は陳添財に對し餘りに

冷酷 であつたので刑務所の身の上と失望落膽に沈んでゐた折でもあり女の心變りに一層この世をはかなみ用意の細引を木の枝にかけて覺悟の自殺をとげたものと見られてゐる

稀代の詐欺師
山崎筆松の罪狀
丸裸にされた者もあり
十九日一件書類と共に送局

【高雄電話】既報高雄の稀代の詐欺師として取調べ中であつた稀代の詐欺師山崎山崎筆松（?）に關する詐欺横領事件は取調べ一段落をつげ十九日一件書類と共に臺南檢察局に送致の筈である、彼の犯行の跡を見るに生來の明晰なる頭腦と魅力ある

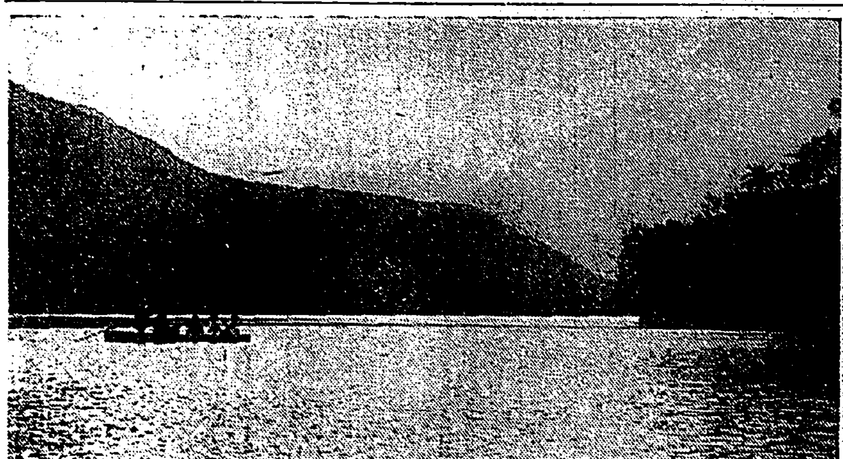
舞舌 を惡用して比較的訛欺にうとい官吏や富豪のインテリ等に喰入り一攫に大金をつかんで一財産作らんとした詐術の論理なるものがあり、その手段の巧妙さに至つては誠に見る天才的詐欺師として係官も一驚してゐる、彼の

魔手 にかかつて十數年間築き上げた財産を一朝にして騙取されしかもそれらの悲劇が原因して職を失ひ丸裸となつて悲運に泣いてゐる人も可成ある模樣である、取調べの結果判明せる主なる

犯行 をあげれば昭和四年五月高雄市某氏より株證劵の擔保に借るとて大阪商船新株百株拂込價格七百二十五圓を騙取してそれを高雄市堀江町藤田株式店に二百八十圓で賣却、同五年六月鼓山郡下某氏より同様手段で大阪商船

新株 五十株、大日本製糖株三十三株共同合計株込額三千九十二圓五十錢を借受け同所に之れを臺南、高雄の株式店で二千一百五十圓に

賣却 同五年六月高雄市内某氏より石炭販賣事業の保證金に充てると同氏所有の高雄製氷株百九十株拂込額二千三百七十五圓を騙取し高雄和久田株式店に定期株



高松對臺南の
野球試合
十八日は雨で中止

【臺南電話】高松商業チームを迎ふる臺南中等學校混合の野球試合は十八日午後二時から臺南野球場で開催の豫定だつたが折惡しく當日午前中降雨の爲延期し、同日午後五時から臺南公會堂で歡迎茶話會を催した、尚十九日晴天ならば午後二時から試合の運びとなる筈で若同日も雨天の際は全然中止の豫定である

風なきに波立つ
水鄉鯉魚池
部落民と鹽糖と睨合ひ

花蓮支廳鯉(?)から木瓜山麓至て海に通ずる中間に位する鹽糖社の鯉魚池は從來景勝を以て知られてゐるに過ぎない、池の面積は百十甲で水深は三十五尺から四十尺に達してゐる、從つて淡水の鯉魚池は從來景勝を誇として知られてゐるものなく雄大な池の存在としてみるものなく雄大な池の存在としていふのも比較的の實際に乏しいといふの見地から部落民の水利として一般人の往にも至らないところ、昨年の花蓮内容局が區々池の水利を行つた處で日月潭と同様に發電所用の水源とするのではないか附近一帶の耕地を潤する水源池に利用されるものではないかと懸念されてゐた、昨今に至り急に鹽糖社方面から鯉魚池の着手し近く諸丁の豫定である堤防の測量が果して何事を計畫してゐるかは不明であるが水利水源の都門家の話に依ると所に依ると鯉魚池の水源池として利用し可能性が十分にあると語られてゐる國立...

トンネルを開鑿して池水を導水する計畫である又鯉魚池の水源を増加するため加田山の各溪流シヤワン溪等の溪流水を集水工事を施すのであることの工費總額は約九百萬圓でトンネルや導路開鑿等で約二十萬圓と見積もられてゐる、該工事の竣工の曉は部落山麓地帶から豐田村一帶に給水が出來る、從つて鹽糖の事業として當然視せられてゐた時代もあつたが同地方の發達に伴ひ事情が一變したので地元民や關係地方民が右の計畫を聞いて驚き出したやうである反對氣勢を揚げてゐるのは壽豐部落と共に地元民である、他方では鯉魚池を一大養魚場に水產化したいといふ計畫も進められてゐる關係から同池附近に公魚を放ち、ヘ鯉魚を撒(?)くことゝなつてゐる...魚の繁殖は...入する目論見である。反對の地元民は鹽糖文園鹽糖社で園時が殿灌のため計畫の補付を拒絶したので地元民は水田作に稻耕の外なきに至り流入水田低し國に鯉魚池を中心として約十甲に達し今後も水田開墾が進む池水を揚げてゐるので賀田山溪やシヤワン溪流を全部鯉魚池に導水されては水田耕作が不能となるのみでなく、養の各部社やその他が灌水の被害を受けるといふので結局灌漑方面の問題は結局水利組合を組立して公平に徹底的に水利を按配する様にせば解決に困難でないと見られてゐるが、導水した結果の水銀が鹽糖方面の希望を満たす事が出來るか何うかといふ點に於ても今後の成行次第では一騒ぎ大的に問題の再生を免れないであらう

大甲軟式野球

【臺中電話】大甲郡主催の郡下軟式野球大會は八月二十日二十一日の兩日擧行するが出場チームは大甲庄青年團、苑裡、水利組合隊、沙鹿郵便局、淸水郵便局の五隊であると

不正肉屋營業取消

【臺中電話】第二市場肉商營業者某は去る一日檢印なき豚肉を販賣し、又各種を他人に讓渡し經營には關入をして豚肉に漁利を計る人せしめる等不正行爲が數回に及びそのつど警察官の說諭を受くるも一向に改悛の情なきにより今回肉商營業の許可を取消された

凱旋兵歡迎の
懇話會

屛東聯誼會が主催となり郷軍分會と練武會が合同主催の下に嚢に滿洲及上海事件の戰闘に參加して凱旋歸還した曾住者小泉數、管川一郎兩君の爲め十八日午後五時から屛東會館で歡迎懇話會を開催したと

臺南州聯合の
青年團大會
盛大に行はれん

臺南州下に於ける市街庄單位の青年團は既に各市郡に於て組織されて居るが、臺南州に於ては此の程夫れ〳〵統制の事業事業に努力して成績一段と見るに至つたので來る二十六日午前十時より臺南公會堂に於て記念大會を開催する事となつた當日の出席者は各郡より團長外男女團員各一名、計男一四九、女二十六名その他を合し約四百名に達する見込みであつて定刻一同集合開會と共に國旗掲揚は厳かに行はれ次いで團長今川知事の訓示があつてから臺場官文教局及代理の訓示、之に對し

團員總代 の答辭が行はれ團長訓詞に次いで唱歌一興く生きんに依り式を終へ、國旗を下降し閉會は引續き同正午解散の豫定である而して翌二十七日は州教育會及同共進會主催に依る臺南師範學校の後援臨會に青年團指導者大會に參加の豫定でその人員は約二百名の見込みだが、可成りの盛會を豫期されつゝあつて午後四時頃終了夫れ〳〵歸郷の豫定であると

掏摸逮捕

【臺南電話】十八日朝臺南市本町三丁目本島人旅館鹿兒會館に投宿せる本島人男を挙動不審と見て臺南署の手で中州北斗郡溪州庄溪州三〇六番地二般林福源（二）と云ひ同旅館に侵...

高雄商業美術展
盛況裡に終る
四日間の入場者三萬八千

【高雄電話】十四日から開催中であつた高雄の商業美術展に十七日をもつて豫期以上の好成績をあげ盛況裡に終了したが、會期四日間を通しての入場總數は三萬八千八百四十人で第一日一萬三千八人、二日一萬四百四十人、三日八千五百五十人、四日六千八百五十人である

高雄商業美術展＝華やかな廣告塔行列

屛東郡役所で
購買組合組織？
困難だとみる—商店側

屛東郡役所員を中心に郡下官廳職員を打つて一丸とする購買組合を組織すべく幹部が目論んで居ると云ふ噂があるが未だ樣子の事なので市街には別段のショクは與へて居ないが、これが具體化すれば時は相當の渦を捲き起しはせぬかと夾商の消息通は洩らして居るが其の組合の運營如何に依つては各商店に何等かの影響を及ぼさないかと目下研究中である、各方面の理解を求めつゝあるものであるが、恐らく商店側の意見書の提出を見るものらしい、右に就き某商店主は語る

地なりの商屋と取引すると云ふのなら兎に角、左もなければ到底現在より以上安いものを得るのは困難でせう、成る人を指定して卸商のやうにでもするのなら、株式出資の保證があり、月給天引など恐らくのコンデシヨンで安い品は利用されるが、取引の關係や、商品の質等つてもの は、實に面倒な複雑なものであるせられるので最初研究した上でないと、役所の仕事とでも云へかるやうな事は、期待しなければなりませんネ云々

日高、安田、大同其他數社に合計十萬五百圓の保險に加入をなしその大部分は購入未濟のため

無效 となつてゐるにも拘らず有效なるが如く裝つて詐欺的にして使用してゐたと言はれてゐる商人の犯罪に關して當局に押收された證據品は實に百六十點の多きに達してゐる

嘉南大圳の
給水幹線補修
今明日中に終了す

先般來中の出水に依り可成りの支障を見るに至つた嘉南大圳の給水幹線の復舊に關しては直に交錯なる嘉南大圳は緊急措置を講じ逐次進捗を見て居るが內被害中に著しかつた東石支線の分は十六日より嘉義郡北港庄溪子なる北港溪沿にジーゼルエンジン五十馬力二、外十五馬力一を以て四十五隊の揚水を行ひ給水上何等故障を來さぬ程度の施設を行つて居るが、大體十八九日までに全部の給水施設を終る豫定であると共に久壁山頭線水路も北港三日中に工事を終る筈となるべく豫算上速かに復舊工事を終る事となつたと

松本港灣課長
斗六新營視察

【臺南電話】南部巡視中の松本港灣課長は十七日午後二時臺南州土木課長、臺南鐵道同乘の下に自動車を驅つて臺南を出發し斗六新營の各地を視察し、新營兩地の交通網視察道路等を視察しつゝ來嘉し同日夕刻嘉義に引返し一泊したが十八日には午前七時五十分嘉義驛發急行にて斗六に向ひ同地及び西螺方面の道路橋梁を視察して臺中に向つた

名塾羅した事が判り更に詳細の結果判明し、彰化、田中、新營、員林の各地で賭博を働いた事を自白した今分つた分は六件三十圓であるが餘罪多い見込である

臺南の骨牌密造
昨日檢察局送り
夥しき罰金額に上らん

【臺南電話】去る七日臺南署及び臺南州刑事課の活動により檢舉された骨牌密造の本島人臺南市大宮町一ノ八七吳大根（二）同市末廣町二ノ一四八蔡石（?）の兩人の取調べは八百組の骨牌二千枚を押收した外各所に隱匿せる四色牌紙其他數十組の押收を見、更に四色牌の製造はこの原料を輸入して嘉義方面にも關係し大規模な取調べをうけたが、その結果十日間に亘り青田課長の審理で事件取調に至りその犯行

兩人 の身柄は一件書類と共に臺南地方法院檢察局に送致されたが違反罪を犯したことは明白となり、十八日檢察局に送致されたが今回の調査には彼等密造關係に大密賣を來たしてゐるものと見られてゐる

設備成れる
高美海水浴場
十七日盛大な開場式

【臺中電話】大甲郡高美海水浴場は今回開設された同街から海岸へ四マイルの行程に在る高美海の天然の設備を竣へて盛大な海水浴開場式を行つたが二百餘名の來賓を收容した休憩所は同街有志の寄附に依つて成つたもので

バラツク 建ではあるが海水浴休憩場としての設備は申分なく一海から揚がつて來た浴客が手足を洗ふに便する設備も中央部には水浴槽の設けがあり此處を通つて裏に出れば此處には男女の浴水の浴み場があり冷たい井戸水が蛇口を開けば幾何でも迸ふに任せる點などは海水浴後の好都合として氣持よくするに充分であり、休憩所の前面見渡す限りが海水浴場である

淚もて頂戴
ルンペン氏郷里より感謝す

【臺中電話】先般臺南公會堂で二十日間のペンキ生活をした篤志のルンペン小野伊吉君は常時臺南署の手によつて取調べ中の臺北市役所より旅費を受け郷里への歸還を許され臺北市役所より旅費の割り十七日臺南署へ懇ろな感謝の手紙が同署より着いた、同君が手記から同情のあまり一圓二圓と送られたもあり臺南署では合計十三圓を纏めて既に郷里宛送付したのに對し本紙に謝意を述べ度いと言ひ同情者各位に彼はこれを受取り同情者各位に對し感謝の涙もて頂戴しますと文中深く謝意を述べてゐる

水浴場は過般台中州にコレラ發生のため開場が遲れてゐたのを十七日の好天氣を卜し同郡下及び臺中市その他各方面の人々二百餘名を招待し

更に一歩進め
市で金利補給
臺南市補償低額融資

既報の如く目下臺南市の中小商工業者救濟目的の低利資金融資融通に關し、その重點となるべき低利利子については金利を下げる豫定で臺南市と市信用組合側で種々打合せの結果既に各信用組合の協定を見たがなほ一層一般の融資を受け易くする爲に日歩二錢七厘の高率を以て融資することゝし且つ一般組合員に對しても同じく利子の補給をなすものといふ不況時の際に融通上金利を十分に下げることは此際極めて當を得たものとして臺南市は先般來種々考究して來たのであるが、商工業者の救濟の爲めには上記の利子の補給を一層必要なりと認め更に利子補給の方法を

協定利率 の關係もあり特にその貸付の際に於ては元より不可能と見る時は各信用組合に就て之れが實現を期する方法を講じ、臺南市としても一般組合員の金融に資するため市當局に於て貸付利子の補給方法をも考へ、一歩を進めて市が之に補給する事となつて居る、當局の許可を得る事となつて居るが、日歩一錢七厘の貸付で...は市より日歩二錢七厘の貸付利子に對し市に於て補給する事となつてゐる各組合の利鞘は三分と云ふ事であるが現在各組合とも金ダブつき狀態にある際融資なる消化方法として

歡迎しつゝ ある有様である、尚右貸付に基く市の補給利子額は一ケ年を通じ大體二千五百九十圓を要求されつゝあつて何れ市に於ては本月末までに貸付金額の多寡と利子補給に基く本年度の追加豫算につき臨時市會を開き方針を決定する筈である、而して同低利資金の融資状況が各融通を經行し市內中小商工業者中より有效で尚以上の反響があつた爲に對し市當局でも喜んで居る

豪農が
小作人慰勞會

【臺中電話】大屯郡下の大地主霧峰の林獻堂、林階堂、林烈堂諸氏は自己小作人の團體作の改進を計るため同地方小作人團體の雇業組合を設立せんため昨年同業組合に參加した...の下に本年一期作の米穀豐作會を開催中であつたが去る日時においてその實行の報告式並に小作人慰勞會を開く事となつた

竹下知事帰社へ

【臺中電話】竹下知事は十九日臺中市における竹林部長...の執行する第十八回...出席のため十八日北港から歸中した

一昨夕臺北へ

同日午後六時嘉北、嘉南線川幸では...

溺死

五六番地農林分の水鴨姦火淵（?）は十六日午後二時頃...七歲の子供を連れて遊泳中に溺死した

大安港と

同樣である、かつ此度は何處から海岸で不潔の便所も困るが、一泊位の者にも差支へない、安心であるが、その他は寛ではない、なぜなら人で宿泊者を作る處もなく、滞在する人にも物足りないであらうが、老人や子供には恰好の場所である、遊泳の點から云へば、十七日は海水も淸潔で居るが、三十年來の

大洪水 で大甲溪の上流から土砂を多量に流入し、これがために汚つてゐるとの事であつた、なお此處への交通機關として大甲郡から乘合自動車の設備あり、時間は約二十分で五十五錢、又人は臺中市から行くには汽車によるよりも臺中淸水間の乘合自動車を利用すれば淸水迄五十分、更に淸水から一時間半、同所から二十分であるから調子よく行けば一時間ニヨレ〳〵で此の海水浴場へ着くことが出來るであらう

山內司令官が
驅逐隊檢閱

【基隆電話十八日發】山內馬公要港部司令官は本日馬公驅逐艦隊第二十七驅逐隊の檢閱を行つた

高松商業高雄發

【高雄電話】高松商業野球選手一行は十八日午前八時十分發急行で臺南に向つた

坂口警務部長

▲林野氏 來る二十七日夜九時より大林庄一新會館において林烈堂氏九月二日午前九時より南市庄の自宅において...

坂口警務部長、宣誓式後千卓川中島蕃社視察

【臺中電話】坂口臺中州警務部長は十九日霧社における宣誓式終了後臺中州理蕃課長を同伴して武界千卓萬社、川中島蕃社を巡視し來る二十三日臺中に歸廳の豫定である

新竹郡の
組合規約改正

新竹郡では過日同郡產業組合幹部打合會を開催し現在七組合の加入者四千六百人（二市六分）を大部に增加して組合事業の發展を期する事となし有權者は不正一賦を取り一般の加入に徹ならしむる事を決議した

員林片々

△永靖公學校生同窓會は既報の如く去る十四日午前九時同校內に於て臨時總會を開催されたが同窓生千二百二十五名中約二百六十名の出席者があり、因て林會長より石井郡守、新原、林信...高等教員、山下郡長其他來賓多數臨席し盛會裡に午後一時散會した

△員林小學校長にては去る十四日午前九時同校內にて本年度同窓會總會を開催したが出席者六十人で盛り上つたが、雨會後一同は水源地參觀の上午後四時解散した、因みに當日は徒歩として實際し其他なやり一日の散を盡したと

新竹

乘馬練習 新竹州警務部の主催で新竹州警務部の乘馬練習は十一日から二週間で武德殿乘支部にて練習中であるが參會は二十五名であると

郡務課長入院 ...郡務課長郎氏（?）は賭博中新竹醫院に入院中であるが經過良好

郡氏葬儀 ...老翁中の新竹郡公學校に訓導二十年間奉職の...郡訓導故郡氏の葬儀は七月十五日死去八月十九日午後一時から葬儀式を執行すると

桃園

△谷口桃園郡守は四ケ年間有半桃園郡守として熱心郡政の爲めに努めたが今回新竹州警務部長に昇進し、十二日午前九時五十分發列車で多數官民の見送りを受け新竹州警務部に赴任した

淡水雜話

▲淡水街では淡水公學校の新築工事に關し街立女子公學校と合併の報にあつて事業を遂行上相互に不利益の點もあることとて來る十八日午後一時から淡水公學校の新築で協議會を開催して協議を決議をなし、財産全部を淡水組合に引繼ぐ由

▲街の商工會は昨年會長黃其山氏死亡後其の存在すら世間から忘れられたる狀態で引つて街の發展上寄與する點も少くないので街民は一日も早く總會を開き會長其の他役員の選任を爲へ街民の死活問題たる海港の解決に邁進してもらひたいと寄々の噂中

▲街の勞働者は不況のどん底に喘ぎ既に殆ど街や有志の救濟は寄るまいとは一般勞働者の泣き言である

國信具商店 大阪 辻 大阪市谷町三丁目

小倉織布 コール天 作業服 學生服 青年團服 豐商店

婦人子供服 太加羅屋商店

羽根フトン 絹綿フトン 卓子掛各種 タジマヤ

菓子製造販賣機 田村製作所

金の鑄 日本勸業社

タオル 風呂敷 手拭 ハンカチ 染工 植田仁本店

精米用 中原清四郎商店

大阪 商品見本市

夕物新柄品揃 日の丸印 ネクタイ製造卸 八木良逸商店

フロシキ 三枝商店

シヤツ カラー 辻市商店

ハイソ印 指定 靴 山下芳松商店

ワイシヤツ 上田商店

帽子問屋 稻村金商店

ネクタイ 高級洋服 稻村商店

ラヂオ欄

今日の番組
J・F・A・K　七月十九日(金)

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ(臺北のみ)臺北測候所發表
夏季特別講座
【六・三〇】初等英語講座、第十八講…三好消記
【七・〇〇】三年生の時間…樺山小學校沼田愛子
【七・三〇】六年生の時間…樺山小學校瀨尾節
【八・〇〇】全國氣象通報(東京)
【八・〇〇】運動競技(野球)(大阪)大朝東朝主催第十八回全國中等學校優勝野球大會…大阪甲子園より中繼
【一〇・二〇】家庭料理獻立△南海老の時雨煮△枝豆豆腐
【一一・〇〇】日用品小賣相場…臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表
【一一・五九】正午の時報△氣象

午後の部

【〇・〇〇】放送局報道ニュース
【〇・二〇】書間娛樂時間(レコード演奏)(臺北のみ、但し野球中繼ある場合は放送せず)一、佐渡おけさ(深見孝一)二、三國節(三上つる子)三、南地北八、防風林、四、米倉、五、松山
【〇・二〇】書間娛樂時間(レコード)
【九・三〇】時報、氣象通報(臺北)
【一〇・〇〇】臺北のみ、明日の番組發表

夜間の部

【六・三〇】童話「かがみ橋」栗山はじめ
【七・〇〇】氣象通報(臺北のみ)
【七・〇〇】趣味講座「尺八のお話」(その一)佐藤晴美
【七・三〇】うた浮(東京)未定
【七・五〇】映畫物語(東京)「未定」
【八・三〇】掛合噺(ラヂオ受信機製造元七欧無線電氣商會提供)
一、第四席　前段及後段　一心亭豆八、一心亭太助
【九・三〇】時報、氣象通報(臺北)臺北のみ放送局報道、臺日ニュース(臺北のみ)臺南新報ニュース(臺南)公示道告知事項、明日のプログラム發表

『尺八のお話』(臺北)
佐藤晴美
【午後七時より】

▼第一日

本日から三日に亙つて尺八の講座が開かれる。講師は佐藤晴美氏で、氏は尺八の道に志して幼少の頃から竹保流を修め、十九歳で琴古流尺八師範となり、後吉田晴風氏の門下となり、又宮城道雄氏、本居長世氏にも指導を受け、古典曲と共に新日本音樂を研究し斯道の新人として全國的に名聲を博してゐる人で、今晩は次の題目について話される

イ、尺八の起源
ロ、我國古代の尺八
ハ、一節切尺八

なほ次回は明二十日、第三回は二十一日の豫定である

野球中繼(臺北)
【時間未定】(大阪)

▲大朝東朝主催、第十八回全國中等學校優勝野球大會…大阪甲子園より中繼

夏季特別講座
【午前六時三十分】(臺北)

初等英語講座(第十八講)
三好消記

なぜにこどかお我が思ひと云つた様なら、以下略……

夏休み小學生復習時間
【午前七時より】(臺北)

▲三年生の時間　樺山小學校　沼田愛子
▲六年生の時間　樺山小學校　瀨尾節

家庭料理獻立
【午前十時十分】(臺北)
(但し野球中繼の爲め多少時間に變動あるやも知れず)
黒田小梅發表

▲南海老の時雨煮
南海老　大五尾
酢醤油　五勺
味噌　少々
胡麻油　下酌一杯
茂用　少々

▲枝豆豆腐
枝豆　二合
葛粉　一合
芥子　少々
白味噌　二十匁
砂糖　大匙一
醤油　少々
味の素　少々

書間娛樂時間(臺北のみ)
【午後零時二十分】

▲但し野球中繼のある場合は中止される

▲三國節　南地　北八
▲佐渡おけさ　深見　孝一
佐渡の相川ちよつと來て御覧よ
對いたたみの千疊敷
咲く離れて咲く花までぱよ
今朝の嵐が氣にかかる
ぬれいお茶でもあなたの手から
汲んで貰へばあつくなる
(以下略)
▲櫻川小原節　三上つる子
▲三國節　南地　北八
三國くと通ふ奴等、馬鹿よ、三國港で船がつく(以下略)
▲鴨緑節　南地　北八
うれし二人で鴨綠江の天下晴れての日和山(以下略)
▲博多節
▲米山甚句　松木　晴月

—臺南のみ—

この日のレコードは去る十五日に放送の筈であつたもの、野球の中繼で中止されたのであるが、今日も野球中繼のある場合は中止される

▲映畫主題歌と流行歌
一太陽は東より　松山　千恵子
二愛の防風林　小原　政子
三夏を唄をよ　米倉　俊夫
四佃は冴ゆれど　關　種子
五どうせやくざで　徳山　璉
六タンゴを踊らうよ　四家　文子

掛合噺(臺北)
【午後八時三十分より】
(ラジオ受信機製造元七欧無線電氣商會提供)

一、第四席　前段及後段
一心亭豆八
一心亭太助

引續いて今晩も衝突の漫談である
先づ出はじめに御所付
辛させれば船は思の岸に着くおもかぢよりから手くだはあれど、

コドモノ時間
【午後六時三十分】臺北

童話
かがみ橋
栗山はじめ

みなさん、世界地圖を開いて見ると本州の南の端、丁度お猿さんが縮つてゐる様な恰好の九州地方が目につくでせう。その九州地方のすぐそばにころもが殺をのばした樣な四國地方があるでせう。この四國地方に石山といふ大きな山があります、この石山には昔からどんたひどいひでりがあつてよそではやれ田園の稲が枯れたの作物が萎びたのといふ大騒ぎの時でもめつたに水のなくなつた事のない深い谷川が流れてゐます。だから毎年この山のまはりのお百姓さんは豊年だや萬作だやと喜んでゐるのです何故でせうか、それはこの谷川にかかつてゐる少さな石の橋のおかげです。村の人は北の石橋を鏡橋と呼んでゐます。今晩は鏡橋について面白い話しい。そして珍しいお話をいたします

一九三二年の米國大學生氣質
時勢の變遷に敏感で
眞劍研究的勉強家

ヤンキー　氣質といへばどんな人でもあのスポーツに熱狂に勉強そつちのけで遊ぶまま發展する彼等の生活を想像して來たものであるが、今日の學生は決してそんなのん氣なものではなく、先頃も今回のオリムピックに出場不能になつたアメリカの學生選手は緊中休暇中生活のために働かねばならぬといふかくれた深刻な理由であつたと云ふなど、よくセチ辛いアメリカ社會相の一面を物語つてゐる、彼等の眞劍な學究生活——知的欲求は殊に一九二九年から

三十年代　に入つて著しい向上を示してゐる——彼等の勉強時間がずつと多くなつて來たことでもわかる、ハーバードの上級生は一週五十時間も勉強時間をとる、この傾向について、シカゴ大學の學長は斯ういつてゐる「今の大學生は我々の學生時代より遙に知的で眞劍であることは彼等が讀む本、又彼等が研究に熱中する時間數等から見ても明かに示されてゐる、それといふも、一九三二年の學生は一昔前の學生より多く

社會の中　に生活してゐるからである、外の社會に流れてゐる經濟、政治、科學、宗教の思潮や論議がそつくりそのままカレッヂに侵入して來るので昔の樣に大學が社會から離れて立つてゐることが出來ない、そこに學生は學校にあつて既にカレントの渦中にゐるのを感じないでゐられないのだ……」云々、プリンストン大學總長ジョン・グライアー・ヒブン氏は次のやうに云つてゐる

いかにも今日の學生の上に一大變化が來たことを認めないでは居られない

彼等には　眞より一層目的の眞劍さがあり、困難に挑まれたやうな丈夫な眞似をなし、大戰直後に見られたやうな皮肉主義は少く多分このクリティシズムの時代故にとり入れる態度は一層フランクになり、これを將來にすれば「私は何を信じるべきか、如何になすべきか、他人から教へてもらひたくない、私は如何なる思想(アイデア)でもそれが自分に誠實であるのでなければ眞實なりと受け入れない

といふ態度である

かくの如　く眞面目に學究にいそしむ彼等の長所としてハーバード大學の総長の言をかりれば

アメリカの大學生は協力で團體的行動をとることが出來ない、アメリカの大學では運動競技の外の如何なる團體的行動をも發展させることは不可能である

新刊紹介

△婦人サロン(八月號)林芙美子と佐々木ふさの男性觀座談會は「なか〳〵男性の痛い所を突込んで置いて一寸愉快になれる座談だ、谷崎潤一郎夫人の「今者へてゐる亦の人」及吉井とく子の「新田川清恵も面白い色々とゴシップを飛ばされてゐる、二人の新婚生活について本ほんとうの僞らざる告白と云つてもいいものだ、創作では田川君すが「ふ弱の通」で凡ての男といふものはケチ「ソノだ」といつてゐる(へ、十錢△東京市麹町區内幸町一ノ三大阪ビル文藝春秋社)

曙光
生方敏郎作
中野修二畫
(78)

警察電話(二)

背の高い制服巡査が春田の前に立つたので、春田はいんぎんに會釋して。
「先程は私に電話がありました相で、おひにくと留守しまして……」
「はあ」
と、巡査は丁寧に擧手して禮をしてから、固い顎の中の口を開き、徐々と。
「先刻、十時頃でありましたか、大森署から電話がかかりまして、一寸電話口へ貴方に出てもらひ度いといふことです。すぐにお宅へ參りましたが、外出中とかいふもんですからに、何ういふ用件かちうとですな。平田忍といふまだ若い婦人を、大森署で保護しとるちうのですがな……」
(彼女は何氏を仕出かしたか？)
しかし巡査は、大森署へ保護と聞いて、春田はハッとした。

「はあ、それなら平田忍のことで參つたと、いはれたらよろしいでせう？　やつぱり行つて下さるかな？」
「ええ、今一寸家へ歸つて、仕度した上で、すぐに大森へ行きませう。」
「はあ、それなら、こちらから大森署へ電話をかけて置きませう、これから春田さんちう方がそつちへ行かれるからと、いうて置きます。」
そして、なほ巡査は電車で大森驛を下りてから、警察への道順など先方から注意せられたやうに、縷々と教へた。
(何うせ、驛へ着けば、その先は俥で行くから。)
と、思ひながらも、ゆつくり說く巡査の注意を春田は聞いた。
そして、警察を出るや否や、最も近くにある電車の停留場へと急いだ。

不田の妻といふ婦人を、貴方は知つとりますかな？」
「はあ、存じて居ります。」
春田は訊問される人のやうに、思はず固くなつて答へた。そして
「警察で保護されてるといふと、何事かあつたのでせうか？」
春田は氣が氣でなく、チリ〳〵して、早く事情を知りたいと思ふのに、巡査の方はさつぱり要領を得ないもので。
「事情は委しく聞きませんから、私もよく知りませんが、大森署に保護してゐると電話でいつてゐましたから、行つてやられますかな。」
「はあ、參りませう。捨てても置かれませんから……」
と、春田は可哀想な心を、自分で抑へ付けやうとしたが、語調は自然に急き込んでゐた。
「時間がおそくて、大變ですなあ」
「いや、ただ此地らで聞いて參つたといつたら、よろしいでせうか？」
「はあ、何といはれましたかな？」
「え、何ですつて？」
「いや、貴方は何といはれましたか？」
「大森署へ參りまして、こちらの警察署で聞いて參りましたが……と申したら、よろしいでせうか？」

(家へ歸つて姉に平田の妻の件であることを知らせて置くもあるが、さうしてゐては間に合はないかも知れないから。)
と、急ぎ〳〵にかいた汗の襟元や額に流れるのを、ハンケチで拭き〳〵小走りに走つた。
市内電車を品川行に乗つて、京濱電車に乗りかへ、大森で下りるとすぐに俥屋の俥を見つけ、急がせて警察署へと驅け付けた。

読者だより(なかだち)

求職一件一回　壹圓貳拾錢
其他　一回　壹圓七拾錢
四名　錢

貸家　堀内町三ノ大通旧取立町一丁目二ノ四借家一棟ニ村井商行
貸家　文化村[illegible]
貸家　千歳町[illegible]
土地賣家　新竹市南門外六百坪[illegible]
ダンスのレコード　[illegible]
電話　[illegible]
店舗讓る　市内目抜の場所[illegible]
探偵　[illegible]

リベール
りん病藥

淋病の尖端的療法
服藥翌日の爽快さ
五日後の徹底した悦び

特製リベールは現代泌尿器の第一人者として内地は勿論海外諸國に到る迄絶大の信用を博しつつあり特製リベールの内服は淋病菌ゴノコッケンに絡も強烈を往くに等しきもので膀胱内に入つて強力殺菌作用を極めて速く殺菌作用を行ふを以て今迄悪臭なりし放尿時みこと尿道作用より吸收作し患者も服藥翌朝より健へ輝き爽快なる氣分を感ずるに至る。その藥效の證明は茲に千萬言を費すよりも多くの使用者の實話若くは五日分の試服に由つて事實を知られよ。

本劑の特徵は

一、服藥翌朝尿は綺麗に澄み臭氣なく著しく顯著なる效果を自覺す。
一、今迄尿道に寄生しつつあつた無數の淋菌は此の恐るべき殺菌力を有する尿に由つて悉く洗ひ出されてしまふ。因つて危險なる尿道洗滌の必要なし。
一、淋菌入膀胱より腎臟したる淋病は極めて頑強性を有し頑固なるが故に在來の治療薬にては寸效なし、この場合特製リベールは適確くこの淋病性膀胱を根治す。

洗滌の危險

淋病に悩まされた人は必ず一度は尿道洗滌をやりたがる、さうしてウンと後悔する。尿道洗滌の恐るべき弊害の實例二三を示せば
一、尿道より分泌する膿を逆に尿道の奥へ押込むため、淋菌は睾丸を侵し忽ち睾丸炎を起して恐ろしく腫れ上り疼痛と發熱とで身動きもならぬ程の苦痛を感ずる。
二、患者の尿道は弱しくただれてゐるから強い薬劑を注入して一層の劇痛を與へる。それがため膿の排出が却つて以前より劇しくなり、甚だしきに至つては血尿を出す。
三、ゴム管やスポイトを、ただれた尿道へ押入し尿道の内管を突き破り出血せしめ飛び上つた人もある。
四、薬物を強く尿道へ注入し膀胱尿道炎防 尿道内部へ押し込み、淋菌性膀胱炎カタル等を起して取り返しのつかぬ目にあつてゐる人も少くない。

以上自宅尿道洗滌は百害あつて效果の實際なるものであるから最も注意を要する。

定價　五日　二圓　十三日　五圓
　　　七日分　三圓　廿七日　十圓

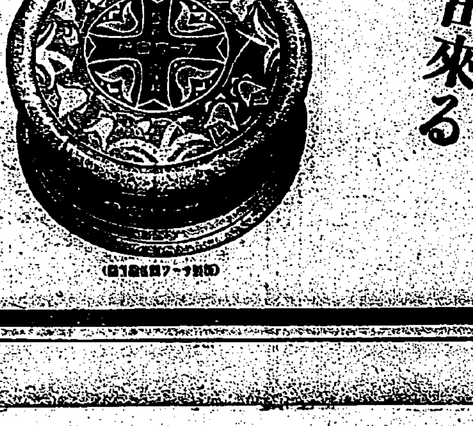
大阪市東區南久太郎町二丁目
發賣元　竹村製劑所
　　　　竹村幸次郎
振替大阪三六〇番

内地海外到る處の藥店に販賣す

小冊子「白粉の常識」御申越次第進呈

心の儘に美しく伸びる白粉
明るく生きた化粧が出來る
新時代の新白粉
サーワ白粉

膠狀態の分子です
吸付く樣にお肌に落着きます
從來に無き純無鉛
白粉燒の心配も有りません
其仕上りの艶やかさ
汗に崩れず粉が浮きません



チタニウムを主劑に特殊の成分を配合せる
三木元子女史創製
サーワ白粉

新製品發賣
サーワ固煉白粉(白・肌色)各金三十五錢
サーワ水白粉(白・肌・濃肌)各金三十錢
サーワ粉白粉(白・肌・濃肌)各金三十錢
サーワ固形白粉(白・肌色)各金十錢
(内地以外は輸送費を加ふ)

東京・兩國(日本橋區米澤町)
ミツワ石鹸本舗　丸見屋商店

儲けた話(損した話)(下)
體驗に聽く……
南部製糖取締役 栗山新造

一、彰化銀行の整理案は私の在官時代に作られたもので、頗らな記錄に依れば同行整理案の作成當時はその総損失額が約三十六萬圓であつた、而して半期利益金十九萬圓を擧げ、六萬圓宛償却を行ひ年六分の

株式配當を 斷行しつゝ三ケ年間に不良資産全部の整理を完了すると云ふことが案の骨子であつた、然るに其の實績は豫期以上に好成績で六、七萬圓宛の償却か出來るので三ケ年計畫を一ケ年半で終了する豫定となり、當時の同行株は前述の如く額面二十五圓拂込の新株が十三、四圓所で一割以上の利廻りになつて居た、同行内部の人達の話を聞いても新聞で見ても業績は極めて順調に推移して居たので、私は同行株の買物が出たら可成買入れると云ふことにし、整理案予後三ケ年目位迄に新株千六百餘株を買持ちして相配を待つことゝした所、同行は果して何時年配當とかを説ひ、會に六分配當から八分に二分の增配を行つたので

株價は忽ち 五、六圓方騰進して配當落ち二十四圓内外迄昇騰した、然し私方面でサッパリ買ひ手が少く結局賣物がなかつたので仕方なく放置して居たものゝ

かしい自殺の張い井上蔵相は此の際に一擧手持株全部を賣放ちて一萬圓ばかりの利益を收め、既に新規買取り手仕の内地株を都合よく賣戻しイッカナ配當金の收入を見せ、株價、諸株共に高値を維持して居つたれと云つた調子であつた、が、安達内相が十一月の二十三日に、九州の大演說で宇垣朝鮮總督と會見して協力内閣の實現に努めると云ふ所謂安達氏の協力聲明一致内閣組織に關する聲明を發したので之は政變止むなしの大内閣に組閣と同時に政策を斷行するであらうことを直感したので、私は北の十一月二十三、四日…日曜の休日に

島内株式店 の賣株を買金の許す丈け買込んだ拓殖セメント第一新株が五圓三十錢、日本産業新株が五圓、大阪、商船株が五圓、日本石油株が十四圓位と記憶して居ます、而して今年の一月下旬にセメント十五圓五十錢、日産十八圓六十錢、日石二十圓、商船九圓五十錢

弗買問題で 日本の正貨は昭和六年十一月下旬に數千萬圓宛流出する危險と稱して居たものが、五億圓を割ると云ふので世間は可なりに騷いだが、それ程の不安に襲はれた世界的不況の盟主と相俟つて、見るもジメな物價と共に商品價格が大下落、大內閣にでも大改革をやることゝなつたので、銀株の儲けは全部すつとんだ上に相當の痛手を受けましたが、それでも都合に割早く賣り放つたので損失も少なくてすんだものゝ悪寒を覺してヒコズラレでもしたら大變でした

◇

一錢と何れも買入値の三倍以上に賣り放ちました、之迄に私は借金して物を持つことにこりごりして居るので、手許の餘裕丈けで買込んだから其儲けは僅かに六千圓内外でしたが、此の時位の氣持の好かつたことはありませんでした、而し苦勞せずに儲けた金は不祥の始末に容易く散してしまひ何時とはなしになくなり、所謂ものにならぬうちにヨイ氣になつて居る内に

ボロ儲けも 霧と消え失せてしまひました

◇

四、最後に私が常際に是非御禁止めて戴きたいと思ふことは、彩色に産業證券を所有せらるゝことは一方法であると存じますが、而し借金して思惑をなされることは絶對禁物だと云ふことであります、御承知の如く思惑と云ふものは兎角片寄るもので、上げにも下げにも行きすぎるものでありまして多數の方が思惑すると見た時には下落し反對に下落するであらうと見る時に昇騰するのが普通であります

財界動向の 大局觀を少しく研究すれば大體に之を見當立てることが出來ますけれど目先觀は仕手關係や需給の昭合や相場師の思惑で動くものでありますから兎角相場が理外に走り豫想を許さぬものがありますから、自己の實力以上に借金などをして思惑したりすると途中の波瀾に押し倒されることとなり大損を致します故に決して持物を手放さねばならぬ場合があるとしても、極めて內輪に縛に其の職務關係などで研究のために株式の所有界限などをなさる場合があるとしても、極めて內輪に一、以上の程度に止め相場の感情に一喜一憂して、仕事が手につかぬ様のことがないやうに配意せらるゝことを呉々も御忠告申上げて置き度いと存じます

我國金融史上未曾有の低金利時代を出現す
市場金利誘導を目的とする
低金利政策の徹底

今度の日銀利下げは幾度で喚されてゐたとは云へ二厘下げの一錢二厘と云へば明治十九年の一錢三厘五毛、同廿六年と四十三年の一錢三厘を下廻り實に未曾有の低率である、金融の大勢は資金の需要一向に起らず殊に舊盆節季もすみ資金の回收多く目先的に稍緩和する傾向にあるのと藏相に對する一般の政策期待が兎角期待外れのやうに云爲されてゐたので臨時議會を前に利下げの擧に出たものとも見られる、而も近頃コールが一般下らぬところを見ると郵貯利下げや日銀利下げをやらぬ限り市場金利を下げられない事情もあつたから今度の郵貯利下げと云ひ日銀利下げと云ひ政策的利下げであつて一般金利の低下を誘導する目的であるはいふまでもなく政友會の徹底的低金利政策が多分に加味されてゐるものと云へる、此低金利政策は時局匡救を主とする公債の增發に對し豫じめ備へたやうにも見え嘗て明治四十三年桂内閣の四分利政策當時を想起せしめるほど當時と稍似た點もある

島内各銀行でも一齊追隨の準備
勿論預金利下も實現
信用組合にも慫慂

この日銀利下により臺銀、華銀らが直ちに追隨貸出步合の引下實施は勿論のこと、更に釣合上げの實現も間違ひないことであるが、島内地方銀行においても頃日來内々この問題につき話合つて來てゐるので、内地の銀々銀行が利下げの擧に出で次第追隨するものと見られてゐるが、臺灣銀行本店においては日銀利下げ發表に關し同行の執るべき對策を攻究、東京と電報折衝中であるが、問題は日銀と同率二厘下げるか一厘だけに止めるかである、しかし何れにしても

預金利下 げと同時に預金利下げを一齊に發表したき希望を有してゐる、尚ほ

貸付利下 貸付方面の意見にみても金利引下げは郵貯の三分といひ、日銀の一錢二厘といひ預金貸付共我國金融史上未曾有の最低利率で政府政策の意をハツキリとしてをり臺灣にわたり低金利を圖るにあるから、普通銀行は元より貯蓄銀行、信用組合等に亙り極力慫慂する筈で、かかる意味からこんどの利下げは相當效果を擧げるだらうとみられてゐる

利下げに潤ふもの
產業界、事業界には萬歲

利下げの影響としては企業家或は商工業者には勿論要から營な く、これまで資金苦、資金難し或は收支不償の事業が

採算點 が見出されるやうになり、殊に堅實な企業家、若によるる利益を可能金利と相殺されてゐた採算不採算の境界線に喘いでゐる多數の人たちが救はれるわけでこの點此度の利下が見切つたものだけに效果が期待さる、今一つみるべきものは從來銀行其他の信用が懸念し苦しい乍ら商配の出來なかつた事業會社らが金利の採算上配當を低下することも出來るわけで事業界の整理と內容充實を促がし財界の堅實な回復を期待出來ないこともない、ただ一般消費階級にとつては低金利政策とは

高物價 政策たるが故に取も直さずそのままでは生活苦を招來するばかりだがいづれ產業界、事業界への好影響から生産が增え、失業者が消化されて景氣が復活するといふ間接的ながら先の潤ひを考へれば此際國策に諒解を持てやうといふものである

臺銀は小幅追隨か

【東京支局特電十八日發】日銀の第三次利下は一般に豫想せられたことで各方面とも興る然のこととしてゐる、これに拍車が加へられ市中銀行においても急轉直下的に利下げ決行する模様であるが臺銀においてもこれに追隨する外なく目下利下につき督府方面と打合中であるが未だ終發制度の改正を行つてゐないため一厘程度の小幅の利下に留まりはしないかと云つてゐる

日銀利下と株式
十八日は利喰に伸惱む
利廻低下運動は之から

日銀利下げは株式市場で早くから見越されてゐたので十八日の市場は何故に伸惱み題期新東株百四十五圓二十錢と前日後場止より一圓五十錢高乍ら前場止値と同値で諸株も何となく氣乘く見受けられた過般來の買拵勢落と商品高に新東株は百四十九圓迄と安値より十五圓方反騰したが流石に百五十圓はもう利確されて氣重く十六日後場から十七日にかけて反落したのであるが、郵貯利下げに引續き日銀利下げの斷行は益々低金利政策の徹底とみられ今後市中銀行の預金利下げと共に貸出利率も引下げらるべく從つて確實有望なる事業株は資產家に買狙はれ利廻低下運動を起すに至るであらう、何分政治、外交方面に不安氣分が絶えないので容易に熱狂して買はないだけ株式にも矜命あるわけで一時的突發材料に脅え或は頂に惚れて持株を手放したる資產家も適當な放資物なきに困つてゐるところへ更に利下げに遭遇しては再び優良株に買指が動くは當然で株式相場は今後徐々に堅實に上向くものとみられるか滿州問題に對する列國の動向が何う動くか對た米國の對日態度などは明に株式の買氣を挫折せしめるので此の懸念が去らぬ間は到底過去の如き大相場は一寸望まれなからうかと云はれてゐる、尚公債は十七日郵貯利下げを買はれて上つただけに十八日は保合つてゐた、今次の日銀利下げが公債政策を加味してゐるので新規增發のもの多取敢へず日銀や預金部に引受けさせるとしても公債が低金利の爲めに或程度まで上れば日銀をして公債を市場に賣出させることになりはしないかと觀測する向もあつた

景況バロメーターに現はれた不況
―商工省調査―

商工省調査に依る最近の景氣バロメーターに依れば左の如き數字を示して相變らずの不況を物語つてゐる

△金融

		前月 基準	前年同 月基準
日銀	兌換券發行高(六月末)	一〇三	九七
	預金高(六月最終週末)	九三	八九
	貸出高(同)	九五	一三一
▼全國組合銀行			

日銀利下と兩黨の批評

【東京十八日發電通】日銀利下に關する民政黨の批評如左

日銀利下は政府の低金利政策の立場から行はれたもので之に依り特殊銀行その他一般銀行も之に追隨して低金利政策の實現が出來之がため國民の購買力を旺盛ならしめ產業振興上與つて力あるものと言へる

國民同盟の 山道襄一氏談

私共は低金利とか高金利とか何れを執つて進まねばならぬと主張するものでない、日銀利下や郵貯利下は或は適當なものかも知れぬが郵貯の如きは僅かに三十億の預金に對し三千九百萬餘人の預金者があるとして一人當り三十圓平均に滿たぬかも知れぬ所る零細な貯金利下を行ふ事は物の輕重、緩急を知らざるも甚だしい、政府の政策は一般國民には無關心である

出品協會役員會

主なる本島物產商から成る出品協會では十八日午前九時から常務役員會を開き總督府から須田商工課長、馬場技師、宮木、稻垣兩囑、臺北州商工課員、臺北市原田囑、民間から宮島、中島、桑原の三氏出席、昭和六年度の決算並に七年度の計畫に付き夫々同意を得十時閉會した、來る九月上旬評議會を開き六年度の決算並に七年度の事業計畫につき承認を求める筈

る、倒今回の利下に對する東京側日本の論調は敢へてその是非を批判する程のこともない唯低金利政策の主意は事業を刺戟し商取引を圓滑ならしめ不況時代の調整と緩和を圖るにある、其主意を徹底せしめよと云ふにある

三有志會社の特別棚上糖が問題
督府と糖業聯合會との見解の相違點

昨報金行新高製糖常務の談話にあるやうに糖價の誘導につき總督府當局が重要視すべきであるとなし糖業聯合會に向つて注意したことに對し聯合會本部では頗か諒解に苦しむといふ意向であるといふので總督府當局の眞意が徹底せぬのを逃だ遺憾であるとしてゐる樣である即ち糖價が輸入採算點を超えない限り糖業聯合會がその棚上げ糖を棚おろし出來ないことはよく判つてゐるが聯合會でなく、有志三大會社だけで別に百萬擔を棚上げしたのは去三月糖價不況の際で他社の窮狀を救ふといふ名目で右棚上げを敢行した、その數量は八月以後明年三月迄に賣出すべき供給分に相當して居るものであるか皮肉にも糖價は著しく奔騰したタトヒ聯合會でなく有志會社だけでやつてゐてもその棚上げ糖に手をつけずに居る場合は結果として糖價騰貴の一理由となつて居るのであると見られても仕方がない、聯合會の協定數量を動かす場合は非常の時である、即ち糖價が採算點以上の場合は棚おろしすることに規定されて居るが、特別棚上げ糖も亦糖價が同樣の場合は同樣におろしすべきものである、といふのが督府當局の見解である糖業聯合會側でも此の見解には異議がないやうだが所謂三有志會社の特別棚上げ糖百萬擔の棚おろし云々については聯合會支部から東京本部に通知がなかつたので本部でも總督府當局の眞意を誤解し兼ねたわけで所謂見解の相違を來したものらしい然し三有志會社の特別棚上げ糖百萬擔は既に糖價が相當上つたので內地支部の棚おろし済みとなり殘り五十萬擔も最近賣出しを始めたから督府當局が懸念する世間の非難も消滅するであらうか、有志三會社の外所謂臨時三頭士の手で二十三萬五千擔の棚上げが行はれて居り之も糖價公の原因となつてゐると喝されて居るので督府當局はその有無及經過を知りたいと云つて居る

△資本

拂込(同)	七四	一一五
計畫(同)	九八	一二六

△證券

▼株式相場		
東株新(六月平均)	九二	一二〇
鐘紡新(同)	九二	一〇九
▼債券利廻		
國債(七月現物)	九六	一〇六
社債(七月)	一〇一	一〇〇
株式(同)	一〇〇	一〇三

△貿易(六月中)

貿易	九三	一〇三

△運輸(六月中)

國鐵運送貨物發送高	九六	一〇三
貨物(滯貨)	八九	[illegible]

△倉庫(六月末)

保管狀況	一〇四	一二二

預金高(六月末)	一〇三	九二
貸出高(同)	一〇〇	九六
▼全國信託會社		
金錢信託高(同)	九九	一〇一
貸付高(同)	九八	九六
全國手形交換高(六月中)	一〇三	一〇三
不渡高(同)	八八	九二
郵貯高(六月末)	一〇一	一〇三
振替預金高(同)	一〇二	九五
簡保拂込高(五月中)	一〇一	一〇六
預金部融資(六月末)	一〇一	一〇二

△金利

▼紡績手形割引步合		
最高(六月中)	一〇〇	一〇四
最低(同)	九〇	九五
▼コール翌日物		
最高(同)	一〇二	一〇四
最低(同)	一〇二	九五

△物價(六月中平均)

全國貸賃住宅物價	九九	一一九
全國卸賣	九八	九九
同小賣	九九	九九
▼主要商品卸賣(六月中)		
米	九九	一一三
繭糸	九三	一〇八
生糸	九三	八四

△債銀(六月中)

全國債銀	一〇〇	九八

△生産

綿糸	九七	一一一
紡績絹糸	九七	一一四
綿織物	九六	九四
絹織物	九八	一〇四
銑鐵	一〇〇	九六
鋼	一〇一	一〇七
石炭	一〇一	九七
石油	一〇三	八一
小麥粉	一一三	八四

爲替暴落で麻袋がベラ高
叺代用獎勵につき 關係者が協議す

移出米の裝用の麻袋はその製造原料を外國に仰いで居る關係上、爲替低落と共に最近では一枚單價三十一錢五厘高價を示し總ての物價騰貴に拘らず米價丈けが高くならないため農民に生產費の低下に苦心して居る米穀商としては重大な問題として十八日朝十時頃、桃園から臺北へやつて來た新竹州米穀商同業組合長黃玉樹氏は臺北州米穀商同業組合の黃組合長並に買辦事を正米市場組合事務所に招き代行會社の吳專務と正市營合記長と共に一時間に互つてその對策を講じたが、結局麻袋の代りに叺を使用する外に良策はないと云ふことに決したその理由とする所は大體以下の通りである

農村の刈入れ後、得たる藁は腐らせて肥料とする外は殆ど廢物扱ひにして居る、依つて藁を使用して叺に製造して、移出米包裝用にすれば第一に麻袋の原料に支拂ふ正貨の流出を止めることが出來、第二には農村の副業助成となつて農繁し切つて居る農村救濟の實を擧げることが出來るし、原價も安いから勤もすれば採算倒れする米穀商も幾分か助かると云ふので特に一擧三得である

第九回低利資金
臺灣融通百萬圓の割當認可さる

總督府から中央政府へ申請中の第九回低利資金百萬圓の融通方は政府の預金部資金部會に於て議決となり十八日總督府へ認可の通知があつたが督府當局に對し多少の條件付ある模樣で近日中に割當額決定の豫定であるが利率は年利五分四厘の見込である

二期稻作
―生育狀況―

中央研究所農業部に於ける本年第二期稻作の苗代期間に於ける氣象狀況は槪して順調にして生育良好草丈は前年、平年に比し稍低きも强健なる良苗を得挿秧期の七月二十三日の調査成績は極めて良好で附近農家に於ける狀況も同部と相似た狀況である

苑裡產米改良會運動委員

苑裡產米改良會の格上げ運動委員七名は十七日午前十時豐原米穀檢査所に作田技師及須田商工課長を訪問して約一時間に亘り格上げを元通りにしてもらひたいと種々陳情し更に正午からは作田技師の注意もあり豐原米穀移出商同業組合を訪問して種々懇談をなし更に同夜七時からは米關係各方面の人々を招き懇談會を開催した

臺北州第二次產業組合講習

臺北州主催の第二次產業組合講習會は十七日を以て終了を告げたので同日午後三時半から臺北州の宮田勸業課長、小池產業主事、佐藤七星郡守組合關係者ら出席の下に盛大なる終了式を舉行し野頭產業組合歌の合唱あり、小池產業主事は講習會の經過を報告し、知事代理宮田勸業課長は講習生に對し訓示をなし佐藤七星郡守の祝辭講習生三十一名の總代として謝辭を述べ午後四時閉會した

正米市場新組合員

この程臺南から出て正米市場の臨に店を張つた亨南商行主林商賜氏は正米市場組合に加入手續中の所八月九日付を以て許可したることを十八日正市から發表があつた、之で正市組合員數は三十五名となつたが、近日中一名脫退す、畫になつて居るので差引き三十四名となるわけである

電力營業所主任會議開催

臺灣電力會社では各營業所主任を召集して松木社長各重役及本社營業關係者出席の下に本社三階會議室で十八日から營業會議を開いたが二十日迄續行の筈である

米檢査統一への努力

總督府米穀檢査所では宜蘭、基隆、中壢、鹿港の各米檢出張所長を召集し、臺灣の米檢出張所主任を召集し、臺灣の米檢出張所主任を急遽に出張せしめ檢査統一の資料に供することとなり同日中は米に對する鑑定既檢査米の視察等を主要なるものとするもので檢査所としてはこの機會に檢査の一致を圖り非難等を受けぬやう努力する計畫である

芭蕉相場【臺中電話】

去る十一日の朝中丸で積出した芭蕉に於ける最高六四九十錢最低三圓六十錢平均一簍五圓九十一錢の高値に賣れた旨十八日臺中州合に入電があつた

臺中米價(十八日)

蓬萊米六、五二錢 在來米八、四〇錢 出來高蓬萊米一八、〇八五袋【臺中電話】

青物卸相場表(十八日)
臺北市中央卸賣市場

品名	最高	最低	平均
大根	一〇〇	五〇	一、八〇
人參	一〇〇〇	五〇〇	七〇〇
牛蒡	八〇〇	[illegible]	[illegible]
甘藷(赤)	五、二〇	三、五〇	六、〇〇
同(白)	三、四〇	[illegible]	[illegible]
蓮根	八、五〇	四、五〇	[illegible]
馬鈴薯	四、〇〇	[illegible]	[illegible]
里芋	八、五〇	[illegible]	[illegible]
水芋	一〇、〇〇	[illegible]	[illegible]
山芋	四、五〇	[illegible]	[illegible]
玉葱	八、五〇	[illegible]	[illegible]
葱	一〇、五〇	[illegible]	[illegible]
大芥菜	一〇、五〇	[illegible]	[illegible]
花椰菜	七、五〇	[illegible]	[illegible]
蓮藕菜	三、〇〇	[illegible]	[illegible]
韮	五、〇〇	[illegible]	[illegible]
百合	三、〇〇	[illegible]	[illegible]
胡椒	[illegible]	[illegible]	[illegible]
莢豌豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
越瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
冬瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
西瓜(外國種)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
南瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
生姜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甘藍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芥菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蘆笋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蕃茄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
レモン	[illegible]	[illegible]	[illegible]
巴蕉	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
文旦	[illegible]	[illegible]	[illegible]
梨	[illegible]	[illegible]	[illegible]
赤ブ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
レンブ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長十郞	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍眼	[illegible]	[illegible]	[illegible]
總賣高	一、五三一圓九八錢		

商況(十八日)

米況

臺米現物相場
在米穀問屋 前日對比

北部一期在來米	五、六三	同引
北部二期蓬萊米	六、三三	五安
中部一期同米	六、五〇	五安
南部一期同米	六、二〇	二安
北部一期丸糯米	六、二八	

基隆在庫米(十八日現在)
(正米市場調査)

一期蓬萊米	六三、八二七俵
二期同白米	九、九八八
一期丸糯米	一、二六
一二期同白米	一四
一期長糯米	一、二五
一二期同在來白米	二、四五
到着米	三三、六七二俵
合計	二〇、五三一(噸)

正米市況(後場)

	初	中	先
一期蓬萊米	六、三三	六、三七	六、五一

一期蓬萊米 前引小甘く氣先後場期米の小戻しを眺め、賣作に買なし何れ高い米とは思はれるが、もう一押しあればせめかとも見られ、氣迷氣味に保合、當限六、三三錢同じと止め三中六、二三錢同じと前り六、三三錢あつて三十二甲、先限は六、五一錢同じと止め四十一にし五十九甲 一期丸糯米 當限六、二五錢買ひ、五〇錢買ひ各唱へたが商內各限共出來不申に終りを終る

大阪期米

	後場	中	先
一節	二一、四二	二一、四五	二一、四二
二節	二一、三一	二一、四八	二一、三四
三節	二一、三九	二一、四六	二一、五一
四節	二一、四〇	二一、四六	二一、五二
五節	二一、八八	二一、五一	二一、五六
六節	二一、三五	二一、五六	二一、六四

東京期米

後場			
當	二一、〇三	二〇、九	[illegible]
中	二一、〇八	二一、三九	[illegible]
先	二一、〇三	二一、三九	[illegible]
止	二一、〇七	二一、三〇	[illegible]
高	二一、〇〇	二一、〇九	[illegible]
安	二一、〇〇	二〇、九四	[illegible]

神戶期米

後場			
當	二一、五二	二一、五〇	二一、二五
止	二一、六〇	二一、七三	二一、八二
高	二一、六〇	二一、七三	二一、八二
安	二一、三九	二一、三九	二一、一五

各地正米

大阪 中の島 二十二錢安 道修町 二十錢安 神田 二十錢安 東京 深川 十錢安

株式

大阪短期

前場	寄	引
鐘紡	二〇一、一〇	二〇一、四〇
東新	一四四、五〇	一四五、三〇
同新	五七、七〇	五七、八〇
商船	二、九〇	[illegible]
郵船	四九、〇〇	五〇、〇〇
日毛	五一、〇〇	五一、七〇
日産	三五、八〇	三六、二〇
淺野	三九、九〇	三九、九〇
日石	一〇、五〇	[illegible]
東洋紡	一三、三四〇	一三、〇〇

大阪長期

前場	寄	引
鐘紡	二〇七、七〇	二〇二、八〇
東株	一四六、〇〇	一四五、六〇
大新	五八、七〇	五七、〇〇
商船	二二、二〇	二二、九〇
日郵	五二、〇〇	五三、〇〇
日石	二六、〇〇	二九、三〇
日產	四〇、一〇	四〇、〇〇
東洋紡	一三、三〇	一三、三〇

東京短期

前場	寄	引
東新	一四六、九〇	一四七、二〇
同新	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]
明糖	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]

東京長期

前場	寄	引
東新	一四五、五〇	一四六、八〇
日魯	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]

東京銀行賞株

正金	同新 一三九、〇
臺銀	同新 [illegible]
勸銀	同新 一六、六
住銀	同新 一二、七

東京株況前場

【東京十八日發電通】昨夕日銀利下發表を見たが既に織込まれた材料でありその反響は微弱でスチール一方八分三安米綿六十五錢方の反落に商品安を眺めて高値警戒となつたが未曾有の低金利時代實現に新規買の勢ひを失はず東株七十錢高新二十錢高、鐘紡不變、東洋紡一圓二十錢高、砂糖株日糖、明糖三、四十錢高、日石、寶樂、日石五、九十錢安ビール淺野小高り東拓一圓四十錢高、東株二十錢安、新東一圓高と引締つて取引した

東京株況後場

【東京十八日發電通】日銀利下の好材料も相續いであつたが後場は米綿相場の強勢と爲替の暴落から金輸相場の出現を豫感して株式に買氣起り主要株は堅に一段的に上向となり懸念の節に囲る高新七十錢高、紡績は何も足強く新二十錢高、その他砂糖株は次期増配氣構強く日糖五十錢高、製糖明糖一圓高を告げた日魯、日産七八十錢高、日石方漲起、樺太工業一圓四十錢高と買い乗り強め鐘一二錢三十錢方暴騰し東株九十錢高新東八十錢方暴騰して大引

公債

東京國債

甲號五分利	九四、二五
第三五分利	九〇、八〇
第一四分利	七八、八五
第二四分利	七八、八五
二十二年ウ分利	七八、八五
二十八年物	九五、五五
佛貨公債	二三四、八〇
國債出來高	二八七、二五〇圓

爲替

米日爲替

二四弗五〇仙

神戶日米爲替

寄	三弗四七仙 四分三
引	二四弗二分一 二四弗二分五

米英クロス

三弗四七仙四分三

銀塊

倫敦現物 一八片一六分一

砂糖

同先物	一八片八分一
紐育現物	一、一七仙八五
同先物	一、一九仙三五
大連現物	九、三五
同中物	九、七五

爪哇

玖馬	一弗二〇仙

大阪現物

三溫(OBB)	一六圓四五錢
分蜜(ABB)	一六圓六〇錢
精糖(ABC)	二〇圓七〇錢
同(LS)	二〇圓八〇錢
同(日)	二〇圓四〇錢
耕白(ABC)	二〇圓二〇錢

大阪淸算

前場	寄	引
八月限	一三、〇七	一三、〇七
九月限	一三、一五	一三、一五
十月限	一三、二二	一三、二二
十一月限	一三、三〇	一三、二八
十二月限	一三、三五	一三、三五

絲況

大阪綿絲

	寄	引
八月限	一四九、七〇	一五二、六〇
二月限	一六五、九〇	一六八、四〇
後場		
八月限	一五三、一〇	一五四、二〇

米棉 六十五錢安 印棉 九十四錢安

大阪棉花

前場	寄	引
八月限	一五、六〇	一五、六〇
二月限	一六七、九〇	一六九、四〇

橫濱生絲

前場	寄	引
八月限	四五、六五	四六、二五
一月限	七五、八〇	七六、〇〇
後場		
一月限	七六、六〇	七八、〇〇

穀肥

シカゴ小麥

九月限	五〇仙八分七
十二月限	五四仙四分一
出來高	四千萬ブッセル

大連特產

	寄	引
大豆九月物	五、八二	五、八四
同十月物	五、七一	五、八〇
同十一月物	五、七二	五、七八
同十二月物	五、五五	五、六一
豆粕現物	五、四二	五、五四
同十一月物	一、六九〇	一、七二〇
同十二月物	一、七〇〇	一、七四〇
豆油現物	一、六五〇	一、六七〇
九月物	一、六二〇	一、六九〇
十月物	一、六二〇	一、五九〇

神戶豆粕

前場	寄	引
八限	三、五五	三、五八
二限	三、五三	三、五四
後場		
八限	三、四八	三、五〇
二限	三、四八	三、五〇

神戶市中相場

大豆現物五、三〇 同先物五、九〇 豆粕現物一、六二 同先物三、五二 硫安內國物二、三三 同外國物六〇、〇〇 過燐酸一九%物一、〇五 硝石現物六七、〇〇 小麥內地物六、二五 同米國物五、二〇 麥粉百合三、二三 同天保物二、六〇 同上麻物二、六〇

開襟運動講演の要項

戸田正三博士の講演『胸襟を開け』（上）

十二日午後七時より　樺山小學校講堂に於て

他の用事 で當地に參りましたが筆頭日の方から「近來内地では洋服を着るサラリーマン諸君の間にカラーやネクタイを取り去つた開襟主義なるものが流行してゐる相だが、それは臺灣に於ては極めて必要な事と思ふので夫れにつきお前の考へてゐる所を述べて見よ」とのお話でしたから少しく私見を申上げたいと思ひます

開襟主義 といふのはノーネクタイ運動で、我國の様に暑い夏の國で固いカラーをはめおまけにネクタイで首を締めて苦しい思ひをし、夏の生活の愉快さを味はひ得ざるのみか、仕事の能率を下げ、健康を破壊するのは困つた事であるといふので、仕事服の一番嫌な部分を取除かうといふ運動であります、この運動は本年初めて生れたものでありますが實は私は

四五年前 から皆様開襟の服装を着けて居りました、併し誰もそれに氣付かない有様で、三年前矢張りこの服装で渡臺した折も誰も氣付かずその翌年南洋に行きましたが出迎人が私のフロックコートに身を固めてゐたのに驚き「私はこの通りの白服ですからどうぞそれをお脱ぎ下さい」

といふ譯で **ハダカで** 話をしたこともあります、この開襟主義を普及させるには人の風上にゐる人が先づ實行して戴かねば都合が惡い、下位にある者から始めるとお叱りを蒙る恐れがあるとよく世間でいはれます、併し私は、安月給取りの暇ないはゆるサラリーマンが常に洗濯し立てのものを身につけてゐることは相當の負擔であり、さうかといつて洗濯もせず **昨晩の汗** がまだ乾いてないシャツやカラーを窮屈につけることは苦痛であり不衛生でもあるところから、この輕快な開襟服装用は先づサラリーマンからやつたらよからうと思つて居りました、ところがさうぢやないらしいといふのは安月給取りが率先してノーネクタイ服を着ればその服を見ただけで直ちに「彼奴は安月給取りだ」といふことが **わかつて** 仕舞ふので都合が惡いとのこと（笑聲）併しそんな點にこだはつてゐては何時までたつても改良されません、この運動の抑もの起りは本年七月十七日私が大學の講演で開襟の必要なる所以を説いたことに在りましてこれが口火となつて今では全國的の運動となりました

例は **殆んど稀** で、却つて衣服を着過ぎるために健康を害してゐる人間がどれだけ多いか（拍手）赤子の時から要らぬ着物を矢鱈に着せて喜び却つてその子を弱らしてゐるではありませんか（笑聲）今年は内地は非常に暑い、私が出發した當時の暑さが三週間も續けば恐らく殺される人間が **二十萬人** は出やうと私の概算です（笑聲起る）これを熱斃死と申します、暑い折の日本人の衣服の暑苦しさは實にひどい、男はまだしも女は實に衣服の奴隷とでも申しませうか（拍手）洋服を着けぬ女が隨分暑い際に、帯腰の暑い日本帯を締めつけて **我慢して** ゐるのは誠に辛いことでありませう、男が若しさうだつたらそれこそ頭に來て、仕事が出來ないばかりでなく頭も働かないでありませう、夏は特別に活動することの必要な心臓や腦髓を壓迫してじつと我慢することは惡い頭の鈍磨性にしてよく之をなし得るものです（拍手笑聲）斯様な譯で **文明人の** 衣服は生理學上よりすれば遊戯の域に達してゐる、普通に流行は大した理由はないといふがこの衣服については必ずしもさうは言つてをられません、生理的にも子孫に惡影響を及ぼし子孫が退化して仕舞ふことを考へれば衣服問題は非常に重要性を持つてゐます、右の **前提の下** に我々は日本の夏服延いては東洋民族の夏服は如何に改むべきかを研究題目として見たいと思ひます

臺灣在住者に適した服装如何

臺灣での衣服は蒸發力を壓迫せぬもの……

東洋民族 の夏の衣服は如何にあるべきかについて、亞熱帶の高溫多濕の夏季では如何なる衣服方針を取るべきかを考へて見ますに、或は京都大學での講演内容と重複するかも知れませんが、溫度も濕度も非常に高い夏の季節で最も大切な目に着けねばならぬことは發散力といふことであります。我々が **呼吸を續** けて生きてゐるといふ事はつまり、攝取した食物が體内で酸素と合して生化學的に燃燒しつつあるといふことです、生きて行くためには外界が如何に暑からうと常に恒溫を維持しつつ體内で燃燒作用を行つてゐなければならぬ、然るに外氣が高く濕氣も高ければ我等は熱を出すに都合の **惡い條件** にある、こんな場合は我々の生きんとする燃燒力に壓迫が加へられる道理で我等の衣服等の發散力が不適當だといはねばならぬ、加熱工場に於ける燃焼は空氣の發散力が適當なるや否やを吟味して研究される、手取り早くいへば衣服等の發散力が適當であれば **不快な感** は起りません、發散力が不足するときは頭はポーッとなり所謂鬱熱現象を起して來る、つまり熱の鬱積まりといふ譯ですね、この鬱熱現象が起る限界は普通室内で特別暖房裝置なきときは攝氏二十六、七度以上、濕氣八十％位です、これを子供について見ますと幼兒は室内が無風であれば直ぐにハダカにならうとする、**著物を脱** いでやれば嬉々として手足を延ばし運動を始める、これは氣分がスクとなつて發散力が出たためなのです、人間は熱帶地方では攝氏二十三度以上になれば衣物の著方により鬱熱の感觸に導かれます、これがその第一歩であつてそれ以上三十度から三十二度位までは體から外界への熱の發射作用に障害が止まるとはいへないがそれ以上となれば一度毎に否むしろ半度每に壓迫の感が増大するものです、外氣が如何に壓迫的になり發散力が不足するも我々は矢張り生活を續けて行かなければなりません、殊に夏は蒸發させるために身體内に非常なる力を必要とする、從つて食物も他の時期よりも餘計に攝取しなければならぬ、然るに春秋は **熱が放出** されずして貯蓄されるので食物が餘ることも少くて濟む譯であります、斯様に夏は食物は多く攝らねばならず、そして外からは蒸され壓迫されるといふ譯でいきほひ頭がポーッとせざるを得ない、而も暑熱が壓へつけて行くといふのは一に蒸發力によるのです、我々の身體からの蒸發を全く取り除けば――例へば金メッキ或はゴムメッキ等して――**直ちに死** んで仕舞ふ、此の動かぬ原理から推して蒸暑の氣候に適する衣服は身體の蒸發力を促進する如きものでなくてはならぬ、即ち蒸發力を阻害する質のもの及び斯る形の衣服は絶對に避けるべきであります（拍手）ならば衣服の使命、形を斯くの如きものに改めねばなりません、それが **臺灣在住** 者の務めであります（拍手）（寫眞は戸田博士）

衣服の著方についての考察

―衣服を著るのは一に氣候調節にある―

さて次に衣服の著方が如何に **あるべき** かについて考へて見ませう、その第一として吾々の著てゐる衣服とはどんな性質のものかを探究したい、古諺に『馬子にも衣裳』といふことがあり『彼奴はハダカにしたら値打がない』ともいはれるところから見ればそこにも衣服の一つの用途があります、併し衣服の主眼とするところは一に氣候 **調節力に** 在るのです、吾々文明人は衣服あるが故に今日は沙漠を旅行してゐるかと思へば明日は嚴寒の地を行くことが出來る、斯くの如く文明は衣服と家とによつて外界を征服して居ります、動物は之に反し僅かに毛の疎密をかへることによつて外氣に順應するのですから衣服の職能はその點では決して惡魔ではないと思ひます、吾々の **衣服は斯** くも偉大なる力を持つて居ります、第二に衛生生活必須材料たる衣食住の三者を比較攷慮して見ませう、我々の食物の量が不足し或は營養が不足するために營養補給を必要とする人間は甚だ多いと思ひます、英國では兒童の營養補給問題が議會に上る有様です、更に **住宅難は** 現今相當深刻であります、營養して家を建てれば嬉しいではないかといふ氣澤な人もありますが反面には蒸し殺される様な暑い家の中に寝なければならぬ人間がどの位居ることでせう、以上の食住に比し衣を考へると、現時文明國で、著物が足らぬために凍へ死んだといふ事は……

秋を感じさせる句について語る（下）

虚子俳句評釋―高濱虚子

秋の七草や玉蜀黍の外に菊の花とか萩とか桔梗とか、夏の花とかの草花の類、又秋も末になれば菊の花、唐辛子、破芭蕉などの類がある、菌類も松茸、しめじの類である、斯う云ふ種々の植物が季題のものとして存在して居る。俳人は皆夫等のものを詠つて俳句を作るのである

◇

又秋晴れの海に出ると、沙魚釣りが盛んである。或は川の石の上に太公望を氣取つて居る人もあり、又沖の舟の中に終日釣つてゐる人もある、大空には鵙の聲が聞える、又鶺鴒に色鳥と云つて鶸とか鵯とか百舌鳥とか云ふ類の多の小鳥が來る、それから動植物の外に陰暦八月十五夜の名月は一層も珍重して、月や花と申して居る、中秋の名月の日は海の潮が大潮と云つて干潮の差が一年の中で最も劇しいと云はれて居る、秋風とか、秋の雨とか、風雨にも斯う名を付けて特別の興味を持つてゐる、又秋霧、秋かかる露の類、それに特に霧と云ふ名前に付けて……云ふのも俳句には能く取つてある

◇

露けさや月の映れる乾池　　虚子

露けさや……乾池が初秋にまだ化粧はずに綺に取かれてある、或は前まで人が居たが其人はもう立去つて居ない、月が明るくさしてゐる、さうして其乾池の上にも明らかな月光がさしてゐる、そとの草木には露が深山に下りてゐる露けき夜である、したがつて乾池の上にも露が下りて居るやうに感ずるのである

◇

一體俳句はさういふ風に自然に親しみを持ち、自然を詠ずる詩であると云つて差支ない、和歌其他の詩は叙情趣味が多い、詩は感じて感情を叙ぶものであるが、其中で俳句は少し趣を異にして、景色を叙する詩ともいへやう

◇

俳句は和歌の上の句が獨立して出來たものである、和歌は五、七、五、七、七の詠に七、七と云ふ終りの調子がなだらかであるので叙情に適するが、俳句は五、七、五で一寸終りの五と云ふ文字が堅くて調子があつけなく終つてゐる、今日では俳句が叙景詩として獨特に別に地步を占めるやうになつたのは此五、七、五と云ふ形によつてである

◇

俳句は繪畫と行き方が似よつた所がある、繪を畫くのと同じ心持で俳句を作ることが出來る、それで嘗て繪を作つたことのある人は俳句には入ると勝手が違ふが、繪を畫いた人に俳句の話をすると直ぐ諒解すると云ふ趣きがある（完）

浮世繪漫談

―傑作の持つ怖ろしい迫力―

小島烏水

約二十年前に、歌川廣重の傑作を描いて『浮世繪と風景畫』なる題名の下に、出版したがその本は版がもうなくて久しいのみか、廣重の研究は、いよ〳〵微に入り細に入つて、全然新らしく書き直す必要を感じて來たので、私は目下、有ゆる餘暇を割いて、廣重の研究に沒頭してゐる。しかしいかに研究して見ても、私には、殊に、それが可能としても未だ感じられぬものがある、それはすなはち時代の姿とか、ふん圍氣とかいふものである

□

例へば、廣重は寛政九年に八代洲河岸の定火消役の邸宅に生れたといふ事は、どんな事でも定火消役が、どういふ役を勤めるのか、現今のどの役に當るかといふやうなことは、調べれば判りもするが、寛政九年時代の、八代洲河岸の、定火消役の邸宅がどんな具合であつたか、大名小路の光景がどんなであつたか、あの邸の人たちが、江戸城の膝下に育つて獨得なる武家政治を、いかにおう歌する氣分にひたつてゐたかと、いふことになると、大正昭和の現代人の吾々では、どうしてもわからない

□

私は、かつて四代目廣重を襲名した故菊池貴一郎翁に、ついて、廣重の「名所江戸百景」のうちの、あるものについて解説をきいたことがある、この百景は、廣重の作品としても、晩年のもので、あたかも翁の少年時代のものであつた故か、翁の話を傾聴してゐるとさながらその時代に生れ合せたかの如く、繪が生きてくるのでとても面白い、それを速記しなかつたが殘念で、翁の口吻を生かさうと心がけて筆記して見たが、後で讀みかへすと、矢張り駄目だ、私の書いたものは、翁の話に及ばざること遠い（私は、ウッカリとても面白いといつたが、からいふ場合に、とてもといふ言葉を使ふのが既に現代式でいけない）

□

江戸名所にしても、東海道にしても、今では廣重時代のおもかげは殆ど地を拂つてゐる、それでゐて隅田川にしても兩國の花火にしても、東海道の品川、川崎、程ケ谷、戸塚あたりにしても、ほんものの自然よりも、廣重の描いた自然の方が、ほん物らしく感ぜられるのはどういふわけであらうか、我々が今の時代に入り込む力よりも廣重が、彼の時代に入り込んだ力の方が、はるかに強かつたために迫力において、我々が負けてゐるからではなからうか

先日、私は……から歸京した……廣重の東海道における如き、……を得なかつたのは「木曾街道六十九次」なる題名は、……を除いて江戸日本橋から、阪本に至るまで、十八驛の作は、主として溪齋英泉の作であるために（尤も廣重は、十八驛中の一四驛を描いてはゐるが）傑作が殘されてゐるかの迫力の怖ろしさを想はずにはゐられない

□

彼自身は凡庸なる一市民でしかないが、ミレー傳は既に古典の域に入つて、不滅の作になつてゐる、それよりも、もつと誇張したミレー傳が後に書かれるやうになつたが、併しサンシーアのミレー傳だけの生命は、及ぶべくもない、それは、サンシーアがミレーその人を知り及びその時代の空氣を吸つてゐるからである、方面は違ふがボズウエルのジョンソン傳もお互ひに同時代の人々であつた

□

からいふと、結局後世の人は、同時代の人の傳記を書く資格が無くなつてしまふことになるかも知れないが、しかし後世の人といへども洞察の深い、想像力の強い人ならば、それは出來得られないことでもないが、何にしても六ケかしいことには相違ない、そして日本の文學に、傳記の名篇が至つて少ないのも、考ふべきことである

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい面會はお斷りします

妻の體に足らぬものあり惱む

私は二十八歳になる内地人で昨年であります、二十一歳の時嫂の姪を嫁にしての結婚をして置いて勉學の爲め東京にゆき二十五歳の時卒業して歸臺し結婚式をあげましたが其の時から私は人知れず心配して居ります、といふのは一寸妙な事ですが妻の身體にあるべきものが無かつたのです、之は一種の病的だと云ふ人も嫌つてゐると聞いてゐますが、兎に角私は都合上臺灣へ來る事になりましたので一時その問題は忘れてゐました、所が此の間此方から結婚届けを役場に出したとの通知がありましたので驚き早速「彼の女は病氣の身體ゆゑ届けを取消して下さい」と頼んでやりましたが斷られました、他の事なら兎も角この事ばかりは相談する所もなし私は一人で惱んで居ります、彼の女も其の後婦人科醫師の手で手術を施す治療を受けましたが全く效力が無いさうです、私は勿論彼の女と同様の……一生獨身生活もしたくなし何とか適當の方法をお敎へ願ひます（二十八男）

離婚の理由には斷じてならぬ

あなたの結婚の惱みには隨分同情されるところがありますが此の問題をご自分たち夫婦だけの問題として世間の言ひ傳へや俗説などから離れて考へて見る時夫婦別れせねばならぬ程の問題であるや否やは言ひ得るとも思はれません……過ぎません而も斯ういふ例は世間にも相當にあり何等の故障もなく少しも差支へないとすれば益々あなたとしては氣にかける程の事ではないと信じます、あなたは或は此の異常な事を理由として妻を好まず去らうといふ氣にもなつたのではありませんか、さうだとすると隨分殘酷な話で何年かの間結婚の關係になり結婚早々別れたといふ事にでもなつたとすると相手の女性の一生はどうならねばなりません……實際人生の大切な結婚を破るといふ事はできる譯のものではありません、深く反省して……再び解し合つた夫婦の間においてはほんのちよつとした……

新刊紹介

△旅（八月海洋號）佐々木……の「避暑漫談」……（四十錢）△東京市……

性の惱み

何故の獨身？

問題の三十男

毎日紙幣束を數へてゐる……男一生の運命を天晴れ激勵的に……大學生殖器科長ホリック博士の新發明により……特許ホリック眞空水治器……

無代圖入説明書　進呈

京東 新療法研究所　京東 新療法研究所大阪支部

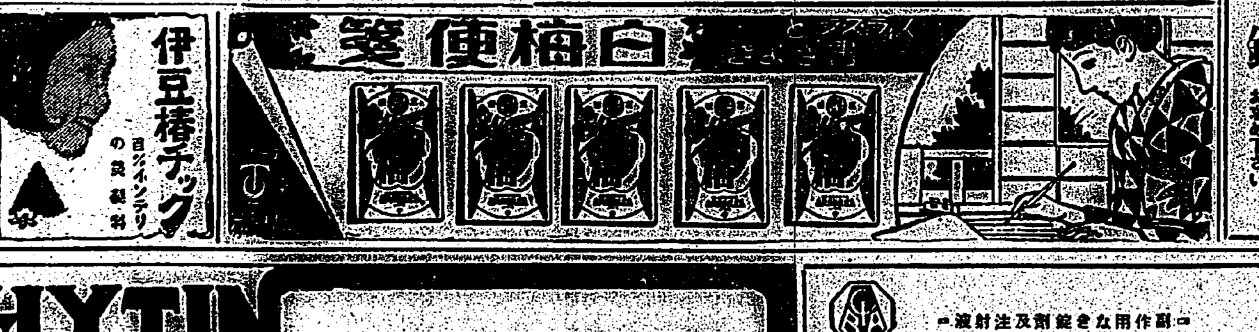
「キング」九月號の三大呼物とは何!?

その第一は……　●別冊附錄 野間清治短話集

その第二は……　●世界評判の大探偵小説「怪人ゼリコ」 原作者 モーリス・ルブラン

その第三は……　●憂國熱誠の大獅子吼 國民よ出直せ日本を建直せ

キング九月號＝五十錢

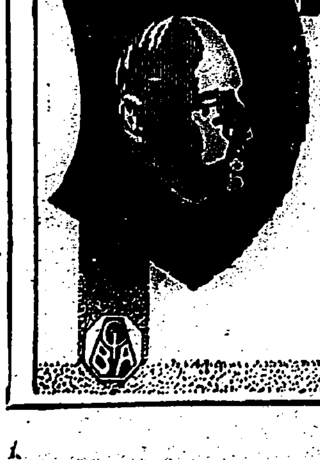


昭和七年版

臺灣市街庄便覽

臺灣警察協會編輯主任 篠原哲次郎氏編纂

菊半截版四百二十頁　定價 七拾錢　送料 五錢



副作用なき錠劑及注射液

月經催進劑

「チバ」アゴメンジン

月經不順・無月經・月經困難・生殖器發育不全・不感症等の合理的治療劑

關東軍、九月を期し 熱河省の兵匪大討伐
省民頻りに出動を請願

【奉天十八日發電通】熱河省民は匪賊と義勇軍の跋扈に苦しみ、十六日縣民代表三十六名は錦州の我軍司令部に日本軍出動を請願したが、此種請願引きも切らず、今や全滿民の輿論となり來つたので、關東軍は高粱刈取の九月を期して大々的兵匪掃蕩を開始することとなつた

私大、專門學校の 入學者を十年間半減
就職難危險思想防止の爲 文部省が明年度から計畫

【東京十八日發本社特電】專門學校、大學卒業生の大半が就職難にて益々遊民が年々增加し就職難の結果[illegible]を危險思想に惡化せしむる傾向が多いので、文部省では私立大學、專門學校の政治、法律、經濟、商業、文科の卒業生入學を明年度より十ケ年に亙り半減せしめんと計畫してゐる、而これら私立學校の卒業生を一萬人に止めんとするものである、而これによつて生ずる經營難を緩和するため從來定員の授業料の七割を國庫負擔とし明年度より百萬圓宛十ケ年間交付する事とし明年度豫算に要求するに決した、而これと同時に官立の法、經濟生徒の半減も攷究中である、右に關し赤間專門學務局長は語る

增加する就職難とこれに伴ふ危險思想の防止のために相當の補助を與へてこの際是非實現させたいと考へてゐる

二百十家族を限り 督府が生計調査
今回は臺北州だけ 十一月から滿一年に亙って

內地では失業問題とか生活難とかの問題と關聯して國家としては國民の最低限度の生活を保障する必要があるとの見地から大正十五年九月一日より昭和二年八月三十一日迄滿一ケ年を通して七千餘の家族を勤勞者それを給料生活者、工場勞働者、鑛山勞働者、交通勞働者、日傭人、農民等に

部類分 けをして其の生計費の調査を內閣統計局の事業として遂行したが、我が臺灣では住民の構成が複雜で例へば漢民族の本島人や蕃人にも違つた民族を包容するのみならず其の他內地人もあれば雜人もあり、從つて生活樣式も極めて多種多樣であり又內地人にしても內地に在る人々とも生活程度を異にして居るやうな次第であるのに、未だ曾て全般的の生計調査が實施されたことが無い、唯殖產局に於て農家經濟調査の一として僅かに少數の農民の

生計費 調査をやつただけである、そこで今回督府官房調査課では農民のみならず俸給生活者や勞働者の各部類について全般的生計調査を試むべく目下種々計畫を立てて居る、之に就いては特別に費用が出て居るのではないし又た單に準備的のものである關係もあり、寧ろ今回は臺北州下の二百十家族に限り同州知事の援助を得て本年十一月一日より明年十月末日までの一ケ年に亙り

調査の 步武を進める豫定であるが、之が出來上れば追々統治上有益な參考資料となることであらう

蓬萊舍の移築 長官が決裁

臺北市の公會堂建設地たる榮町の蓬萊舍移築については豫算上の手[illegible]なり中瀨知事、西澤市尹等と協議の結果漸く十七日夜長官の決裁を得たから近く一二日中に總督府から正式に臺北州に指令を發し州から更に市に通達さるることとなつた、これで多年の懸案も漸く解決を告ぐる譯であるが市役所では移築に關する指令書が到來すれば直ちに入札に附して移築工事に取掛かり舊建物の一部を圓山動物園に、一部を植物園內に移轉し圓山の分は臺北市の所管に植物園の分は中央研究所の所管に屬せしめ何れもこれを有效に利用することとなつた

米國の好調も 海運界では期待せぬ
爲替の慘落も有難味が少い 村田商船副社長談

十六日來臺した村田大阪商船副社長は、三年振りの來臺でもあり、殊に東部各港の開發漸くその緒に就き花蓮港築港の著手と共に將來の發展見るべきものありとしまだ見ぬ同方面を此の機會に視察の豫定であつたが、微恙の爲めそれを見合せ二十日基隆出帆扶桑丸で歸阪の途に就くこととなつたが、彼の記者に次の如く語る

海運界の不況も久しいもので世界の景氣が直らぬ限り或は戰爭でも起らぬ限り、海運界回復の目途もつかぬ、何分世界各國は國際の隔壁に立てこもつて自給自足經濟主義をとつてゐるから國際貿易は杜絕れる一方で貿易の量が減れば船の方もやつて行けない、最近爲替が又

暴落し たので邦船の對外的運賃、傭船料の收入採算は有利となつたわけではあるが肝腎の貿易が不振で貨物の量が少くては有難味も少いと申すもの、我が大阪商船は本期までに五期無配を續けてゐる、瀨戶內航路で阪神汽船との間に猛烈な競爭を續け犧牲を拂つた關係ばかりでなく、世界各國に就航船の普及した今日の商船としては矢張り世界的不況の影響を受けないわけには行かぬ、然らば何時になつたら景氣は直るであらうか……遠く米國の財界は株式の熱狂買を中心に多少好調を呈して居るが、之が私には不思議に思はれてならぬ、從來米國では大統領の選擧が行はれる年には景氣の好いタメシがない、四年毎に行ふ選擧が濟んで安定したところで一寸好い目を見せることがあつても選擧の年によくない慣例を破つて米國の株式が立直つて來たのは他に理由があるのでないか、思ふに英國の磅が安くなるのを恐れて

米國へ 逃避する意味で米國の株式を買ふ、これは英國の事業が惡く紡績の如き衰退の傾向甚だしく其他製鐵、海運とても同じで英國の資本家が株價の向上を目掛けて米國の株式へ投資するといふことも一因ではなからうか、も一つは昨年のうちに戰爭が起ると傳へられ、戰爭と云へば株は眞つ先に上る例からスチール株が暴騰したやうにも思はれる

期待も かけられぬが、海運界としては自給自足主義から以前の國際經濟に立返るか、或は戰爭でも起らぬ限りウダツが上らぬものと云はねばならぬ、鐵道と違つて佗しい海、無軌道の海運に就航が殺到するのは當然で不況が續き競爭が絕えぬ間船會社が苦惱を續けるのも運命だと觀念してゐる

今牧博士 一切を自白
十八日起訴さる

【東京十八日發電通】今牧博士を中心とした第二次育英疑獄事件は十八日に至り一切を自白し夕刻起訴十九日市ヶ谷刑務所に收容さることとなつた

中瀨知事けふ 總督に隨行

中瀨臺北州知事は增田[illegible]部長、三上文書課長を伴ひ中川總督の金瓜石礦山視察、[illegible]巡視に隨行のため十九日午前八時四十六分臺北驛發列車で出發するが十九日は金瓜石泊り二十日は總督を州境大溪水まで見送つて宜蘭泊り、二十一日は早朝宜蘭出發郡役所となつてゐる林道路を視察し同夜歸北の豫定である

雲雀號が 歸還飛行

【羽田十八日發電通】東京、旭川間試驗飛行の雲雀號は十八日午前八時九分歸途に就き四時二十一分羽田に無事到着した

ピカール教授 成層圏探險飛行
十八日輕氣球で上空

【チユリツヒ十八日發特電】ベルギー氣象學者ピカール教授は十八日午前五時大輕氣球で成層圏探險飛行に上空した

新收穫を 期待 ピ教授談

【チユリツヒ十八日發特電】成層圏探險に上るピカール教授は語る

今度は新しい收穫を期待してゐる、風の吹廻し次第で北へ行くやら南へ漂ふやら見當つかぬ

氏は語る 離陸して待つてゐると氣球がぐんぐん上つて來て瞬く間に私の飛行機を拔き四千九百メートルまで[illegible]しぼみの氣球が氣壓が減り次第に脹れ昇騰力も恐ろしく增した飛行機は五千米で引返へした

全島米穀商組合 陳情書を提出
移出米積取運賃引上で

五州米穀商同業組合では郵商、大阪商船兩會社の協定による移出米積取運賃の引上げに對し猛烈に反對運動を起し陳情書を提出すべく起草中の所、全部完成したので十八日五州同組合連合會代表者として殖產局長、遞信部長宛各一通を臺北州役所に提出した、陳情の要點を示せば

運賃引上げは移出米商側と船會社間に直結するも其の負擔は生產者たる農民に轉嫁するものであり、目下本島農村は引續く米價の低落に既に生產費を割る名狀すべからざる窮境に彷徨して居り、今や其救濟を叫ばるる處の非常時に際し此の上一段の負擔を強ふるが如きは甚だ慘酷である、吾等米穀商同業組合は農村の

(一)島內各港積出し內地各港揚の運賃としネット一十錢卽ち低下の事(運賃値上を[illegible])

(二)以入も廢役と同率にすること

(三)實施期を十一月一日とすること(現在一期米の積出前期にあり早急實行さるるに於ては其打擊甚大なるを以て十一月一日より實施されたきこと)

(四)以上三案を提示して船會社の考慮を求め若し是れに應ぜざるときは各地に於て船會社糾彈大會を開催し社會の輿論に訴へ其決議により船會社に對する補助金の下附を廢止されたき旨督府に請願することに決定

本件實施による農村の苦境と低下要求の理由に對しては雖に親しく陳情申上げたが此際船會社側に於ても國內の事情を考慮し妥當なる解決をなすべき樣特に御配慮せられたいものである

十六日夜を期し 印度に新法
ヒンヅーと回教徒に 別箇の選擧區をもたす

【ロンドン十六日發本社特電】英國政府は[illegible]印度少數民族問題解決のため英政府は十六日夜十二時を期して印度諮問會議セットルメント法を發布する事となつた、該法によれば回教徒が多數を占むる西北方國境州においては回教徒の州議會を作らせ

自治を 行はしめ、更に印度十州內に居住する、ヒンヅー及び回教徒と異派の各別の選擧區を有する事となつた、目下全印度は七千六百萬の回教徒と約二億のヒンヅーあり、二十州以上の州更に分れ二百種以上の異語を話する四千三百萬のアンタッチャブルスがある、從來回教徒はたとひヒンヅーより多數を占むる所においても多數比例で政治上承認されず賤民は皆虐げられてゐたが今回發布の

新法は 回教徒に有利にして賤民にも地方の下院に代表を送る權利を認める事となつた

遮斷機は どうなってゐた?
關係者の陳述對立 八甲町踏切の列車事故 南署で嚴重取調べ

十六日午後三時四分臺北市八甲町縱貫線萬華驛構內踏切で下り三十一號列車にはね飛ばされ、左上膊の骨折其他の重傷を受けた市內城江町一六七曾川(?)は直ちに臺北醫院に收容手當を加へたが十八日午前五時遂に死亡した、南署では機關手古川後太郎、踏切番八田元次郎の兩名を呼び出し城之內警部補係で事實取調べを開始し十六日の取調では兩人の陳述が

略一致 して居り事件は解決するかに思はれたが十七日午後に至つて踏切番八田元次郎が突如前日の陳述を翻へし、事件當時遮斷機は全然降ろさなかつたと主張したため南署の取調では重要な一點に於て兩者の陳述は對立するに至つた

踏切番の陳述 驛からの合圖に答へた後見張に立つてゐた時列車が踏切に近づいてゐたが[illegible]遮斷機を降ろさうとして居たところ荷車が踏切を通り過ぎやうとしてゐたので荷車の通過を待つて遮斷機を降ろさうとして居たところ列車は接近して來るのに荷車が動かないので仕方なく荷車に助勢して通過させるやう努めたが車は動かず列と語つた

機關手の陳述 最初遮斷機が上つてゐたので合圖すると遮斷機は降りだし軌道に何物も認めなかつたので進行を續けた、事故が起つて急停車して見ると遮斷機が上つてゐたので自分は踏切番に詰問した

所の如く兩者が異なる陳述をなし一步も讓らざるため問題は益々複雜になり

南署で は引續き兩人を嚴重取調べ又現場取調べを行ふことにしたが機關庫側と鐵道部側との仕事の性質はややもすれば對立し勝ちなところから問題は相當重大視してゐる

岡野辯護士は 自分は十六日三十一號列車六輛目の客車に乘つて居たが[illegible]と語つた

明糖問題の 答辯につき協議
大藏、司法兩當局が

【東京十八日發電通】明糖脫稅問題に關する大藏省の態度闡明に關し司法省首腦部は十八日午前十時官邸に會合し本問題は當然臨時議會に於て質問提起さるべきを以て檢事局が脫稅額四千萬圓の見解に對し大藏省は僅か七十二萬圓と認定した喰違ひの點に付き司法兩相の答辯を一致せしめ置く必要があるので其の點を慎重協議を遂げた

七十二萬圓を 明糖で卽納
問題は一段落と 會社側で語る

【東京支局特電十八日發】久しく世間の耳目を聳動せしめてゐた明治製糖の所謂脫稅問題については大藏省の査定通り、會社側は昨日追徵額十二萬餘圓、附帶稅金六十餘萬圓合計七十二萬餘圓を卽納した、右につき小澤支配人の語るところによれば

長らく各方面の方々に御迷惑をかけたことは眞に相濟まぬので、今度のことは私共が脫稅しやうと云ふ心算でやつたことでなく仕事の結果が脫法に觸れてゐたためで當方もありませんこれで會社としては問題が一段落したわけです、例の三千萬圓云々の件について色々云ふものもありますがこれは會社としては何にもないことで唯政治問題として議會あたりで論議されるかも知れないがまさか大藏省が一旦行政處分済のものを更に再び覆すやうなことは萬あるまいと思ひます

甲子園野球戰 愈よ準決勝
熊本工業對中京商業 松山商業對明石中學

甲子園全國中等學校優勝野球大會の第七日(十九日)はいよいよ準優勝戰に入り試合は次の組合せに依つて行はれることとなつた

一、午前十時 熊本工業(南九州) 中京商業(東海)

一、午後一時 松山商業(四國) 明石中學(兵庫)

◇熊本對中京は攻守共中京に一段の强味ありと見られるが中京吉田投手が熊本打者に示した如き不整な投球を再びするならば一日の休養を得た熊本軍は必ずや猛擊を發揮して油斷ゆるされぬ白熱戰を展開するであらう

◇試合前最も期待さるるのは午後一時から行はれる松山對明石の一戰で[illegible]

中京勝つ 7對2で長野敗退

第三次戰の最後中京商業對長野商業[illegible]

中京	4	0	0	2	0	1	0	0	0	7
長野	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2

臺北市の 簡閱點呼
九月八日から五日間 所在不明者が十一名

昭和七年度簡閱點呼臺北市第一期は九月八日から五日間步兵[illegible]第一聯隊に於て擧行さるることになつたので臺北市兵事係では約千二百人の人に令狀を發付したが左記十一名は所在不明のため[illegible]

下村貞次、[illegible]、大內[illegible]、石井[illegible]、小山[illegible]、山口[illegible]

商業美術展
今度は臺中で 二十八日から開催

臺北で開催中であつた商業美術展覽會は十八日を以て大成功裡に終了を告げたので殖田殖產局長から臺中州會議長たる野口知事に聯絡し二十八日から三十日まで三日間臺中物產陳列所に於て開催のことに決定した

紙芝居のレコード
日蓄、コロンビアで發賣 精巧な舞臺を附錄に

【東京十八日發本社特電】賑やかな明るい唄に生活苦を隱して街の大路、小路を面白おかしく流し步く紙芝居、チンドン屋はこの失業にもめげず數が三千名を下らないと云ふ盛況であるが、東京市內だけでも毎日押し出す人數が三千名を下らないと云ふ、これに次いで昔の紙芝居は教育として兒童學から盛んに歡迎されてゐる

紙芝居 は往々兒童の教育上面白からぬものもあると云ふ非難され、種々議論も擬らされ、中には教育家や[illegible]で紙芝居を利用すべしとの意見も出され初めもこの流行を利用して[illegible]だけの援助を與へることになつてゐるので、日本蓄音器のヒコーキレコードでは

當業者 のために紙芝居レコードを、コロムビアでは「スピード三郎」を、「義人を護れ」と云ふ何れも精巧な舞臺を附錄にしたレコードを製作したので、今後は單に街の藝術としてではなく一般家庭にも流行するに至るであらう

南門青訓生の 野外教練

臺北市立南門青年訓練所では二十日午後二時から第二回野外教練を新店方面に試みることとなり同日午後二時四十六分萬華驛發、三時十六分新店着、同驛[illegible]をなしつつ十一時臺北の豫定であるが西澤市尹、川[illegible]は臺北州で市の事務監督を行つてゐるので出席不能であると

「義人吳鳳」の上 映は今夜限り

芳乃館に於て上映されてゐる[illegible]プロ獨特の映畫「義人吳鳳」は非常な人氣を呼び秋田、[illegible]の各民間出演の「ロボットの衛生」も觀客にアッピールし十八日の夜の如きは滿員札留めの盛況であつた本興行は十九日限りの豫定である

溺死體の 身元判明
肺病で貧困のもの

十六日午後四時頃臺北州淡水郡淡水街淡水驛裏下に漂着した溺死體は廣東人の苦力で魚類に食はれて居り年の頃二十四、五の本島人男と推定されてゐたが右は臺北市太平町[illegible]

凱旋の選手 サンピドロ出發
春洋丸船上の陽氣さ

【ロサンゼルス十七日發電通特派員】オリムピック日本選手團第一船春洋丸は十七日正午サンピドロ發各選手も往きと違つて寛いだ自由さで陽氣の限りである、日本に招かれたフインランド選手一行も大洋丸で同時にサンピドロ發、前後して日本に向つた

職業戰線潛行記(一六) E記者
百姓の群に入り 農耕生活を體驗
『農村救濟』も關せず焉の農民 臺南州柳營の田園から(一)

臺南を出る時から雨であつた、美女の纖手に觸感をおぼえさせるやうな涼風が細雨を交へて輕く頰を撫でてくるのを快く感じながら記者の自動車は縱貫道路を北へ北へと路面の凹凸に車輪を木の葉のやうに揺つてゐた

× ×

今上陛下御大典の記念事業に時の知事さんが奬勵してほつて植栽したといふ檬仔の並木は三尺から四尺くらゐに伸びてゐるがまだこの平坦な道路に詩趣を添へるといふところまでは行つてゐない、兩側に規則正しく植込まれたこの並木に檬仔が實を結ぶ時、沿道の人々はサゾや檬仔の食傷に惱むことであらうと餘計なことを考へてゐるうちに新營郡と新化郡との郡界をなしてゐた曾文溪を突破した

× ×

新營郡內では殆ど田の稻の[illegible]と一間あまりに伸びた甘蔗と盛[illegible]製糖の三崁店製糖工場……そんなものが目についたぐらゐで水田が殆ど見當らないのを奇妙に思つたそれが新化郡にはいつてさらに曾文溪橋を渡ると彼の嘉南大圳の水はドウドウたる水聲をふるひつつ勢ひよく流れてゐる幹線水路の決に大圳の水を見た時、先づ喜びに似たある感じのトキメキを感じ、かつらに新營郡下に入るや大圳の水は道標なく流れて眼界を遮るものなく水田は一面にひらけて、淡綠の早苗は潑剌たる生氣を大地に漲らせてゐる

× ×

臺南から十數哩も走つたと思ふころ雨足はやや弱くなつた、中央山脈の起りとも思はるる山々が遙か遙か彼の方に紫黑色に幾條細の空と淡碧の水はあたかも細雨にとかされた名畫のやうにその美とその悠遠さをもつて人間の心を芯から吸ひ込んで行きさうである、農人の群はこの自然の中に抱かれてその日その日の勤勞に汗と脂とを流しながら『農村救濟』とか『自力更生』とかナドナド……さうした自分たちのために喧傳される局にある人々が九段の[illegible]をつづけてゐることも何知らぬげにとしか思はれる働きをつづけてゐる

× ×

記者は(臺南州新營郡)に於て農人の群に入り、曾は嘉南大圳の水に浸されつつ新營の水田に農耕に從事したのである、そこには本島農人の勞力の圖が展開され、この生活は記者の胸に深く刻まれた(寫眞はE記者(右)百姓ぶり)

特別廣告
戰雲 三日月 第一卷
次回に公開する映畫
河津清三郎と[illegible]園子の主演
巨彈の選擇 芳乃館

漢文 臺灣日日新報

關武藤全權派遣滿洲
國民政府以爲第一步
羅外交部長發出聲明

十八日南京電。對武藤全權之派遣滿洲。國民政府經蔣作賓公使。對日本政府提出抗議。十七日。蔣公使將日本回答轉達。爲是羅文幹外交部長。發出聲明如左。近復將出第二次抗議。

日本派遣武藤全權于滿洲者。爲正式承認之第一步。且欲令滿洲國。日本對國際聯盟。同大使之派遣。與通常時有異。不拜呈國書。罷稱爲在滿領事監督之意味。然滿洲乃日本之傀儡。不須捧呈國書。日本如不承認滿洲國爲獨立政府。則有吉公使。當然爲監督。日本外交官。以甘言欺騙世界。一面軍部。一具以武藤大將之派遣。稱爲事實上之正式承認。日本之眞意。在于脫退。略可明瞭。世界若以日本承認滿洲國爲正當而默止則已。不然。滿洲派遣大使。斷然不能看過之重大問題。

都市聯合小賣業者 開全國代表大會
決議不景氣打開策

十八日東京電。小賣業者。爲講求不景氣打開方策。十八日午後一時。于日比谷公會堂。開全國各都市聯合小賣業者代表大會。決議如左。

一、百貨店法制定要望件。

深刻不況及百貨店之橫暴。于吾人生命線。有極度脅迫。吾人宜結束除去許多不合理障害。努力于信用維持增大。

而就百貨店對策。各地代表有演說。並舉實行委員。對政府運動。

南政府俄人顧問 組織滿洲擾亂隊

十七日新京電。南京政府顧問馬加魯(帝政俄國之陸軍少將)。七月二十四日。受南京政府某要人所囑。在上海受領三十萬圓。于浦汐以俄人一千。華人五百。組織滿洲擾亂隊。分作二十餘班。使潛入滿洲國內。而與蘇俄聯邦諜殺機關聯絡。著々策謀擾亂。其前途殊爲重視。

學良舊將 連署留任

十八日北平電。萬福麟。宋哲元。商震等河北全將僚五十七名連署。十七日電呈學良如左。

勿因一人之要求。而輕決辭職。若必欲引退。吾等一同亦俱去職相從。蓋對學良引退。試爲留任運動。

中外要電
軍部新滿蒙建設案

奉天消息。關東軍特務部自小磯參謀長。長本部之後。網羅英俊。爲其中心如吉田大將。尤見飛躍。最近帶關東軍滿洲經濟建設統制根本策案上京。與武藤司令官。小磯參謀長其他該軍幹部面商。合行決定。該案內容如左。

一、以日滿兩國共存共榮爲基調。
二、以國民全體利益爲基調
三、確立國防經濟。
四、不違以上宗旨之範圍內。遂行最高限度門戶開放。機會均等政策。

促進外人企業。外資流入。

北滿水害應施五政

新京消息。北滿平野。耕地二百四十七萬四十町。十中有四浸水。而因以浸死者。十有二三。初料本年大豆。增收二三成。而今欲求二三分。或不可得。其他存貨。亦多腐敗。新京現物。月初十三圓。跑爲十六圓半。今年恐不能輸出。其於滿洲國。影響絕大。政府當路。大爲憂慮。加以兵匪橫行。高粱輸出。不過七八分。大半充爲國內農民重要糧食。農民之窮。臻於絕頂。治安問題。愈難解決。且水退後。疫症猝起。災黎救濟。浸地復舊。均應善後。滿洲國。向所標榜之王道王政。正可乘機力行。以安輯民云。

籌合救恤滿洲災黎

東京消息。柳川陸軍次官。擬於次回定例次官會議。關滿洲國水害罹災五十萬民衆救恤。帝國政府。所當積極乘出之件。表示重大意思。結果或組官民合同救恤委員會云。

大藏檢事爭查定率

明治製糖脫稅問題所關。東京稅務監督局。否定東京檢事局脫稅額。而復以總額七十二萬圓。追徵會社之措。宮城檢事正。去十七日午前十時半。報告林檢事總長。協議大藏省行政上之見解。檢事局法律上之解釋。今後對策。卽大藏省。與檢事局。查定率見解不同。成於欺罔手段。法規上已明白。縱得以上精製糖。不成逋賞稅。逋脫問題。不認爲脫稅行爲。但檢事局之意。不讓半步。再欲設法。不限明糖。其他四大製糖會社。亦同除下糖分。顯然誤稅。務官吏。凡此不正。皆欲摘發云。

民政及國民同盟 對日銀降利批評

十八日東京電。日銀降利所關民政黨之批評如左。

日銀之降利。由政府之低金利政策立場卽行。由是特殊銀行其他一般銀行。亦應追隨。而實現低金利政策。以此旺盛國民購買力。而于產業振興上殊有力也。

國民同盟山道襄一氏語左。

吾等非執主張以低金利或高金利而進者。日銀既降利。郵貯之降利。或爲適當亦未可知。如郵貯對預金三十億。預金者僅三千九百萬餘人。每人平均不滿三十圓。如此零細貯金利子降下。其不知物之輕重緩急亦甚矣。政府政策。對一般國民無關心也。

郵便貯金降利 臺灣亦隨
貯金諒不減少

政府當局。欲指導金融市場。確立低金利政策。於遞信。大藏兩省意見一致。率先降郵便貯金利息。去十六日定例閣議。業已決定降下率及實施期。依該決定案。據督府遞信部當局所談如左。曾接拓務省電。謂該案上程于閣議。照原案決定。於是臺灣。朝鮮。樺太等。各追隨內地。降下一分二釐。有處實施後。貯金或減。然想無是事。觀從來經驗。似無甚影響。最近臺灣郵貯及振替貯金並人員新舊利息比較如左。

	金額	人員
貯金	一六、四九五千圓	九三、五三三人
內地送金	二、三三	三五、四六五
振替貯金	[illegible]	[illegible]

		現行率	改正率
普通郵貯	內地	四分二厘	三分
	臺灣	四分四厘四毛	三分二厘四毛
據置郵貯	內地	四分四厘四毛	三分二厘四毛
	臺灣	四分六厘八毛	三分四厘八毛
振替貯金	內地	三分六厘	二分四厘
	臺灣	三分六厘	二分四厘

政府爲補缺陷稍讓步
政友會幹部鎭撫强硬派

十八日東京電。政友會之時局匡救對策。于十七日政務調査會總會。報告成案總額二年計畫十四億圓。其中依資金供給者七億圓。證券發行分二億圓。豫算關係五億圓。此比政府案。對政府豫算新一億六千萬圓三個年五億圓。政友會爲二個年計畫五億圓。致生相當差額。由此數字的見解觀之。五十步百步之差。如入議會。政府爲補此缺陷。以豫算外支出方面。多少讓步。以容政友會之意向。自見妥協。故政友會最高幹部。亦以自重態度爲實之指導精神。鎭撫黨內强硬派。便爲軟化。

臺南小商工救濟短資
籌備進行續聞

既報臺南市當局計畫救濟中小商工業者之短期小額金融損失補償案所關。其後當局與市內各信用組合之接洽。經已就緒。擬由十月一日施行。現應理諸事。亦已着手籌備。近數日中。將再集關係之商工業者諸代表。開一礎商會。就該案之進行。並融通金額。妥爲商量。聞該案實施後。對於借款。每日利子百圓。按三錢。就中三厘由市津貼。其補償損失總額。初按萬圓。而運轉資金亦僅按二十萬金。迨後調査。其津貼額與資金非有至加倍。實不足以資轉運。然該數財源之籌出。市擬於爲力。乃欲求州補助其半數。今川知事。亦已許贊襄斯舉。故其實現可期。而該案之運用。各處見報載。亦有欲效法者。但未明其底蘊與辦理之法。近來函請示者頗多云。

政府購上抑持現狀
縱有反對亦不行移入制限
河田拓務次官談

東京支局十七日發。就植民地米統制。大藏省一邊。因購上米。以資金難爲理由反對。傳有頓挫。然對此。河田拓務次官。談其大要如左。

農林省一邊。聞有資金爲難之事。但右統制案昨日經由同省。提出大藏省。尚不至於頓挫之程度。然結局。或果至是。亦未可知。若此統制案。不得實施。則維持現狀。對此。縱如何有力反對。植民地米。移入內地加以制限。絕對不能。又以現狀持續。爲不可之時。有方法否。尚未考及云。

時評

○軍部新滿蒙建設案。其大方針有四。一、日滿共存共榮。一、國民全體利益。一、確立國防經濟。一、門戶開放。機會均等。凡此力行。公諸天下者。

○且歡迎外人企業。外人投資。而門戶開放。機會均等。亦主最高限度。外人私發過計。暗中飛躍。徒自吃苦耳。豈眞有補哉。

○政友會。國民同盟。於政府匡救案。均有異議。顧其所唱對策。國民聯盟之勿論。有狂言者。然國力果否能堪。一無遠算耶。更宜深慮之。

○大藏省。與檢事局。製糖査定率。見解不同。檢事局。決定力爭之。黑白亦日早分。國民亦一日早知適從矣。

○日銀降利。臺銀配利。皆財界好消息。島內一般高利貸。及久擱配之金融業者。從而效之。內臺經濟界。蘇生有望也。

○張漢卿。甘下野後。義勇隊全毀壞。國府俄人顧問。募兵搗亂。一人之私慾愈遑。三千萬民愈不聊生。悲夫。

○東來消息。報米統制問題。形勢好轉。差可告慰。陳情委員。依然邁進。不止一米。凡諸移出品。並爲陳情。大使命與金。副產物亦收矣。

○島內姦淫橫暴。案日堆積。間有入迷宮者。研究指紋。利用科學。檢擧上最捷徑也。一般刑事。豈普及之。奸邪再有容身之地乎。

○無賴爲害。內臺一是。熊本縣下。有青年團。能除其尤兇殘者。以安數村。本島則無如之何。北金泰諸

○霧峰有子訟父寶業。而父敗訴者。不論如何合法。父子爭訟。大不合理。誰起而是正之。

嘉義市大水溝埋塞 另鑿新圳以防浸水
中埔間道路亦擬變更
南門町新設球場近將實現

嘉義市內地勢。城隍廟附近最高。郵局及東門町井水井方面最低。據測量者所談。自海拔計算。郵局屋上。方及城隍廟石階。故日前暴風雨。郵局附近浸水二三尺。井水井方面四尺餘。居民皆置椅于床上。而靜坐徹宵。以待退水。同市內大水溝。由井水井。環迴南門町派出所南方。經郵局前。而入車店附近道將圳。每值雨則不能消退雨水。故有浸水之禍。年來當局。意爲埋塞。再由山子頂方面。新造大圳。經角子寮改隸前莿圳。而至大溪厝。而嘉義中埔間道路。現當經山競馬場附近。及南門町派出所前。亦擬變更。使經由阿彌陀寺道路。在於同地附近。新設野球場。不久將見實現云。

航空妙技練習 飛機送到
廿一日在練兵場

來二十一日。擬于臺北市練兵場舉行之航空妙技練習。其飛行機。二百三十馬力。已於去十四日入基隆港之大和丸送到。十六日早。由汽車輸送來北。立撤往臺北練兵場。十九日午前中組立完了。同日午後。著手準備。二十日舉試驗飛行。二十一日午前八時開場。同九時。飛行。若遇降雨。則延期于二十一日午後一時云。

南投登山隊
十三日躋絕頂
十四日歸來

旣報南投山木繁茂氏所募登山團員。本有二十餘名。嗣因豪雨所阻。首途期日展緩。及至登山。一行只有十二名。均是相當人物。卽興農主事吉滿敬勝。農業主任陸軍步兵少尉松本里藏。農會技手。元神官松井梅吉。農會技手山中喜壽一。內地膳所中學生外山聰垣。名間庄爲吳東淡。中野中學生吳瑞同法政大學生吳光謨。臺北商工卒業生陳連科。名間庄長山口孫一郎。大阪太陽營業部員原淺太郎。合主催者計十二氏。年齡最高六十六。最少十六。十一日朝發南投。繹集々。水裏坑。晚至東埔一宿。十二日朝發東埔。經崖[illegible]嶺。步步而登。夜宿八通關。十三日午前四時發八通關。由吳光謨。陳連科二氏。執旗先登。午前六時已見所執之旗。招展於一萬三千八尺之上空。俄而一同繼至。斯時仰視上空。晴天如洗。絕無片雲。凡中央山脈。高低起伏。東西海上。波濤滾々。縣々在目。俯瞰平野。一碧無際。一行睹此。萬慮頓消。不禁心曠神怡。初登者以爲山上不時皆現如斯大觀。據山本氏謂須登山已三十餘次。得睹此景者。尚是初次。於是向神社前陳列果品香餅。一同稽首致賀後。由山口氏。高唱三陛下萬歲。吉滿氏唱大日本帝國萬歲。衆和之。次各舉祝杯。午前九時。在神前合唱國歌後。於喜氣洋溢中下山。越八通關。遲到東埔。浴於溫泉而宿。十四日傍午抵南投驛解散。

兵匪來襲南臺驛
滿鐵本線列車不通

十八日奉天電。十七日午後十一時四十五分。復有五百匪賊。來襲滿鐵線南臺。湯崗子間。電信電話全部切斷。破壞南臺北一米線路。十八日午前一時。匪賊三百。包圍南臺驛猛擊。勢倍頑强。同地守備之我警官自幹部。守備兵等。必死防戰。經六時間不曉。始漸擊退。爲是滿鐵本線上下列車。運轉大混亂。乃避難于鞍山。遼陽。入石橋待機中。開通期尙不明。

賭徒一串四名

嘉義市朝日町四丁目前科四犯林龍禎。年三十四。及同市元町二丁目前科二犯張清旺。年三十。同前科三犯蔡家泉。年三十。及虎尾郡西螺街西螺人李番薯。年三十。右四名。於去十六日午前二時頃。在蔡家泉宅上。賭四色牌。被嘉義署刑事踏入。全部拘人司法室究辦中云。

州下腸疾
十八日三名

臺北州下。入八月來。腸疾猖獗一節。已如前報。去十八日。罹患疾者達三名。卽末廣町四丁目六番地宮田稻子。年二十一。建成町一丁目五十五番地劉氏謹。年六十一。雜東郡雜東街八番地吳長福。年三十五。入臺北醫院。吳已死亡。又市內西門町三丁目十七番地志田盛司。年十一。亦罹赤痢。入臺北醫院云。

中川總督啓節東巡
豫定九月一日歸府
中瀨知事一行送至宜蘭

中川總督。豫定十九日午前八時四十六分。自北啓節。以巡東臺灣一節。略如所報。是夜擬投金瓜石貴賓館。二十日。望蘭陽大濁水而發。臺北州中瀨知事。則偕奧田警務部長。三上文書課長。同日隨行送至宜蘭。總督一路。直入花蓮港。及臺東兩廳管內。到處巡視。九月一日啓節歸府。知事一行。則定二十一朝。自宜蘭起行。經宜蘭街道。入文山郡。觀察一帶道路。是夜歸廳云。

基隆鰹業 漁況順調

據臺北州水產試驗場調查。八月上旬。基隆鮮魚漁獲額。二萬七十九尾。萬二千六百八十二貫八百兩。平均體重六十三兩八。從漁船加一隻。爲四隻。漁場在北島。加美禮附近。蘇澳灣等。海況頗順調。又本年自從業以來漁獲額。十四萬九千八百三十二尾。八萬四千七百九十九貫二十兩云。

太魯閣峽 建宿泊所
經費三萬圓

國立公園候補地之太魯閣峽。近來觀覽者激增。且皆由勝地宣傳協會出爲種々設備。然當局亦就施設考究中。今回中川總督初巡東部。亦擬觀太魯閣峽。於是當局欲擴張太魯閣口至仙環峽道路。俾自動車得通行。且將巴拉楷番產教育所。徙于他處。將該地址。建築宿泊所。以圖觀光者便宜。該經費按三萬圓。由十四年度豫算。本督府當局贊成云。

瑞芳養豚 獎勵等級

瑞芳庄畜產組合。者番向希望者。配給巴匾舍種母豚。去十四日。爲養豚家便利。卽向桃園並土城庄斡旋購入巴匾舍種十八頭(現在庄內二頭)。俾愛豚家飼育。豫定來三十一日。欲舉第一回審查。飼至滿百八十日。全部出品於養豚肥育競技會。開其賞級。卽一等五十圓。二等三十圓。三等十圓四等五圓云。

入院死亡
挽貨車夫負傷

臺北市堀江町百九十三番地苦力陳專。年三十九。去十六日午後三時四十一分。挽貨車至八甲町鐵路門之時。被臺北驛發南下列車撞倒。負重傷入院一節。已如前報。然陳顏面腳部負傷外。肋骨折去。內部出血。意識已不明瞭。入院後。至昨十八日午前中死亡云。

高州牛畜
恒春一頭三圓
多屠殺售肉

高雄市下現在牛畜數。約有九萬頭。內三成爲黃牛。七成爲水牛。一年間售出他州者。數年前。約有一萬頭左右。然最近每年僅三千頭內外。牛畜剩除不少。價金比十年前。賤約七八成。如琉球及恒春方面。壯黃牛一頭。僅賣三圓。又屏東附近。若十圓至十八圓。得購買一頭。於是最近。皆多屠殺。售肉于一般云。

新竹市區計畫
追加豫算手續後興工

新竹市。依匡救事業費之市區計畫。仰自東門至蓬萊酒場。四間道路。擴張爲六間。更將該線路延長至鈴木商店前。作一新道路。連絡城隍廟。並北門通。與東門通。一面縱貫道路。此時自屯。當管社前至南門通。擴張爲八間道路。架設南門橋梁。工事俟追加豫算手續後興工云。

本社宜蘭取次店
主開納涼活寫

宜蘭街張振茂氏。引受本社宜蘭取次店。本年八月值開業三週年。爲開讀者慰安。擧納涼活動寫眞及音樂會。去十六日午後七時半。開於宜蘭公園廣場。特設讀者優待席。上映種類。有實寫。哀悲劇等。計十數卷。時恰逢中元良宵。玉鏡高懸。男女觀衆。讀者外。一般觀覽客。無慮二千餘名。合場內外。殆無立錐餘地。頗博人氣。至午後十一時頃。盛會裡閉會。

慈聖宮河燈熱

稻市慈聖宮。於去十七日卽古曆十六夜。大放河燈。入夜水燈頭。燈排。花燈等。聚於宮前。沿途觀客堵列。甚形熱鬧云。

北一中高松 舉二回戰

高松商業野球團。往中部見學比試中。來二十五日午後。再來北。二十六日休養。二十七。八兩日。本欲與臺北商業。臺北工業比試。第以臺北一中。高松商業。皆希望舉第二回戰。協議結果。二十三日午後一時起。會於圓山球場。然前日第一回戰。竟以五對三。高松敗。此回高松。得復仇乎。斯界咸俱有多大興味云。

新化山上庄 建匙球場
聲明加入者多

臺南州市兩當局。自前計畫於新化郡山上庄之水道水源地。欲利用其山丘自然形勢。建一大匙球場。曾經延聘斯道專家踏査。已視爲適地。是以川村內務部長。森市尹等。乃出爲奔走。集市內並州下重要官紳。及有趣味於斯者四十餘名。爲發起人。共設一臺南匙球俱樂部。並勸誘島內外各地人士加入。其建設及維持一切經費。仰諸會員捐出。而入會金每名按三十圓。會費州下月三圓。州外年十圓。場之興建。近將著手。豫定兩期後。則得開場比賽。市則於計設當時。發來各地勸誘會員。現中北部嘉義高雄方面。聲明加入者頗多。竟超豫期人數。該球場距市五邦里餘。自動車需時四五十分。土岡起伏。樹木鬱茂。果香馥々分文。泉發兩溪。環繞其間。山水明媚。誠一絕好去處。他日告成。市之近郊。又多一消遣地云。

翰墨因緣

▲臺北稻江城隍廟前所設沿海冠首聯文。承各地區人。惠寄珠玉。計達二百餘。昨經劉得三氏選取二十。發表如左。一臺南林珠浦。二臺中王竹修。三海內侯陳鷗綠。四文山文淵生。五萬華陳子敬。六同陳福香。七同陳子敬。八新竹陳金能。九同郭江波。十同郭江波。十一文山文淵生。十二宜蘭盧氏鏡紅。十三臺東賴采俊。十四新竹郭江波。十五臺中江介石。十六臺北高雅游。十七萬華陳柑夫。十八同人。十九海內侖昌林清致。二十臺中王乘道。

▲基隆復旦吟社。本期輪值黃昆榮沈藍舫二氏。開於基隆水源地。社員全部出席。是日天氣頗熱。少憩樹蔭納涼。忽見貯水池山腰一鹿。徘徊其間。一齊鼓勇登上。向前追捕。獲得隨擬送鹿爲題。七絕支韻。得詩數十首。選取後發表。斟人吟筵。至鐘鳴十下散會。

▲彰化崇文社。第二十期臨時課題。文題內地農村救濟策何以除外論。縣文宗魏詳非氏評選。十名內如左。一臺南潛隱。二楊梅吉道興。三楊梅楊星亭。四澎湖盧三多。五萊南陳丞澤。六楊梅楊星亭。七文山文淵生。九彰化張銘鋤。十布袋蔡搜梅。

▲住臺北市古亭村溺社友周士衡氏。月之十一日。溺死於池前池中。兹有臺北市下奎府町四ノ二九施搜鶴氏。爲舞東詩輓聯。投稿者。可寄交於同氏之處。以便彙收云。

瑞芳

再覓水源

瑞芳九分鑛山乏水一事。既如前報。去十六日。牛越庄長。再偕郡州技師。親爲三貂嶺並大粗坑四番坑探覓。

高女見學

月十六日。基隆高等女學校生徒三十餘名。由新美敎師引率。搭午前四十三分之下列車抵瑞。一行赴金瓜石鑛山見學。同日下午。搭瑞芳驛發四時五十四分之上列車歸基。

定安全日

瑞芳監視區管內。制定每月十六日爲警察安全日。卽是日全管內警察職員總出動。指導一般交通。並美化作業。衛生宣傳。又與彌疾防遏事業聯絡。向[illegible]及柑子瀨傳外部作業。

基隆

前期戶稅

基隆市。昭和七年度前期分。戶稅調定額。六千九百十九圓四錢。同戶稅割。六萬七千九百四十六圓七十四錢。納稅人員。一萬四千三百二十三人。納稅告知書。經由町委員及世話役。配付各納入。納期限本月二十五日。納稅人各宜留意納期。若按延過期。恐被督促也。

美舉匯出

基隆內地人醫師會。鑑景氣非常不況。貧病者漸多。者番特寄附施療券三百枚。託基隆市社會事業助成會。妥爲處置。凡有貧病者。欲受施療之時。可向方面委員說明。受領施療券。持此券者。向市中內地人開業醫。不論何人。皆可無料就診。又基隆旭町基隆牧場會社。對市內受公費救助中之窮民。欲施與牛乳。每日限一合。凡欲向領者。可將救助證。提示於牧場會社。並攜帶容器。則可無料受領。美舉也。

沙鹿

海浴開場

大甲郡淸水街高美海濱新設之海水浴場。去十七日。午前十時。在該場舉開場式。是日官紳臨席者衆。遠近往浴之人。亦自不少。且有諸種餘興。稱該地未有之盛會云。

大庄中元

大甲郡梧棲街大庄之中元。例以十五日。燃放河燈於梧棲港。村民分角鬪勝。不意是晚各團整列並行。及將抵梧棲。竟被當地警官阻止。故不許旗鼓而入。後惟道士水燈首等十數人。准與放入。餘皆至南簡埔。敗興而回。又十六日。普施餓鬼。入夜各村民鋪列酒席。滿庭以祭。雖曰不景氣。爲因兩夜演戲麥宗。遠近村男女往觀者。人山人海。

嘉義

祭典先聲

旣報嘉義城隍祭典。依例不日舉行。而逐境聚行之陣頭詩意故事。目下決定團體。超過前年。然本年總爐主。爲乘城隍祭典好機。挽回商況。不但對各團體勸誘。且向內地人一邊鼓舞。川邊參加。現承諾者。爲醫業。區。町團等云。

盜自轉車

東石郡朴子街大槺榔人。前科五犯。涂竹碑。年二十二。本年六月二十七日。始出臺南刑務所後。潛蹤至嘉義市內。十六日午後五時頃。於玉川町內外食品會社工場附近。徘徊中。被嘉義署邱刑事窺及。拘入司法室究查。自認有竊取市內檜町三丁目陳四生。外五處之自轉車六臺。價格二百四十餘圓。車證變易後。賣與大槺榔人。聞尚有餘罪云。

罰金未納

嘉義署蔡邱刑事。去十七日午前二時頃。市內巡行中。至西市場。見一舉動可疑之少年。拘入同署司法室究問。其人爲臺中州大甲郡大甲街頂店一六七番吳泉。年二十九。因昭和四年九月十四日。被臺中地方法院。罰金三十圓未納之逃走犯人云。

北港

臨時淸潔

郡當局並及罹水害。受浸水之家屋。恐汚穢不淸。卽對郡下施行雨後臨時淸潔。北港街施行期決定。十八日一二保。十七日五六保。十九日七八保。二十日三四保。二十一日會場內。

查閱書類

北港郡役所架設工事要一部。因地方民負擔之故。督府預定來月二十四日。欲派員赴郡役所。查閱其書類云。

臺南

增築校舍

北港公學校。本年度豫定增築一教室。定來二十日午前十一時。在街役場施行工事入札。已通知于各包辦人云。

州下雨害

本月初旬之豪雨。臺南州下河川及道路之崩壞流失。其被害金額。經州土木課派員。出爲詳查。其被害見積百萬圓。現已核算成案。將向督府要請補助或津貼。就中適用河川與準備河川費計六十五萬圓。[illegible]指定道路費三十五萬圓云。

犬病注射

臺南州衞生當局。爲對臺南市人家飼犬。施行狂犬病預防注射。自去十七日起七日間。每朝九時至下午二時。於所轄各町保甲事務所施行。日程如左。十七日大宮町。十八日新町。十九日開山町。二十日壽町。二十二日明治町。二十三日本町。二十四日永樂町。

詩壇

回鄕 蘇澳 范良銘

天涯作客苦無聊。兩鬢如霜志欲銷。自笑歸裝同季子。誰憐絕塞老班超。故鄕親友殷々問。舊日情懷故々撩。畢竟人生原是夢。所耽酒榼與詩瓢。

回新埔訪藍華峰先生

飄泊征塵別恨牽。程門立雪記當年。詩壇合住陳芳國。賈佛長留筆墨緣。正擬先生同朶合。那堪後起各紛遷。春風時雨多沾化。吾道東來百鍊堅。

難治之木虱
不難使其全滅

木虱抵抗力甚强。雖以驅除。依衞生試驗所試驗結果。最簡便最治方法。須用噴霧器。吹噴今津芳香油。木虱自死。厥後以木虱川(紅罐)今津綱取粉。撒布於草蓆相接之處及木虱出處。則可防木虱移殖蔓生。

故用今津芳香劑驅除後。宜以紅罐木虱川綱取粉撒布之。此等藥品。卽害蟲驅除大家今津化學博士。苦心研究所發明之專賣特許藥。到處商店販賣之。但有無效假貨。祈指定今津。又家庭害蟲驅除之事。大阪大仁本町三丁目今津化學研究所。萬人商會。